

茨城県産昆虫目録

採集データを含む詳細版 (VII)

Catalogue of Insects of Ibaraki Prefecture Including Collection Data (VII)

ハチ目 (膜翅目) Order Hymenoptera

茨城陸生無脊椎動物研究会 編集

Edited by Ibaraki Terrestrial Invertebrate Research Group



ミュージアムパーク茨城県自然博物館 発行

Published by Ibaraki Nature Museum

2025

はじめに

ミュージアムパーク茨城県自然博物館では、茨城県内の動物、植物の分布や生育環境の特性、地質・気象等の地学的特性を把握し、それらの相互関係や変遷のメカニズムを解明するとともに、自然史資料の収集を図ることを目的に「総合調査」を研究活動に位置付け実施している。

茨城陸生無脊椎動物研究会は、茨城県の昆虫類を中心とした陸生無脊椎動物のファウナ解明を目的とする団体で、ミュージアムパーク茨城県自然博物館より、「総合調査」の調査委託を受け、茨城県の昆虫相の調査を進めてきた。今回、ミュージアムパーク茨城県自然博物館開館時から進めてきた調査成果を、28目515科9,568種の昆虫リストにしてまとめ、「茨城県産昆虫目録」を発刊するに至った。

本編は、「茨城県産昆虫目録」で掲載された中のハチ目(膜翅目) Order Hymenoptera について、採集記録を付したものである。これまでに報告されたものについては“既報”として県内での記録地とそれに関する文献を、未報告の記録については“新規”として採集データを示した。昆虫相の特徴を捉えるとともに、茨城県の昆虫史を概括することができる資料であると確信する。また、この記録をもとに、茨城県の昆虫相についてさらなる解明が進むことを期待するものでもある。

本編発行にあたり、調査に協力いただいた多くの方々に感謝するとともに、発行にご尽力いただいた関係者に感謝の意を表す。本編が広く利用されることを期待する。

茨城陸生無脊椎動物研究会 山根爽一

ミュージアムパーク茨城県自然博物館 久松正樹

目 次

はじめに

目次

「茨城県産昆虫目録—採集データを含む詳細版」について	1
ハチ目 (膜翅目) Order Hymenoptera	3

「茨城県産昆虫目録－採集データを含む詳細版」について

1. 本目録（詳細版目録）は、これまでに茨城県で採集された、あるいは生息が確認された昆虫を、既存の文献ならびに現地での調査の結果に基づいて収録したもので、「茨城県産昆虫目録」(2024年、茨城陸生無脊椎動物研究会編、ミュージアムパーク茨城県自然博物館発行)のバックデータである。
2. 詳細版目録に掲載する昆虫類は、コムシ目（双尾目）Order Diplura, カマアシムシ目（原尾目）Order Protura, トビムシ目（粘管目）Order Collembola, イシノミ目（古顎目）Order Archaeognatha, シミ目（総尾目）Order Zygentoma, カゲロウ目（蜉蝣目）Order Ephemeroptera, トンボ目（蜻蛉目）Order Odonata, ガロアムシ目（非翅目）Order Grylloblattodea, カワゲラ目（積翅目）Order Plecoptera, シロアリ下目（等翅下目）Infraorder Isoptera, カジリムシ目（咀嚼目）Order Psocodea, アザミウマ目（総翅目）Order Thysanoptera, カメムシ目（半翅目）Order Hemiptera, ラクダムシ目（駱駝虫目）Order Raphidioptera, ヘビトンボ目（広翅目）Order Megaloptera, アミメカゲロウ目（脈翅目）Order Neuroptera, コウチュウ目（鞘翅目）Order Coleoptera, ネジレバネ目（撚翅目）Order Strepsiptera, シリアゲムシ目（長翅目）Order Mecoptera, ノミ目（隱翅目）Order Siphonaptera, ハエ目（双翅目）Order Diptera, トビケラ目（毛翅目）Order Trichoptera, チョウ目 ガ類（鱗翅目 蛾類）Order Lepidoptera (excl. Hesperioidea and Papilionoidea), ハチ目（膜翅目）Order Hymenoptera とする。
3. 執筆者名は、各目の説明文の冒頭、あるいは科（亜科）の説明文（コウチュウ目など）の末尾に示してある。
4. 分類体系、高次分類名、種名、亜種名については、日本昆虫目録編集委員会（編）『日本昆虫目録』（各巻）、あるいは最新の文献に依拠した。
5. 科の配列は、主に日本昆虫目録編集委員会（編）『日本昆虫目録』（各巻）に依拠した。また、それぞれの科（亜科）内における属の配列はアルファベット順、または準拠した資料の配列に従った。-
6. 通常、亜属名は示さないが、目あるいは科によっては著者の判断で併記した種もある。
7. 各目において、種番号を科ごとに1から付した。また、目によっては亜科ごとに番号を付した。
8. 詳細版目録では、種名（和名、学名）に続き、既存文献データ（既報：採集地、文献）、新規採集データ（新規：採集個体数、性別、採集日、採集者名）を記し、一部については解説・注記を付した。古い記録の採集地は、採集時あるいは報告時の旧自治体名で記しているため、次ページの「茨城県の市町村」を参考にされたい。
9. 文献の多くは既存文献データの引用元であるが、読者の利便に資するため、採集データのない冊子版においても全て掲載してある。
10. 外来種については、その旨注記している種もあるが、ないものもある。茨城県の外来昆虫類については、茨城県生物多様性センターのHPに掲載した「茨城における外来種リスト」を参照されたい。
11. 本目録は印刷物ではなくウェブ掲載PD版であり、引用に際しては下記の記し方を参照されたい。

例：茨城陸生無脊椎動物研究会（編）. 2025. 『茨城県産昆虫目録－採集データを含む詳細版 (II) - トンボ目 (蜻蛉目)』(PDF). ミュージアムパーク茨城県自然博物館（閲覧日×年×月×日）.

茨城県の市町村

【県北】

北茨城市
 常陸太田市 (里美村, 水府村, 金砂郷町: 2004年12月 編入)
 高萩市
 大子町
 常陸大宮市 (山方町, 美和村, 緒川村, 御前山村: 2004年10月 大宮町へ編入合併)
 日立市 (十王町: 2004年11月 編入)

【県央】

水戸市 (常澄村: 1992年3月編入)
 (内原町: 2005年2月編入)
 那珂市 (那珂町, 瓜連町: 2005年1月)
 ひたちなか市 (勝田市, 那珂湊市: 1994年11月)
 城里町 (常北町, 桂村, 七会村: 2005年2月)
 東海村
 笠間市 (笠間市, 友部町, 岩間町: 2006年3月 新設合併)
 大洗町
 茨城町
 小美玉市 (小川町, 美野里町, 玉里村: 2006年3月)

【県南】

石岡市 (石岡市, 八郷町: 2005年10月)
 つくば市 (谷田部町, 大穂町, 豊里町, 桜村: 1987年11月)
 (筑波町: 1988年1月 編入)
 (茎崎町: 2002年11月編入)
 かすみがうら市 (霞ヶ浦町 (旧出島村), 千代田町: 2005年3月)
 土浦市 (新治村: 2006年2月 編入)
 阿見町
 美浦村
 つくばみらい市 (伊奈町, 谷和原村: 2006年3月)
 守谷市
 牛久市
 龍ヶ崎市
 稲敷市 (江戸崎町, 新利根町, 桜川村, 東村: 2005年3月)
 取手市 (藤代町: 2005年3月 編入)
 利根町
 河内町

【県西】

桜川市 (岩瀬町, 真壁町, 大和村: 2005年10月)
 *岩瀬町は合併前は「県央」に属したが, 合併後【県西】に移った。
 筑西市 (下館市, 関城町, 明野町, 協和町: 2005年3月)
 下妻市 (千代川村: 2006年1月 編入)
 結城市
 八千代町
 常総市 (水海道市, 石下町: 2006年1月)
 古河市 (古河市, 総和町, 三和町: 2005年9月 新設合併)
 境町
 五霞町
 坂東市 (岩井市, 猿島町: 2005年3月 新設合併)



【鹿行】

鉾田市 (鉾田町, 大洋村, 旭村: 2005年10月)
 行方市 (麻生町, 北浦町, 玉造町: 2005年9月)
 鹿嶋市 (鹿島町, 大野村: 1995年9月 編入)
 潮来市 (潮来町, 牛堀町: 2001年4月)
 神栖市 (神栖町, 波崎町: 2005年8月)

【地域】

市町村名 (旧市町村名: 旧市町村から現市町への合併年月)

ハチ目 (膜翅目) Order Hymenoptera

久松正樹・井上尚武・山根爽一

ハチ目は4枚の膜状の翅をもつ小型ないし中型の昆虫で、世界で150,000種以上が知られている大きなグループである。日本国内のハチ類については、Information Station of Parasitoid Wasps (Web サイト) において、広腰亜目: 11科875種、細腰亜目有錐類: 38科4205種、および細腰亜目有剣類: 21科1557種の計70科6,637種が記録されている。これらの数値は、広腰亜目が内藤親彦・篠原明彦・原秀穂(2020)の『日本産ハバチ・キバチ類図鑑』、有錐類/寄生蜂類は日本昆虫目録編集委員会(編)(2020a)『日本昆虫目録 第9巻 膜翅目 (第2部 細腰亜目寄生蜂類)』、有剣類は日本昆虫目録編集委員会(編)(2020b)『日本昆虫目録 第9巻 膜翅目 (第3部 細腰亜目有剣類)』に基づいている。

生活様式はさまざまである。ハバチ・キバチは幼虫が植物の葉や茎の内部を食べて育つ植物食のハチである。有錐類の寄生蜂類は他の昆虫類の体内に産卵し、孵化した幼虫は寄主の体を食べて育つ肉食性のハチである。有剣類のハチは親が巣を作り他の昆虫を捕らえて巣に蓄え、獲物の体表に卵を産むものが多い。このグループは社会生活を営むアリ類やアシナガバチ・スズメバチ類を含む。さらに、一部のハチはハナバチ類として再び植物食に回帰した。但し、ハナバチはタンパク質に富む顕花植物の花粉と高エネルギーの花蜜を利用するようになった。ハナバチの一部はマルハナバチやミツバチのように社会生活を営むものがある。

茨城県の昆虫誌は、廣瀬(1981,1992)を見ると概観できる。それによると、ハチ類に関する茨城県内の調査・研究は新しく、初期のまとまった報告としては小川の記録(1973,1980)があげられる。それらに引き続き、井上尚武によってアリについて一連の報告が行われ(井上,1979,1981,1984,1986)、県内のアリ類相が明らかになってきた。また、茨城大学教育学部の山根爽一研究室により県内各地域のハナバチ相が報告されたり(石井・山根,1981;伊宝・山根,1985;齋藤ほか,1992)、藤村ほか(1991)によって牛久市日本植物防疫所におけるハチ類18科61種が報告されたりした。これらの報告をまとめて茨城県のハチ類のリストが記されたのが「茨城県の昆虫」(水戸昆虫研究会,1993)で、山根・井上(1993)によって26科308種が記録された。その後、県内のハチ類相は久松らによって解明が進み、特に異なる環境をもつ地域のハナバチ相について多くの報告が続いた(Hisamatsu & Yamane, 2006; 久松・山根, 2008; Hisamatsu, 2010; 久松, 2011a, 2011c, 2015b, 2017b)。また、Makino *et al.* (2021) は、マレーズトラップで有剣類のハチ類を県北部で調査し、12科167種を記録し、特にギングチバチ科の解明が進んだ。分類群ごとでは、日本初記録種を含むコマユバチ科10種の記録(Van Acherberg & Kojima, 1997)、ドロバチ科18種の記録(久松ほか, 1986)、セイボウ科9種の記録(渡辺・桜井, 1997)、タマバチ科19種の記録(井手ほか, 2018)、茨城県自然博物館総合調査でまとめられたアリ科の報告(萩原, 1998, 2001, 2004, 2007)などが注目される。

茨城県のハチ類相については、先に述べた山根・井上(1993)の報告以降、久松(2004a)によって43科482種が報告されたが、その後に報告はない。本目録では、久松(2004a)以降の記録等をまとめ、茨城県のハチ類として45科798種を報告する(表参照)。リストに引用した文献は、茨城県のハチ類相について関連する記述のあるものとし、各市町村発行の自然誌刊行物や県の環境報告、河川水辺の国勢調査などの一部の報告書なども加えた。

和名、学名の記載にあたっては、内藤ほか(2020)、日本昆虫目録編集委員会(編)(2019,2020a,2020b)によった。科(family)あるいは亜科内の種の配列は、学名のアルファベット順とした。

目 録

ハバチ (広腰) 亜目 Suborder Symphyta

ヒラタハバチ上科 Superfamily Pamphilioidea

ヒラタハバチ科 Family Pamphiliidae

1. ツヤヒラタハバチ *Onycholyda lucida* (Rohwer, 1910)

既報:【県北】水府村 下高倉(井上,2003).

ハバチ上科 Super Family Tenthredinoidea

ミフシハバチ科 Family Argidae

1. ニレチュウレンジ *Arge captiva* (F. Smith, 1874)

既報:【県西】菅生沼周辺(久松・鈴木,1998).

2. アカスジチュウレンジ

Arge nigronodosa (Motschulsky, 1860)

既報:霞ヶ浦周辺(国土交通省,1996).

3. チュウレンジハバチ *Arge pagana* (Panzer, 1797)

既報:【県央】水戸射爆場跡地(茨城県,1982;茨城県・野村総合研究所,1978);友部町(友部の自然編集委員会,1995);岩間町(岩間町史編さん資料収集委員会,1988);【県南】千代田町(千代田の花・虫・鳥編集委員会,2005);牛久市 結束(藤村ほか,1991;ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);【県西】岩瀬町(小川,1980);岩瀬町(茨城県高

等学校教育研究会生物部, 1973); 【鹿行】 旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

4. ルリチュウレンジ

Arge similis (Snellen van Vollenhoven, 1860)

既報: 【県北】 高萩市 大能 (井上, 1991b); 【県央】 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); ひたちなか市 高野 (井上, 2021c); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束 (藤村ほか, 1991); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

コンボウハバチ科 Family Cimbicidae

1. アケビコンボウハバチ *Abia akebi* (Takeuchi, 1931)

既報: 【県央】 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】 つくば市 筑波ふれあいの里 (鈴木, 2008).

2. ホシアシプトハバチ

Agenocimbex maculatus (Marlatt, 1898)

既報: 【県北】 日立市 宮田町 (川瀬, 2023); 【県央】 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】 牛久市 結束町 (藤村, 1992).

3. ヨウロウヒラクチハバチ (ヨウロウアシプトハバチ)

Leptocimbex yorofui (Marlatt, 1898)

既報: 筑波山 (小菅, 1975); 【県南】 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
茨城県高等学校教育研究会生物部 (1973) のヨウロウアシプトハバチは本種と思われる。

4. ルリコンボウハバチ *Abia japonica* Cameron, 1887

既報: 【県南】 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

5. アオコンボウハバチ (別名ヒメコンボウハバチ) *Abia lewisii* Cameron, 1887

既報: 【県北】 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県南】 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

6. オオルリコンボウハバチ *Abia relativa* Rohwer, 1910

既報: 筑波山 (小菅, 1975); 【県南】 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

7. ナシモモプトハバチ (ナシアシプトハバチ)

表. 茨城県産ハチ目昆虫の科別種数

科名	種数
ハバチ (広腰) 亜目 Symphyta	
ヒラタハバチ上科 Pamphiloidea	
ヒラタハバチ科 Pamphiliidae	1
ハバチ上科 Tenthredinoidea	
ミフシハバチ科 Argidae	4
コンボウハバチ科 Cimbicidae	7
マツハバチ科 Diprionidae	3
ハバチ科 Tenthredinidae	43
クキバチ上科 Cephoidea	
クキバチ科 Cephidae	2
ヤドリキバチ上科 Orussoidea	
ヤドリキバチ科 Orussidae	1
キバチ上科 Siricoidea	
キバチ科 Siricidae	9
ハチ (細腰) 亜目 Apocrita	
有錐類 (ヤドリバチ類, 寄生蜂類) Parasitica	
タマバチ上科 Cynipoidea	
ヤドリタマバチ科 Figitidae	2
タマバチ科 Cynipidae	19
シリボソクロバチ上科 Proctotrupoidea	
ハエヤドリクロバチ科 Diapriidae	1
ハラビロクロバチ上科 Platygastroidea	
ハラビロクロバチ科 Platygasteridae	12
ヒゲナガクロバチ上科 Ceraphronoidea	
オオモンクロバチ科 Megaspilidae	2
コバチ上科 Chalcidoidea	
ホソハネコバチ科 Mymaridae	2
タマゴコバチ科 Trichogrammatidae	1
ツヤコバチ科 Aphelinidae	1
ヒメコバチ科 Eulophidae	5
トビコバチ科 Encyrtidae	2
ナガコバチ科 Eupelmidae	4
アシプトコバチ科 Chalcididae	6
シリアゲコバチ科 Leucospidae	2
コガネコバチ科 Pteromalidae	7
オナガコバチ科 Torymidae	3
ヤセバチ上科 Evanioidea	
ヤセバチ科 Evanidae	1
コンボウヤセバチ科 Gasteruptionidae	1
カギバラバチ上科 Trigonaloidea	
カギバラバチ科 Trigonalidae	1
ヒメバチ上科 Ichneumonoidea	
コマユバチ科 Braconidae	27
ヒメバチ科 Ichneumonidae	100
有剣類 (カリバチ類, ハナバチ類) Aculeata	
セイボウ上科 Chrysoidea	
アリガタバチ科 Bethyloidea	10
セイボウ科 Chrysididae	23
カマバチ科 Dryinidae	2
スズメバチ上科 Vespoidea	
コツチバチ科 Tiphidae	7
アリバチ科 Mutillidae	7
クモバチ科 Pompilidae	49
アリ科 Formicidae	84
ツチバチ科 Scolidae	8
スズメバチ科 Vespidae	41
ミツバチ上科 Apoidea	
アナバチ科 Sphecidae	11
ギングチバチ科 Crabronidae	101
ムカシハナバチ科 Colletidae	15
ヒメハナバチ科 Andrenidae	42
コハナバチ科 Halictidae	49
ケアシハナバチ科 Melittidae	3
ハキリバチ科 Megachilidae	26
ミツバチ科 Apidae	51
合計	798

***Cimbex carinulatus* Konow, 1897**

既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】常陸大宮市 野上 (井上, 2021c).

マツノハバチ科 Family Diprionidae

1. マツノクロホシハバチ *Diprion nipponicus* Rohwer, 1910

既報：茨城県 (岸, 1987); 【県北】太子町/里美村/高萩市/北茨城市 (岸, 1991); 太子町/高萩市/里美村 (海老根, 1982); 高萩市 (遠田, 1978).

2. マツノミドリハバチ *Nesodiprion japonicus* (Marlatt, 1898)

既報：茨城県 (岸, 1987).

3. マツノキノハバチ *Neodiprion sertifer* (Geoffroy, 1785)

既報：茨城県 (小泉, 1987); 【県北】金砂郷村 大里 (熊沢, 1969); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2018); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988).

ハバチ科 Family Tenthredinidae

1. バイケイツウハバチ***Aglaostigma amoorensis* (Cameron, 1876)**

既報：【県北】北茨城市 関本町小川 (井上, 2021c).

2. ウンモンアシナガハバチ***Aglaostigma nebulosum* (André, 1881)**

既報：【県北】高萩市 上手綱 (井上, 1991b).

3. ハグロハバチ *Allantus luctifer* (Smith, 1874)

既報：【県北】日立市 宮田町 (井上, 2003); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 水戸市 千波町 (山根・井上, 1993); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

4. サクラセグロハバチ *Allantus nakabusensis* Takeuchi, 1929

既報：【県北】八溝山/大宮町 東野 (山根・井上, 1993).

5. イラクサハバチ (メスグロシダハバチ)***Alphastromboceros konowi* (Jakowlev, 1891)**

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

6. キリシマハバチ *Ametastegia kirishimensis* Takeuchi, 1929

既報：【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

7. セグロカブラハバチ *Athalia infumata* (Marlatt, 1898)

既報：御前山 (山根・井上, 1993); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束 (藤村ほ

か, 1991; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

8. ニホンカブラハバチ *Athalia japonica* (Klug, 1815)

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】北茨城市 和尚山登山口/高萩市 高萩 (井上, 2021c); 西金砂山 (山根・井上, 1993); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); ひたちなか市 高野 (井上, 2021c); 水戸市, 水戸市仙波町 (山根・井上, 1993); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

9. イヌノフグリハバチ *Athalia kashimirensis* Benson, 1932

既報：【県央】ひたちなか市 高野 (井上, 2021c)

10. カブラハバチ *Athalia rosae ruficornis* Jakowlev, 1888

既報：【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

11. フトコシジロハバチ***Corymbas nipponica* Takeuchi, 1936b**

既報：【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

12. オスグロハバチ *Dolerus japonicus* Kirby, 1882

既報：茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大宮町 東野 (山根・井上, 1993); 【県央】小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】龍ヶ崎市 (山根・井上, 1993).

13. ムギハバチ *Dolerus lewisii* Cameron, 1887

既報：【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

14. スギナハバチ *Dolerus subfasciatus* Smith, 1874

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

15. ミツクリハバチ *Eriocampa mitsukurii* Rohwer, 1910

既報：御前山 (小川, 1980).

16. クロムネハバチ *Lagidina irritans* (Smith, 1874)

既報：茨城県 (日置, 1973); 御前山 (山根・井上, 1993); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

17. ヒゲナガクロムネハバチ (ヒゲナガハバチ)***Lagidina platycerus* (Marlatt, 1898)**

既報：【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 納場 (美野里生物の会, 2005).

18. ツマジロクロノバチ *Macrophya apicalis* Smith, 1874
既報：【県央】小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
19. オオクロノバチ *Macrophya carbonaria* Smith, 1874
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】高萩市 加老 (井上, 1991b); 【県央】美野里町 鶴田 (美野里生物の会, 2005).
20. クロノバチ *Macrophya coxalis* (Motschulsky, 1866)
既報：【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県・野村総合研究所, 1978);.
21. キイロノバチ *Monophadnus nigriceps* (Smith, 1874)
既報：【県北】日立市 風神山自然公園 (井上, 2021b); 【県央】ひたちなか市 三反田 (井上, 2021c).
22. ヒラアシノバチ *Nematus japonicus* (Takeuchi, 1921)
既報：【県西】境町 (境町史編さん委員会, 2004).
23. チャイロノバチ *Nesotaxonus fulvus* (Cameron, 1877)
既報：【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 千波町 (山根・井上, 1993); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018);.
24. クチナガノバチの一種 *Nipponorynchus* sp.
既報：【県央】城里町 赤沢 (井上, 2021c).
25. セリシマキモンノバチ *Pachyprotasis serii* Okutani, 1961
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004).
26. ヒゲナガクロノバチ *Phymatocera nipponica* Togashi, 1958
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996).
27. セマダラノバチ *Rhogogaster nigriventris* Malaise, 1931b
既報：【県西】北茨城市 花園山 (小川, 1980); 【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).
28. コウノバチ *Selandria konoii* Takeuchi, 1936
既報：【県北】北茨城市 関本町 (井上, 2021c).
29. ヒラサンコシアカノバチ *Siobla hirasana* Takeuchi, 1929
既報：茨城県 (Shinohara et al., 2013).
30. オオコシアカノバチ *Siobla ferox* (Smith, 1874)
既報：筑波山 (小菅, 1975); 【県北】八溝山 (山根・井上, 1993); 【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
31. ケーベルノバチ *Stromboceros koebelei* Rohwer, 1910
既報：【県北】北茨城市 花園神社付近 (井上, 2021c).
32. ナガワラビノバチ
Strongylogaster multifasciata (Geoffroy, 1785)
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).
33. ツノキクロノバチ *Taxonus fluvicornis* Matsumura, 1912
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996).
34. キムネコシボソノバチ
Tenthredo flavipectus (Matsumura, 1912)
既報：御前山 (山根・井上, 1993).
35. コシアキノバチ *Tenthredo gifui* Marlatt, 1898
既報：【県央】ひたちなか市 足崎 (井上, 2021c); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005).
36. ハラナガノバチ *Tenthredo hilaris* Smith, 1874
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996).
37. アオコシホソノバチ *Tenthredo japonica* (Mocsáry, 1909)
既報：【県北】八溝山 (山根・井上, 1993).
38. ジョウノバチ *Tenthredo jonoensis* Matsumura, 1912
既報：【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
39. ハチガタノバチ *Tenthredo matsumurai* (Takeuchi, 1933c)
既報：茨城県 (日置, 1973).
40. キコシホソノバチ *Tenthredo mortivaga* Marlatt, 1898
既報：【県北】北茨城市 関本町 (山根・井上, 1993); 【県央】ひたちなか市 高野 (井上, 2021c); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).
41. フタオビノバチ *Tenthredo sibirica* (Kriechbaumer, 1869)
既報：【県北】八溝山 (山根・井上, 1993); 【県南】千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005).
42. トガリハチガタノバチ *Tenthredo smithii* Kirby, 1882
既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003).
43. マエグロコシホソノバチ
Tenthredo ussuriensis (Mocsáry, 1909)
既報：【県北】八溝山 (山根・井上, 1993).

クキバチ上科 Superfamily Cephoidea

クキバチ科 Family Cephidae

1. クロバクキバチ *Cephus nigripennis* (Takeuchi, 1927)

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

2. バラクキバチ *Syrsta similis* Mocsáry, 1904

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

ヤドリキバチ上科 Superfamily Orussoidea

ヤドリキバチ科 Family Orussidae

1. トサヤドリキバチ

Ophrynopus tosenis (Tosawa et Sugihara, 1934)

既報：【県西】岩瀬町 加波山 (榎原・加賀谷, 2005).

キバチ上科 Superfamily Siricoidea

キバチ科 Family Siricidae

1. タイワンヒラアシキバチ

Eriotremex formosanus (Matsumura 1912)

既報：【県南】つくば市 筑波大学 (藏満ほか, 2019).

2. ニトベキバチ *Sirex nitobei* Matsumura, 1912

既報：【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982).

3. クロヒラアシキバチ *Tremex apicalis* Matsumura, 1912

既報：茨城県 (日置, 1973).

4. キマダラヒラアシキバチ *Tremex fuscicornis* (Fabricius, 1787)

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).J

5. ヒラアシキバチ *Tremex longicollis* Konow, 1896

既報：茨城県 (日置, 1973); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

6. ナカネヒラアシキバチ *Tremex nakanei* Takeuchi, 1955

既報：【県南】阿見町 (井上, 2021c, 2022).

7. ヒゲジロキバチ *Urocerus antennatus* (Marlatt, 1898)

既報：【県北】里美村 (細田ほか, 1998); 【県央】那珂町 (細田ほか, 1998); 美野里町 部室(美野里生物の会, 2005); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

8. ニホンキバチ *Urocerus japonicus* (Smith, 1874)

既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】花貫溪谷 (川島, 1973); 里美村 (細田ほか, 1998); 【県央】那珂町 (細田ほか, 1998); 東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】阿見町 阿見神社 (井上, 2021c, 2022); 【県西】結城市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【鹿行】旭村/神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

9. オナガキバチ *Xeris malaisei* Maa, 1949

既報：【県北】里美村 (細田ほか, 1998); 【県央】那珂町 (細田ほか, 1998); 小美玉市 部室 (小美玉生物の会, 2018).

ハチ (細腰) 亜目 Suborder Apocrita

有錐類 (ヤドリバチ類, 寄生蜂類) Infraorder Parasitica

タマバチ上科 Superfamily Cynipoidea

ヤドリタマバチ科 Family Figitidae

1. イシザワアブラタマバチ

Phaenoglyphis ishizawai (Watanabe, 1950)既報：【県南】阿見町 茨城大学 (鈴木・井上, 1979). 鈴木・井上 (1979) の *Hemicrisis ishizawai* は, 本種とした.

2. ビローサアブラタマバチ

Phaenoglyphis villosa (Hartig 1841)

既報：【県央】小美玉市 (Uesugi & Nagasaka, 2017).

タマバチ科 Family Cynipidae

1. *Andricus hakonensis* (Ashmead, 1904)

既報：【県北】北茨城市 小川 (井手ほか, 2018); 【県南】つくば市 天久保/かすみがうら市 上志筑/牛久市 下根町 (井手ほか, 2018); 【県西】桜川市 真壁町羽鳥 (井手ほか, 2018).

2. ナライガタマバチ

Andricus mukaigawae (Mukaigawa, 1913)

既報：【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦町 (井手ほか, 2018); 【県南】つくば市 松の里/かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

3. *Aphelonyx glanduliferae* (Mukaigawa, 1920)

既報：【県南】つくば市 松の里/かすみがうら市 上志筑, かすみがうら市 中佐谷 (井手ほか, 2018).

4. ナラメリンゴタマバチ *Biorhiza nawai* (Ashmead, 1904)

既報：【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 2018); 【県南】かすみがうら市 下軽部, かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

5. *Cerroneuroterus folimargo* (Monzen)

既報：【県南】かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 銚田市 大竹/潮来市 島須 (井手ほか, 2018).

6. *Cerroneuroterus vonkuenburgi* (Dettmer, 1934)

既報：【県南】つくば市 沼田, つくば市 松の里/かすみがうら市 田伏, かすみがうら市 上志筑/牛久市 下根町 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 銚田市 大竹/潮来市 島須 (井手ほか, 2018).

7. *Cycloneuroterus arakashiphagus* Ide, Wachi et Abe, 2012

既報：【県南】つくば市 沼田 (井手ほか, 2018).

8. *Cycloneuroterus hisashii* Ide, Wachi et Abe, 2012

既報：【県南】つくば市 松の里/かすみがうら市 田伏 (井手ほか, 2018).

9. ノイバラタマバチ *Diplolepis japonica* (Walker, 1874)

既報：【県南】美浦村 木原 (井手ほか, 2018); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

10. *Dryocosmus kunugiphagus* Ide et Abe, 2015

既報：【県央】那珂市 戸 (井手ほか, 2018); 【県南】かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018).

11. クリタマバチ *Dryocosmus kuriphilus* Yasumatsu, 1951

既報：【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】八郷町/千代田村/豊里町/谷田部町 (立川, 1976); つくば市 藤本 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 松の里 (井手ほか, 2018); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

12. *Dryocosmus sefuriensis* Ide, Wachi et Abe, 2013

既報：【県南】つくば市 筑波 (井手ほか, 2018).

13. *Latuspina hellwegi* (Dettmer, 1934)

既報：【県南】かすみがうら市 中佐谷 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 銚田市 大竹 (井手ほか, 2018)

14. *Latuspina kofuensis* Ide et Abe, 2016

既報：【県南】かすみがうら市 田伏, かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 銚田市 大竹 (井手ほか, 2018)

15. *Latuspina nawai* (Ashmead, 1904)

既報：【県南】かすみがうら市 田伏, かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018).

16. *Latuspina stirps* (Monzen, 1954)

既報：【県南】つくば市 天久保, つくば市 六斗, つくば市

高崎/かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 銚田市 大竹/潮来市 島須 (井手ほか, 2018)

17. *Neuroterus politus* Hartig, 1840

既報：【県南】つくば市 高崎, つくば市 松の里 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 潮来市 島須 (井手ほか, 2018)

18. *Trichagalma acutissima* (Monzen, 1953)

既報：【県南】かすみがうら市 上志筑 (井手ほか, 2018); 【鹿行】 銚田市 大竹 (井手ほか, 2018)

**19. クヌギエダイガタマバチ・クヌギハナコツヤタマバチ
Trichagalma serratae (Ashmead, 1904)**

既報：【県南】つくば市 筑波ふれあいの里 (鈴木, 2007); つくば市 松の里/かすみがうら市 田伏, かすみがうら市 上志筑/牛久市 下根町, 牛久市 猪子町 (井手ほか, 2018); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 【鹿行】 銚田市 大竹/潮来市 島須 (井手ほか, 2018).

シリボソクロバチ上科 Superfamily Proctotrupoidea

ハエヤドリクロバチ科 Family Diapriidae

1. *Tetramopria tortilis* Notton, 1994

既報：【県南】つくば市 (Notton, 1994); 石岡市 (河合ほか, 2024).

ハラビロクロバチ上科 Superfamily Platygastroidea

ハラビロクロバチ科 Family Platygasteridae

1. ヘリカメタマゴクロバチ

***Gryon japonicum* (Ashmead, 1904)**

既報：【県北】美和村 永之沢 (横須賀ほか, 1998); 【県央】水戸市 国井町 (横須賀, 2009); 【県南】つくば市 (野田, 1989).

2. *Gryon nigricorne* (Dodd, 1913)

既報：【県北】美和村 永之沢 (横須賀ほか, 1998); 【県央】水戸市 国井町 (横須賀, 2009).

3. マツタマヒトスジクロバチ *Inostemma seoulis* (Ko, 1965)

既報：【鹿行】旭村 玉田 (細田ほか, 1997).

4. ヒラタタマゴクロバチ *Platyscelio pulchricornis* Kieffer, 1905

既報：【県南】つくば市 上萱丸 (米田, 2021).

5. マツタマハラビロクロバチ

***Platygaster matsutama* Yoshida et Hirashima, 1979**

既報：【鹿行】旭村 玉田 (細田ほか, 1997).

6. マツケムシタマゴクロバチ

Telenomus dendrolimi (Matsumura 1925)

既報：【県央】那珂町／小川町 (近藤, 1968); 【県南】江戸崎高校周辺 (鈴木, 1959); 【鹿行】大洋村／大野村／鹿島町／波崎町 (小久保・松井, 1984); 鹿島町 (近藤, 1968); 波崎町 (小久保, 1963; 日塔・小久保, 1961).

7. ヒメタマゴクロバチの一種 *Telenomus* sp.

既報：【県南】つくば市 吾妻 (樋野ほか, 2016); 【県南西】つくば市 吾妻／坂東市 茨城県自然博物館 (樋野ほか, 2018).

8. ズイムシキイロタマゴバチ *Trichogramma chilonis* Ishii

既報：【県南】つくば市 (濱田, 1992).

9. キイロタマゴバチ

Trichogramma dendrolimi Matsumura, 1926

既報：【県央】友部町／小川町 (近藤, 1968); 【県南】つくば市 (濱田, 1992); 江戸崎高校周辺 (鈴木, 1959, 1964); 【県西】水海道二高周辺 (鈴木, 1964); 【鹿行】大洗町／大洋村／大野村／鹿島町／波崎町 (小久保・松井, 1984); 波崎町 (小久保, 1963; 日塔・小久保, 1961)

10. ズイムシアカタマゴバチ

Trichogramma japonicum Ashmead, 1904

既報：【県南】谷和原村 農業研究センター (張・平井, 1997).

11. *Trichogramma* sp.

既報：【県南西】つくば市 (平井, 1996); つくば市 吾妻／坂東市 茨城県自然博物館 (樋野ほか, 2018).

12. チャバネカメムシタマゴクロバチ

Trissolcus plautiae (Watanabe, 1954)

既報：【県央】友部町／岩間町 (鹿島・宮崎, 1999).

ヒゲナガクロバチ上科 Superfamily Ceraphronoidea

オオモンククロバチ科 Family Megaspilidae

1. ケーベルエダヒゲクロバチ

Dendrocerus carpenter (Curtis, 1829)

既報：【県南】つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

2. *Dendrocerus laticeps* (Hedicke, 1929)

既報：【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017); つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

コバチ上科 Superfamily Chalcidoidea

ホソハネコバチ科 Family Mymaridae

1. *Gonatocerus aegyptiacus* Soyka, 1950

既報：【県南】谷和原村 農業研究センター (竹内・平井,

1996).

2. *Gonatocerus cinctipitris* Sahad, 1982

既報：【県南】谷和原村 農業研究センター (竹内・平井, 1996).

タマゴコバチ科 Family Trichogrammatidae

1. ウンカタマゴコバチ *Paracentrobia andoi* (Ishii, 1938)

既報：【県南】谷和原村 農業研究センター (竹内・平井, 1996).

ツヤコバチ科 Family Aphelinidae

1. *Aphelinus varipes* (Förster, 1841)

既報：【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017).

ヒメコバチ科 Family Eulophidae

1. アザミウマヒメコバチ *Ceraninus menes* (Walker, 1839)

既報：【県南】つくば市 果樹試験場 (嶋田, 1998).

2. ホソガキイロヒメコバチ

Cirropilus phyllocnistis (Ishii, 1953)

既報：【県南】つくば市 (氏家・足立, 1995).

3. ハチノスヤドリコバチ *Elasmus japonicus* Ashmead, 1904

既報：【県北】北茨城市 定波 (佐山ほか, 2005)

4. シェイクスピアヒメコバチ

Goetheana shakespearei Girault, 1920

既報：【県南】つくば市 果樹試験場 (嶋田, 1998).

5. *Sympiesis striatipes* (Ashmead, 1904)

既報：【県南】つくば市 (氏家・足立, 1995).

トビコバチ科 Family Encyrtidae

1. カメムシタマゴトビコバチ *Ooencyrtus nezarae* Ishii, 1928

既報：【県北】美和村 永之沢 (横須賀ほか, 1998); 【県央】水戸市 国井町 (横須賀, 2009); 【県南】つくば市 (野田, 1989).

2. *Syrphophagus tachikawai* (Hoffer 1970)

既報：【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017); つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

ナガコバチ科 Family Eupelmidae

1. *Anastatus bifasciatus* (Geoffroy, 1785)

既報：【県南】江戸崎高校周辺 (鈴木, 1959, 1964); 【県西】水

海道二高周辺 (鈴木, 1964);

2. フタスジタマゴバチ *Anastatus japonicus* Ashmead, 1904

既報:【県南】つくば市 (野田, 1989);【鹿行】大洗町/大洋村/大野村/鹿島町/波崎町 (小久保・松井, 1984);波崎町 (小久保, 1963; 日塔・小久保, 1961; 小久保・松井, 1984).

3. *Anastatus* sp.

既報:【県南西】つくば市 吾妻/坂東市 茨城県自然博物館 (樋野ほか, 2018).

4. シロオビナゴバチ

Mesocomys albitarsis (Ashmead, 1904)

既報:【県南】江戸崎高校周辺 (鈴木, 1959);【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

アシプトコバチ科 Family Chalcididae

1. ツヤアシプトコバチ

Antrocephalus hakonensis (Ashmead, 1904)

既報:【県北】山方町 (Kojima, 1993).

2. チビツヤアシプトコバチ

Antrocephalus japonicus (Masi, 1936)

既報:霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996).

3. フィスケアシプトコバチ

Brachymeria fiskei (Crawford, 1910)

既報:【県北】山方町 (Kojima, 1993).

4. キアシプトコバチ *Brachymeria lasus* (Walker, 1841)

既報:茨城県 (関谷, 1969);【県北】山方町 (Kojima, 1993);【県央】美野里町 三箇 (美野里生物の会, 2005);【県南】つくば市 農業研究センター (上野・平井, 1999); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000);【県西】岩瀬町/結城市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 明野町 明野高校 (金井, 1997);【鹿行】旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

5. ハエヤドリアシプトコバチ

Brachymeria minuta (Linnaeus, 1767)

既報:【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

6. アカアシプトコバチ

Brachymeria podagrica (Fabricius, 1787)

既報:【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988);【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991);【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

シリアゲコバチ科 Family Leucospidae

1. シリアゲコバチ *Leucospis japonica* Walker, 1871

既報:茨城県 (日置, 1973);【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003);【県央】美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005);【県南】つくば市 古来 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997);【県西】坂東市 大崎 (久松・川相, 2006).

2. チュウゴクシリアゲコバチ

Leucospis sinensis Walker, 1860

既報:【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); つくば市 ふれあいの里/土浦市 宍塚大池 (久松・川相, 2006).

コガネコバチ科 Family Pteromalidae

1. ゾウムシコガネコバチ

Anisopteromalus calandrae (Howard, 1881)

既報:茨城県南西部 (今村ほか, 2014)

2. ツヤアブラコガネコバチ *Asaphes suspensus* (Nees, 1834)

既報:【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017); つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

3. コクゾウコバチ *Lariophagus distinguendus* (Forster, 1841)

既報:茨城県南西部 (今村ほか, 2014)

4. コフトスジコガネコバチ

Pachyneuron aphidis (Bouché, 1834)

既報:【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017); つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

5. *Pachyneuron* sp.

既報:【県南】阿見町 茨城大学 (鈴木・井上, 1979).

6. アオムシコガネコバチ

Pteromalus puparum (Linnaeus, 1758)

既報:霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996);【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988);【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

7. シラキコガネコバチ

Trichomalopsis shirakii Crawford, 1913

既報:【県南】つくばみらい市 (山口ほか, 2008).

オナガコバチ科 Family Torymidae

1. オナガアシブトコバチ *Podagrion nipponicum* Habu, 1962
既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

2. クリマモリオナガコバチ
Torymus beneficus Yasumatsu et Kamijo, 1979
既報：【県央】岩間町 (朴・守屋, 1992).

3. チュウゴクオナガコバチ *Torymus sinensis* Kamijo, 1982
既報：大宮町/美和村/岩間町/茨城町/八郷町/出島村 (宮崎ほか, 1997); 【県南】つくば市 藤本 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 (朴・守屋, 1992).

ヤセバチ上科 Superfamily Evanioidea
ヤセバチ科 Family Evaniidae

1. ゴキブリヤセバチ *Evania appendigaster* (Linnaeus, 1758)
既報：茨城県 (日置, 1973); 【県央】常北町 (小川, 1980); 【県南】つくば市 松の里 (佐山ほか, 2005); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

コンボウヤセバチ科 Family Gasteruptionidae

1. オオコンボウヤセバチ
Gasteruption japonicum Cameron, 1888
既報：【県北】常陸太田市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県南】八郷町 仏生寺 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); つくば市 小田 (久松・川相, 2006); 【県西】桜川市 羽鳥 (久松・川相, 2006).

カギバラバチ上科 Superfamily Trigonaloidea
カギバラバチ科 Family Trigonidae

1. キスジセアカカギバラバチ
Taeniogonals fasciata (Strand, 1913)
既報：【県央】美野里町 小岩戸 (美野里生物の会, 2005); 【県南】土浦市 乙戸 (佐山ほか, 2005); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

ヒメバチ上科 Superfamily Ichneumonoidea
コマユバチ科 Family Braconidae

1. *Aphidius* (*Aphidius*) *asteris* Haliday, 1834
既報：【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017).
2. ギフアブラバチ
Aphidius (*Aphidius*) *gifuensis* Ashmead, 1906
既報：【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017).
3. チョウセンコンボウコマユバチモドキ

- Austrozele koreanus* van Achterberg, 1993
既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

4. ヒゲナガコウラコマユバチ
Ascogaster formosensis Sonan, 1932
既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

5. ムナカタコウラコマユバチ
Chelonus (*Chelonus*) *munakatae* Munakata, 1912
既報：【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

6. アオムシサムライコマユバチ
Cotesia glomerata (Linnaeus, 1758)
既報：【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

7. ヨトウサムライコマユバチ *Cotesia tibialis* (Curtis, 1830)
既報：【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

8. コナガサムライコマユバチ *Cotesia vestalis* (Haliday, 1834)
既報：【県南】つくば市 観音台 (屋良ほか, 2013).

9. ダイコンアブラバチ *Diaeretiella rapae* (M'Intosh, 1855)
既報：【県央】小美玉市 (Uesugi & Nagasaka, 2017); 【県南】つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

10. ナケルクロアブラバチ
Ephedrus (*Ephedrus*) *nacheri* Quilis, 1934
既報：【県央】小美玉市 (小山田, 2017; Uesugi & Nagasaka, 2017); 【県南】つくば市 (Uesugi & Nagasaka, 2017); つくば市 中央農研 (長坂・光永, 2018).

11. *Eubazus* (*Brachistes*) *fasciatus* (Nees, 1816)
既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

12. ウマノオバチ
Euurobracon yokahamae (Dalla Torre, 1898)
既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】常陸大宮市 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 日立市 神峰公園 (大内, 2016); 【県央】城里町 春園 (久松, 2008b, 2010a, 2010c, 2015a, 2016a, 2017a; 久松・川相, 2006); 城里町 春園/笠間市 稲田 (久松, 2009); 那珂市 茨城県植物園/水戸市 水戸森林公園 (久松ほか, 2003); 水戸市 森林公園 (日置, 1997; 小菅, 2003); 水戸市 酒門町 (久松, 2017c); 小美玉市 寺崎 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】千代田町 西野寺 (押野・久松, 2002); 牛久市 加賀ほか, 2018); 【県西】桜川市 上野原 (小菅, 2015); 坂東市 小山 (久松, 2017a).

13. ヒメウマノオバチ

Euurobracon breviterebrae Watanabe, 1934

既報：【県北】常陸大宮市 上伊勢畑 (荒川, 2013); 【県南】つくば市 手代木 (久松・川相, 2006)

14. モモブトツノコマユバチ

Helconidea ruspator (Linnaeus, 1758)

既報：【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

15. ニセアメイロコンボウコマユバチ

Homolobus (Chartolobus) infumator (Lyle, 1914)

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

16. フタイロヒゲナガコマユバチ

Macrocentrus bicolor Curtis, 1833

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

17. メイガヒゲナガコマユバチ

Macrocentrus cingulum Brischke, 1882

既報：【県南】つくば市 農業研究センター (上野・平井, 1999); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

18. ハマキイエナガコマユバチ

Macrocentrus nitidus Wesmael, 1835

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

19. ヤガハラボソコマユバチ

Meteorus pendulus (Müller, 1776)

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

20. ドクガハラボソコマユバチ

Meteorus versicolor (Wesmael, 1835)

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

21. *Phaenodus pallipes* Foerster, 1862

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).
[日本初記録種である.]

22. マダラアブラバチ *Pauesia japonica* (Ashmead, 1906)

既報：【県西】岩瀬町/大和村 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県南】阿見町 茨城大学 (鈴木・井上, 1979).

23. キイロコウラコマユバチ

Phanerotoma flava Ashmead, 1906

既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003).

24. ヨコハママダラコマユバチ

Pseudoshirakia yokohamensis (Cameron, 1910)

既報：茨城県 (日置, 1973); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

ヨコハマコマユバチは本種とした。

25. *Triraphis tricolor* Wasmal, 1838

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997).

26. オオアメイロコンボウコマユバチ

Xiphozele compressiventris Cameron, 1906

既報：【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

27. *Xyeloblacus melanobacis* van Achterberg, 1997

既報：【県北】大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Altenhofer, 1997; VanAchterberg & Kojima, 1997).
[VanAchterberg & Kojima (1997) の *Blacus* sp.]

ヒメバチ科 Family Ichneumonidae

1. シロスジヒメバチ

Achais oratorius albizonellus (Matsumura, 1912)

既報：【県北】大子町 八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【鹿行】神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

2. キマダラフシオナガヒメバチ

Acropimpla leucostoma (Cameron, 1907)

既報：【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

3. クロヒゲフシオナガヒメバチ

Acropimpla persimilis (Ashmead, 1906)

既報：【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 【鹿行】神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

4. キアシオナガトガリヒメバチ

Acroricenus ambulator ambulator (Smith, 1874)

既報：【県北】山方町 (久松・川相, 2006); 【県西】結城市 上山川 (久松・川相, 2006).

5. ミズバチ *Agriotypus gracilis* Waterston, 1930

既報：【県北】北茨城市 花園神社奥の院/高萩市 花貫川/日立市 十王川 (内田, 1993); 御前山村 相川 (茨城県環境局, 1985); 【県央】桂村 孫根 (茨城県環境局, 1985).

6. シンクイトガリヒメバチ

- Agrothereutes grapholithae* (Uchida, 1933)
既報：【県南】つくば市／つくばみらい市 (山口ほか, 2008).
7. クロヒメバチ *Amblyjoppa cognatoria* (Smith, 1874)
既報：茨城県 (日置, 1973); 【県南】筑波学園都市 (芳賀, 1976); 土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001, 山根・井上, 1993).
8. イヨヒメバチ
Amblyjoppa proteus satanas (Kriechbaumer, 1895)
既報：【県北】大子町／山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【鹿行】神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
9. コキアシヒラタヒメバチ
Apechthis capulifera (Kriechbaumer, 1887)
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
10. キフタホシヒラタヒメバチ
Apechthis rufata (Gmerin, 1790)
既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003).
11. サキアカコンボウアメバチ
Aphanistes ruficornis (Gravenhorst, 1829)
既報：筑波山 (久松・川相, 2006).
12. トビチビアメバチの一種 *Bathyplectes* sp.
既報：【県南】つくば市 (渡辺・平井, 2005).
13. クワナマメトガリヒメバチ
Bathythrix kuwanae Viereck, 1912
既報：【県南】つくば市 (山口ほか, 2008).
14. ニッコウクモヒメバチ
Brachyapus nikkoensis (Uchida, 1928)
既報：【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).
15. ウチスズメヤドリヒメバチ
Callajoppa cirrogaster bilineata Cameron, 1903
既報：【県南】つくば市 古来 (久松・川相, 2006). かみいきゅう
16. ハキヒメバチ
Callajoppa exaltatoria mikado (Cameron, 1886)
既報：茨城県 (久松, 2011b).
17. ヤマガタヒメバチ *Chasmias major* (Uchida, 1926)
既報：【県北】高萩市 上君田 (井上, 1991b).
18. ヤツボシヒメバチ
Coelichneumon octoguttatus Uchid, 1925
既報：【県央】那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978).
19. キマダラマルヒメバチ
Colpotrochia (scallama) nipponensis Uchida, 1930
既報：【県北】大子町 下野宮 (久松・川相, 2006).
20. シロコブヒメバチ
Cratichneumon japonicus (Ashmead, 1906)
既報：【県西】真壁町 筑波山 (久松・川相, 2006).
21. シロスネヒメバチ *Cratichneumon tibialis* (Uchida, 1926)
既報：守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).
守谷町自然調査会 (2000) のサキマダラヒメバチは、本種とした。
22. フタシロオビヒメバチ
Cratichneumon bifasciatus (Uchida, 1926)
既報：【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
23. クロモンアメバチ
Dicamptus nigropictus (Matsumura, 1912)
既報：【県央】美野里町 羽鳥 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 筑波ふれあいの森 (久松・川相, 2006); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).
24. ムラサキウスアメバチ
Dictyonotus purpurascens (Smith, 1874)
既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県南】つくば市 筑波ふれあいの森 (久松・川相, 2006); つくば市, つくば市 観音台／牛久市 結束 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 (山根・井上, 1993); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).
25. *Diphyus gradatorius* (Thunberg, 1822)
既報：筑波山 (久松, 2017c).
26. ハラアカアブヒメバチ (アカヒラタアブヤドリヒメバチ) *Diplazon laetatorius* (Fabricius, 1781)
既報：【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【鹿行】旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

27. ドクガホシアメバチ

Enicospilus pudibundae (Uchida, 1928)

既報：【県南】つくば市 観音台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

28. シコクホシアメバチ

Enicospilus shikokuensis (Uchida, 1928)

既報：【県南】つくば市 観音台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

29. シラホシオナガバチ *Epirhyssa japonica* Cameron, 1886

既報：【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

30. サツポロオナガバチ *Epirhyssa sapporensis* Uchida, 1928

既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

31. アカクモヒメバチ *Eriostethus rufus* (Uchida, 1932)

既報：【県南】つくば市 観音台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

32. シロスジクチキヒメバチ

Eugalia albimarginalis (Uchida, 1928)

既報：【県南】八郷町 (久松・川相, 2006).

33. カブラヤガヤドリヒメバチ

Eutanyacra picta (Schrank, 1776)

既報：【県南】つくば市 (山根・井上, 1993); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

34. ミイロトガリヒメバチ

Gambrus ruficoxatus (Sonan, 1930)

既報：【県南】つくばみらい市 (山口ほか, 2008).

35. ハネナシヒメバチの一種 *Gelis* sp.

既報：【県央】東海村 村松 (納谷ほか, 2023).

36. タコゾウアカヤドリバチ

Gnotus hyperae Kusigemati, 1990

既報：【県南】つくば市 (山口ほか, 2008).

37. キマダラコシホソトガリヒメバチ

Gotra octocincta (Ashmead, 1906)

既報：【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会,

1988); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

38. ウスタビガフシヒメバチ

Gregopimpla ussuriensis Kasparyan et Khalaim, 2007

既報：【県西】桜川市 真壁町山尾 (後藤, 2021).

39. コンボウアメバチ *Habronyx insidiator* (Smith, 1874)

既報：【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 筑波ふれあいの里 (久松・川相, 2006); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

40. トウヨウマルヒメバチ

Hadrodactylus orientalis Uchida, 1930

既報：【県南】八郷町 仏生寺 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993).

41. ハラボソトガリヒメバチ

Hedycryptus tenuiabdominalis (Uchida, 1930)

既報：【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

42. ムネアカチビヒメバチ *Heterischnus ipse* (Uchida, 1956)

既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

43. カラフトコンボウアメバチ

Heteropelma amictum (Fabricius, 1775)

既報：【県北】太子町 八溝山腐沢林道/北茨城市 花園神社周辺/山方町 (久松・川相, 2006).

44. アゲハヒメバチ *Holcojoppa mactator* (Tosquinet, 1889)

既報：【県北】北茨城市 花園神社周辺 (久松・川相, 2006); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 友部町 (小川, 1980); 友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 三箇 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

45. ヨコハマヒメバチ

Hoplismenus obscurus Kriechbaumer, 1893

既報：【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

46. キアシホソヒメバチ *Ichneumon nipponicus* Uchida, 1926

既報：筑波山 (久松・川相, 2006).

47. マダラヒメバチ

Ichneumon yumyum Kriechbaumer, 1895

既報：茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】北茨城市 小川, 北茨城市 花園神社周辺 (久松・川相, 2006); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 茨城町 潤沼大橋 (久松・川相, 2006); 美野里町 江戸 (美野里生物の会, 2005); 【県南】八郷町 仏生寺/つくば市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 (山根・井上, 1993); 桜村 古来 (芳賀, 1976); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

48. カレハフシヒメバチ *Iseropus orientalis* Uchida, 1928

既報：【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

49. マツケムシヒラタヒメバチ

Itoplectis alternans epinotiae Uchida, 1928

既報：【県南】八郷町 仏生寺/つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 八郷町 (山根・井上, 1993); つくば市/つくばみらい市 (山口ほか, 2008).

50. アオムシヒラタヒメバチ

Itoplectis naranyae (Ashmead, 1906)

既報：【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 東海村 阿漕ヶ浦 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

51. タマヌキケンヒメバチ *Jezarotes tamanukii* Uchida, 1928

既報：【県西】真壁町 筑波山 (久松・川相, 2006).

52. アシナガバチヤドリヒメバチ

Latibulus nigrinotum (Uchida, 1936)

既報：【県南】土浦市 矢作 (金井, 2002; 久松・川相, 2006); 【県西】結城市 (金井ほか, 2001).

53. オオアメイロオナガバチ

Megarhyssa gloriosa (Matsumura, 1912)

既報：【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

54. オオホシオナガバチ

Megarhyssa pracellens (Tosquinet, 1889)

既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 笠間市 (茨城県高等学校教育研究会生物部,

1973); 水戸市 上国井 (久保田・渡辺, 1992); 美野里町 堅倉 (美野里生物の会, 2005); 【県南】土浦市 宍塚大池/牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

55. スジプトマルヒメバチ

Metopheltes petiolaris Uchida, 1932

既報：【県南】八郷町 仏生寺 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 八郷町 (山根・井上, 1993).

56. ムラサキメンガタヒメバチ

Metopius (Ceratopius) citratus (Geoffroy, 1785)

既報：【県南】つくば市 観音台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

57. キオビメンガタヒメバチ (キオビコシプトヒメバチ)

Metopius (Metopius) browni Ashmead, 1905

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県南】つくば市 (山根・井上, 1993); つくば市 農業環境技術研究所/牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006).

58. ケヅメアメバチモドキ

Netelia (Apatagium) vulgaris Konishi

既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

59. ヨトウアメバチモドキ

Netelia (Netelia) ocellaris (Thomson, 1888)

既報：【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).

60. タカオオズアメバチモドキ

Netelia (Netelia) takaozana (Uchida, 1928)

既報：【県西】真壁町 筑波山 (久松・川相, 2006).

61. イシハラアメバチモドキ

Netelia (Parabates) ishiharai Uchida, 1953

既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

62. オナガヒメアメバチモドキ

Netelia (Paropheltes) tarsata (Brischke, 1880)

既報：【県北】太子町 八溝山 (Konishi, 1996).

63. ナツノアメバチモドキ |
Netelia (Prosthodocis) aestiva Konishi, 1992
既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
64. バイバラアメバチモドキ
Netelia (Prosthodocis) baibarensis (Uchida, 1928)
既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
65. ヒコサンアメバチモドキ
Netelia (Prosthodocis) hikosana Konishi, 1992
既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
66. ニホンアメバチモドキ
Netelia (Prosthodocis) japonica (Uchida, 1928)
既報：【県南】筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
67. ウチダアメバチモドキ
Netelia (Prosthodocis) uchidai Kaur et Jonathan, 1979
既報：【県北】八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
68. オオアメバチ *Ophion luteus* (Linnaeus, 1758)
既報：【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
69. タカオウスグロアメバチ
Ophion takaozanus Uchida, 1928
既報：【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
70. アカアシヒメトガリヒメバチ
Parmortha microstriatella (Uchida, 1952)
既報：【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
71. コクロオナガトガリヒメバチ (マツムラトガリヒメバチ) *Picardiella tarsalis* (Matsumura, 1912)
既報：【県南】つくば市 筑波ふれあいの里 (久松・川相, 2006).
72. イチモンジヒラタヒメバチ *Pimpla aethiops* Curtis, 1828
既報：茨城県 (関谷, 1969).
73. シロモンヒラタヒメバチ
Pimpla alboannulata Uchida, 1928
既報：【県央】勝田市 多良崎城址 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).
74. ヒメキアシヒラタヒメバチ *Pimpla disparis* Viereck, 1911
既報：茨城県 (関谷, 1969).
75. マイマイヒラタヒメバチ *Pimpla luctuosa* Smith, 1874
既報：【県南】八郷町 仏生寺/土浦 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 土浦市 宍塚大池 (山根・井上, 1993).
76. チビキアシヒラタヒメバチ
Pimpla nipponica Uchida, 1928
既報：【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).
77. ケンチビトガリヒメバチ
Polytribax penetrator (Smith, 1874)
既報：【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
78. ナカノヒメバチ
Protichneumon nakanensis (Matsumura, 1912)
既報：【県北】北茨城市 小川学術保護林 (久松・川相, 2006).
79. トワダヒメバチ *Protichneumon pisorius* (Linnaeus, 1758)
既報：【県北】八溝山 (久松・川相, 2006); 【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).
80. サキジロヒトツバヒメバチ
Pseudoplatylabus apicalis (Uchida, 1926)
既報：【県南】つくば市 ゆかりの森/土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
81. シロコブアゲハヒメバチ
Psilomastax pyramidalis Tischbein, 1868
既報：【県央】美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); つくば市 吾妻 (樋野ほか, 2016).
82. アシブトクロトガリヒメバチ
Pterocryptus uchidai (Momoi, 1963)
既報：【県南】つくば市 ゆかりの森 (久松・川相, 2006; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】真壁町 筑波山 (久松・川相, 2006).
83. クロハラヒメバチ *Quandrus pepsoides* (Smith, 1852)
既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 常陸太田市 上高倉 (久松・川相, 2006); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】東海村 豊岡 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 【県南】守谷

- 町 (守谷町自然調査会, 2000).
84. シロフオナガヒメバチ
Rhyssa persuasoria (Linnaeus, 1758)
既報: 【県央】水戸市 元吉田町 (久松, 2017c) 【県西】菅生沼
周辺 (久松・鈴木, 1998).
85. シンムシヤドリフシヒメバチ
Scambus (Ateleophadnus) vulgaris Momoi, 1973
既報: 【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨
城県自然博物館, 2001).
86. アカハラタコゾウフシヒメバチ
Scambus (Scambus) rubrigaster Kusigemati, 1990
既報: 【県南】つくばみらい市 (山口ほか, 2008).
87. シロスジトガリヒメバチ
Schreineria cingulipes japonica Momoi, 1965
既報: 【県南】つくば市 ゆかりの森 (ミュージアムパーク茨
城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).
88. キオビフシダカヒメバチ
Sericopimpla sagrae sauteri (Cushman, 1933)
既報: 【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000).
89. ツマグロケンヒメバチ
Spilopteron apicalis (Matsumura, 1912)
既報: 【県北】高萩市 下手綱 (井上, 1991b); 【県央】美野里
町 竹原中郷 (美野里生物の会, 2005).
90. トサケンヒメバチ *Spilopteron tosaensis* (Uchida, 1934)
既報: 【県南】石岡市 小幡 (久松・川相, 2006); 【県西】真壁
町 筑波山 (久松・川相, 2006).
91. マダラオオアメバチ
Stauropoctonus bombycivorus (Gravenhorst, 1829)
既報: 茨城県 (日置, 1973); 【県北】高萩市 大荷田付近 (井
上, 1991b); 【県南】筑波山 ケーブル駅~女体山頂 (久松・
川相, 2006); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相,
2006).
92. チビアブヒメバチ
Syrphophilus bizonarius (Gravenhorst, 1829)
既報: 【県央】大洗町 神山町 (久松・川相, 2006).
93. マツヤドリコンボウアメバチ
Therion circumflexum (Linnaeus, 1758)
既報 【県北】高萩市 下君田 (久松・川相, 2006).
94. シロスジトゲヒメバチ *Togea albofasciata* Uchida, 1926
既報: 筑波山 (久松・川相, 2006).
95. タンボキバラアメバチ
Trathala flavoorbitalis (Cameron, 1907)
既報: 【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県
自然博物館, 2001).
96. ガロアオナガバチ *Triancyra galloisi* (Uchida, 1928)
既報: 【県央】水戸市 上国井町 (久松・川相, 2006).
97. オカモトチビトガリヒメバチ
Uchidella okamotoi (Uchida, 1936)
既報: 【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県
自然博物館, 2001).
98. アカエグリヒメバチ
Ulesta agitata (Matsumura et Uchida, 1926)
既報: 【県南】土浦市 宍塚大池 (ミュージアムパーク茨城県
自然博物館, 2001).
99. オオシラホシヒメバチ
Virgichneumon albilineatus (Gravenhorst, 1820)
既報: 【中央】友部町 北山 (久松・川相, 2006).
100. ミノオキイロヒラタヒメバチ
Xanthopimpla clavata Krieger, 1914
既報: 【県央】小美玉市 中延 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】
つくば市 森林総合研究所 (久松, 2010b); 守谷町 (守谷町
自然調査会, 2000).
- セイボウ上科 Superfamily Chrysoidea
アリガタバチ科 Family Bethyidae
1. ムカシアリガタバチ
Acrepyris japonicus (Yasumatsu, 1955)
既報: 【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).
Makino *et al.* (2021) の *Prostepyris japonicus* (Yasumatsu) は,
本種とした。
2. アシユラアリガタバチ *Epyris asuea* Terayama, 2006
既報: 【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
3. ツヤヒメアリガタバチ *Epyris blandus* Terayama, 2006
既報: 【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).
4. クシヒゲアリガタバチ *Epyris formosus* Terayama, 2006
既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et*
al., 2021).
5. ニオウアリガタバチ *Epyris niwoh* Terayama, 2006

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

6. ヌバタマアリガタバチ *Epyris nubatama* Terayama, 2006

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

7. オトメアリガタバチ *Epyris otome* Terayama, 1999

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

8. テンニョアリガタバチ *Epyris tenryo* Terayama, 2006

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

9. ワシバナアリガタバチ

Odontepyris japonicus Terayama, 2006

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

10. ホソアリガタバチ

Sclerodermus harmandi (Buysson, 1903)

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

セイボウ科 Family Chrysididae

1. クロバネセイボウ

Chrysis angolensis murasaki Uchida, 1927

既報：【県央】水戸市 大塚町 (新里, 1981)水戸市 (井上, 1997); 大洗町 磯浜町 (桜井, 2003); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】取手市 野々井 (渡辺・桜井, 1997).

2. ムツバセイボウ *Chrysis fuscata daphne* Smith, 1874

既報：【県北】大子町 下野宮 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 大子町 (井上, 1997); 北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 【県央】那珂町 東木倉 (井上, 1997); 水戸市 加倉井 (渡辺, 2017); 小美玉市 先後 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

3. ホソセイボウ *Chrysis galloisi* (Buysson, 1908)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 高萩市 (井上, 1997; 新里, 1981); 御前山村 相川 (渡辺・桜井, 1997); 【県央】桂村 うぐいすの里/那珂町 戸/水戸市 酒門町, 水戸市 上国井, 水戸市 千波町/大洗町 夏海, 大洗町 成田, 大洗町 磯浜/美野里町 羽鳥 (渡辺・桜井, 1997); 水戸市 東台 (久松, 2017c); 【県南】つくば市 遠東/取手市 米ノ井 (渡辺・桜井, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

4. リンネセイボウ *Chrysis ignita* (Linnaeus, 1758)

既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 常陸太田市 上高倉 (渡辺, 2012); 日立市 高鈴町 (大内, 2016); 【県央】水戸市 酒門町 (久松, 2017c); 岩間

町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988).

5. ナミハセイボウ *Chrysis japonica* Cameron, 1887

既報：【県北】高萩市 (井上, 1997; 新里, 1981); 常陸太田市 大中町 (大内, 2016); 【県央】大洗町 成田 (渡辺・桜井, 1997); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018);

6. ツマアカセイボウ *Chrysis rubripyga* Tsuneki, 1950

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 上高倉 (渡辺・桜井, 1997); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【鹿行】旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 井上, 1997).

7. ツمامラサキセイボウ *Chrysis splendidula* Rossi, 1790

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【県央】東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 東海村 (井上, 1997; 東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 加倉井 (渡辺, 2017).

8. ヨシブエセイボウ *Chrysis syrinx* Tsuneki, 1950

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

9. アタマセイボウモドキ *Cleptes crassiceps* Tsuneki, 1959

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

10. ヤマトセイボウモドキ *Cleptes japonicus* Tosawa, 1940

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

11. サトウセイボウモドキ *Cleptes satoi* Tosawa, 1940

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

12. フタツバトゲセイボウ *Elampus bidens* (Förster, 1853)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

13. ハラアカマルセイボウ

Hedychrum japonicum Cameron, 1887

既報：【県北】北茨城市 花園山 (小川, 1980); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 北茨城市/山方町 (井上, 1997); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 上国井町 (渡辺・桜井, 1997).

14. オカマルセイボウ *Hedychrum okai* Tsuneki, 1954

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

15. カントウナナフシバチ

***Nipponosega kantoensis* Nagase, 1995**

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【鹿行】鹿嶋市 (佐山ほか, 2005).

16. ナミナナフシバチ***Nipponosega yamanei* Kurzenko et Lelej, 1994**

既報：【県北】北茨城市 小川/里見村 岡見 (Mita, 2021).

17. ムネツヤセイボウ *Omalus aeneus* (Fabricius, 1787)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【県央】桂村 うぐいすの里 (渡辺・桜井, 1997).

18. ナシヂセイボウ *Philoctetes harmandi* (Buysson, 1903)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

19. ミドリセイボウ *Praestochrysis lusca* (Fabricius, 1804)

既報：【県央】大洗町 磯浜/大洗町 大貫 (渡辺・桜井, 1997); 大洗町 (井上, 1997); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 江戸崎町 (佐々木, 2014); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

20. イラガセイボウ***Praestochrysis shanghaiensis* (Smith, 1874)**

既報：【県央】水戸市 大塚町 (新里, 1981); 水戸市 (井上, 1997); 大洗町 夏海 (渡辺・桜井, 1997); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】谷田部町 (井上, 1997); つくば市/取手市 野々井 (米田・久松, 2005); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県西】岩瀬町/大和村 (小川, 1980); 岩瀬町/真壁町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 岩瀬町/大和村/真壁町 (井上, 1997); 下妻市 樋橋新田 (渡辺・桜井, 1997).

21. ホシツヤセイボウ *Pseudomalus punctatus* (Uchida, 1927)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

22. オオセイボウ *Silbum cyanurum* (Förster, 1771)

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); ひたちなか市/水戸市 堀町 (日置, 1997); ひたちなか市/水戸市/笠間市/茨城町 (井上, 1997); 水戸市 八幡町/美野里町 上馬場 (渡辺・桜井, 1997); 水戸市 丹下町 (新里ウ, 1981); 笠間市 (小川, 1980); 茨城町 (茨城町茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】阿見町 中郷/江戸崎町 甲 (井上, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 取手市 野々井 (渡辺・桜井, 1997); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】北浦周

辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972).

23. ミツバセイボウ *Trichrysis cyanea* (Linnaeus, 1758)

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

カマバチ科 Family Dryinidae**1. シフトゲヌキカマバチ *Anteon reticulatum* Kieffer, 1905**

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

2. ナミトゲカマバチ *Fiorianteon junonium* Olmi, 1984

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

スズメバチ上科 Superfamily Vespoidea**コツチバチ科 Family Tiphidae**

Makino *et al.* (2021) のダイテンコツチバチ *Tiphia* (*Jaynesia*) *punctata* Smith, 1873 及びマメコガネコツチバチ *Tiphia* (*Tiphia*) *popilliavora* Rohwer, 1924 は、同定が不確かなため (牧野私信), リストからは除外することとする。

1. ツヤアリバチ *Methocha japonica* (Yasumatsu, 1931)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

2. ホソツヤアリバチ *Methocha yasumatsui* (Iwata, 1931)

既報：【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

3. アキコツチバチ***Tiphia* (*Jaynesia*) *autumnalis* Rohwer, 1924**

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

4. アカアシコツチバチ***Tiphia* (*Tiphia*) *femorata biseculata* Allen et Jaynes, 1930**

既報：【県北】東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

5. オオコツチバチ***Tiphia* (*Tiphia*) *latistriata* Allen et Jaynes, 1930**

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

6. ヤマコツチバチ *Tiphia* (*Tiphia*) *magnoliae* Tsuneki, 1985

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

7. ニカコツチバチ *Tiphia* (*Tiphia*) *sternata* Parker, 1935

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

アリバチ科 Family Mutillidae

1. トゲムネアリバチ *Bischoffilla ardescens* (Smith, 1873)

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【県央】小美玉市 羽鳥 (小美玉生物の会, 2018); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

2. ムネアカアリバチ *Bischoffilla pungens* (Smith, 1873)

既報：【県央】小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018).

3. ホソアリバチ *Cystomutilla teranishii* Mickel, 1935

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003).

4. ミカドアリバチ *Mutilla mikado* Cameron, 1900

既報：【県北】日立市 (井上, 2003); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 2018); 【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

5. フタホシアリバチ *Neotrogaspidia pustulata* (Smith, 1873)

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県央】美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005).

6. ルイスヒトホシアリバチ

Smicromyrme lewisi Mickel, 1935

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 東海村村松／那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988).

7. ヤマトアリバチモドキ

Taimyrmosa nigrofasciata (Yasumatsu, 1931)

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2011d).

クモバチ科 Family Pompilidae

1. イシカワクモバチ

Agenioideus (Agenioideus) ishikawai Shimizu, 1989

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

2. スミスクロクモバチ

Anoplius (Anoplius) consanguineus (Smith, 1873)

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

3. アケボノクモバチ

Anoplius (Anoplius) eous Yasumatsu, 1936

既報：【県西】菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

4. ミカドクロクモバチ

Anoplius (Anoplius) pacificus Yasumatsu, 1943

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

5. キタクロクモバチ

Anoplius (Anoplius) petiolaris Gussakovskij, 1933

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

6. アカゴシクモバチ

Anoplius (Arachnophroctonus) reflexus (Smith, 1873)

既報：【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

7. オオモンクロクモバチ

Anoplius (Lophopompilus) samariensis (Pallas, 1771)

既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 高萩市 上手綱堀ノ内 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 元吉田町 (久松, 2017c); 友部町 (小川, 1980; 友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 結束 (藤村ほか, 1991; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 鹿島町／玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

8. ヤマモトクロクモバチ

Anopilus carbonicolor (Gussakovskij, 1933)

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

9. ヒラカタクモバチ

Aporus japonicus Yasumatsu et Torikata, 1933

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

10. ナミヒメクモバチ

Auplopus carbonarius japonicus Tsuneki, 1990

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】潮来町 (Kojima, 1993)

11. チウヒメクモバチ *Auplopus obtusus* (Pérez, 1905)

既報：【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

12. オオヒメクモバチ *Auplopus pygialis* (Pérez, 1905)

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

13. キオビクモバチ *Batozonellus annulatus* (Fabricius, 1793)

既報：茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】御前山村 (小川, 1980); 【県央】岩間町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 小美玉市 部室 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町/大和村/真壁町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【鹿行】旭村/鹿島町/神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

14. モンクモバチ *Batozonellus maculifrons* (Smith, 1873)

既報：【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

15. シラキトゲアシクモバチ

Caliadurgus ussuriensis Gussakovskij, 1933

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

16. コシボソトゲアシクモバチ

Clistoderes (Paraclitoderes) futabae (Ishikawa, 1962)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

17. マルヤマクモバチ

Cryptocheilus maruyamai Ishikawa, 1962

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

18. ヒゲボソトゲアシクモバチ

Ctenopriocnemis filicornis Ishikawa, 1962

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

19. ベッコウクモバチ

Cyphononyx fulvognathus (Rohwer, 1911)

既報：【県北】水府村/常陸太田市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】東海村 須和間 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2018); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 羽鳥 (美野里生物の会, 2005); 【県南】出島村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】旭村/鹿島町/神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

20. シロゲヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) albithrix Shimizu et Ishikawa, 2002

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

21. コガタヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) bifasciatus (Geoffroy, 1785)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

22. コサメハダヒゲクモバチ *Dipogon (Deuteragenia)**carychrocerans* Shimizu et Ishikawa, 2002

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

23. ペレエヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) conspersus (Pérez, 1905)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

24. コシボソヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) immarginatus (Gussakovskij, 1933)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

25. ニッポンヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) nipponicus (Yasumatsu, 1939)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

26. ウスゲヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) romankovae Lelej, 1986

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

27. シロオビヒゲクモバチ

Dipogon (Deuteragenia) sperconsus Shimizu et Ishikawa, 2002

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et

- al., 2021).
28. イワタヒゲクモバチ
Dipogon (Nipponodipogon) iwatai Ishikawa, 1965
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
29. ナガセヒゲクモバチ
Dipogon (Nipponodipogon) nagasei Ishikawa, 1965
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
30. スダヒゲクモバチ
Dipogon (Nipponodipogon) sudai (Shimizu, 2015)
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
31. フタスジクモバチ
Eopompilus internalis (Matsumura, 1911)
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
32. コフタスジクモバチ
Eopompilus minor Gussakovskij, 1933
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
33. オオシロフクモバチ *Episyron arrogans* (Smith, 1873)
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県西】岩瀬町／大和村 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】旭村／鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
34. ヒゲブトクモバチ *Evagetes yezoensis* Ishikawa, 1960
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021); 【県南】土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
35. イワタツツクモバチ *Homonotus iwatai* Yasumatsu, 1932
既報：【県西】岩瀬町／大和村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 大和村 (小川, 1980).
36. クロヤドリクモバチ *Irenangelus nambui* Shimizu, 2007
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
37. スギハラクモバチ
Leptodialepis (Dinosalius) sugiharai (Uchida, 1932)
既報：【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).
38. フタモンクモバチ
Parabatozonus jankowskii (Radoszkowski, 1887)
既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】桂村 御前山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 元吉田町 (久松, 2017c); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 納場 (美野里生物の会, 2005); 【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973)..
39. アオスジクモバチ *Paracyphononyx alienus* (Smith, 1879)
既報：【県央】東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2018); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 【県南】稲敷市 霞ヶ浦湖畔 (小松 2022).
40. ムネジワクモバチ
Poecilagenia maruyamai (Ishikawa, 1965)
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
41. ホソトゲアシクモバチ
Priocnemis (Leptopriocnemis) cyphonota Pérez, 1905
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b).
42. イシカワトゲアシクモバチ
Priocnemis (Priocnemis) ishikawai Lelej, 1992
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
43. アカゴシトゲアシクモバチ
Priocnemis (Priocnemis) kunashirensis Lelej, 1988
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
44. カオコプトゲアシクモバチ
Priocnemis (Priocnemis) mitakensis Ishikawa, 1954
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
45. チビトゲアシクモバチ

***Priocnemis (Priocnemis) shidai* Ishikawa, 1962**

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

46. ヤスマツトゲアシクモバチ

***Priocnemis (Priocnemis) yasumatsui* Ishikawa, 1954**

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

47. コトゲアシクモバチ

***Priocnemis (Umbripennis) atropos* Smith, 1873**

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

48. トゲアシオオクモバチ

***Priocnemis (Umbripennis) irritabilis* Smith, 1873**

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 【県南】土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

49. ナガセトゲアシクモバチ

***Priocnemis (Umbripennis) nagasei* Ishikawa, 1962**

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

アリ科 Family Formicidae

ノコギリハリアリ亜科 Subfamily Amblyoponinae

1. ヒメノコギリハリアリ

***Stigmatomma caliginosum* (Onoyama, 1999)**

既報：【県北】大子町 (萩原, 2007); 高萩市 中戸川米平 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (井上, 1991b).

2. ノコギリハリアリ ***Stigmatomma silvestrii* Wheeler, 1928**

既報：【県北】大子町／水府村／金砂郷町／常陸太田市／山方町／美和村 (萩原, 2007); 北茨城市／高萩市／里美村／常陸太田市／十王町／日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 【県央】那珂市／東海村／ひたちなか市 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 大洗町 (井上, 1981); 大洗町／茨城町 (萩原, 2001); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 岩瀬町 (萩原, 2001).

カギバラアリ亜科 Subfamily Proceratiinae

1. イトウカギバラアリ ***Proceratium itoi* (Forel, 1917)**

既報：【県北】北茨城市／日立市 (萩原, 2004); 常陸太田市／美和村 (萩原, 2007); 【中央】那珂市／東海村 (萩原, 2007); 笠間市 (萩原, 2001); 【県南】土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 【県西】岩瀬町 (萩原, 2001); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山

崎ほか, 2009).

2. モリシタカギバラアリ

***Proceratium morisitai* Onoyama et Yoshimura, 2002**

既報：【県北】北茨城市 (萩原, 2004); 美和村 鷺子山 (村田, 1990).

3. ワタセカギバラアリ ***Proceratium watasei* (Wheeler, 1906)**

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】北茨城市 (萩原, 2004); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 常陸太田市／美和村 (萩原, 2007); 【県央】七会村／笠間市 (萩原, 2001); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 井上, 1981).

ハリアリ亜科 Subfamily Ponerinae

1. オオハリアリ ***Brachyponera chinensis* (Emery, 1895)**

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 初原 (井上, 1979); 大子町 初原／水府村 下高倉 (井上, 1981); 大子町／里美村／水府村／金砂郷町／常陸太田市／山方町／美和村 (萩原, 2007); 北茨城市／高萩市／常陸太田市／十王町 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 金砂郷村 西金砂神社 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美和村 鷺子山 (村田, 1990); 【県央】桂村 御前山／水戸市 (井上, 1981); 那珂市／東海村／ひたちなか市 (萩原, 2007); 東海村 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 大洗町 中央 (井上, 2015a); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 新治村／取手市 (井上, 1981); 取手市 寺田 (井上, 1979); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 【その他】七会村／桂村／常北町／水戸市／笠間市／友部町／岩間町／大洗町／茨城町／難台山／吾国山／佐白山／八郷町／岩瀬町／旭村／鉾田町 (萩原, 2001).

2. トゲズネハリアリ ***Cryptopone sauteri* (Wheeler, 1906)**

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県北】大子町 男体山／水府村 下高倉／日立市 高鈴山 (井上, 1979); 大子町 初原／大子町 男体山／水府村 下高倉／日立市 高鈴山 (井上, 1981); 大子町／里美村／水府村／金砂郷町／常陸太田市／山方町／美和村 (萩原, 2007); 北茨城市／高萩市／里美村／常陸太田市／十王町／日立市 (萩原, 2004); 高萩市 横川／高萩市 大能 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上,

1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 【県央】 那珂市 / ひたちなか市 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 【県西】 岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 【県南】 新治村 / 取手市 (井上, 1981); 【その他】 七会村 / 桂村 / 常北町 / 水戸市 / 笠間市 / 岩間町 / 大洗町 / 茨城町 / 難台山 / 吾国山 / 佐白山 / 八郷町 / 岩瀬町 / 旭村 / 鉾田町 (萩原, 2001).

3. ヒゲナガニセハリアリ

Hypoponera nippona (Santschi, 1937)

既報: 【県北】 大子町 小生瀬持方 (萩原, 2007).

4. クロニセハリアリ

Hypoponera nubatama Terayama et Hashimoto, 1996

既報: 【県央】 勝田市 高野 (井上, 1986); 【県南】 江戸崎町 甲 (井上, 1986).

5. ニセハリアリ *Hypoponera sauteri* Onoyama, 1989

既報: 【県北】 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 / 水府村 / 金砂郷町 / 常陸太田市 / 山方町 / 美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 / 高萩市 / 里美村 / 常陸太田市 / 十王町 / 日立市 (萩原, 2004); 高萩市 大能 / 水府村 下高倉 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 【県央】 那珂市 / 東海村 / ひたちなか市 (萩原, 2007); 東海村 南台団地下 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 美野里町 (井上, 1981, 1984); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 【県西】 岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 菅生沼 (井上, 1981, 1984); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994); 【その他】 七会村 / 桂村 / 常北町 / 笠間市 / 友部町 / 岩間町 / 大洗町 / 茨城町 / 難台山 / 吾国山 / 佐白山 / 八郷町 / 岩瀬町 / 旭村 / 鉾田町 (萩原, 2001).

6. ヒメハリアリ *Ponera japonica* Wheeler, 1906

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】 大子町 / 常陸太田市 / 美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 / 高萩市 / 里美村 / 常陸太田市 / 日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 十王町 堅破山頂上 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県央】 那珂市 / 東海村 / ひたちなか市 (萩原, 2007); 東海村 / 勝田市 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 勝田市 (井上, 1981, 1984); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】 つく

ば市 筑波山 (萩原, 1998); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 【その他】 常北町 / 茨城町 / 岩瀬町 / 旭村 / 鉾田町 (萩原, 2001).

7. テラニシハリアリ *Ponera scabra* Wheeler, 1928

既報: 筑波山 (芳賀, 1988); 【県北】 大子町 / 水府村 / 金砂郷町 / 常陸太田市 / 山方町 / 美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 / 高萩市 / 里美村 / 日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 【県央】 那珂市 / 東海村 (萩原, 2007); 東海村 押延 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 【県西】 岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 【その他】 七会村 / 桂村 / 友部町 / 大洗町 / 茨城町 / 難台山 / 吾国山 / 佐白山 / 八郷町 / 岩瀬町 / 旭村 / 鉾田町 (萩原, 2001).

ムカシアリ亜科 Subfamily Leptanillinae

1. キバジュズフシアリ *Protanilla izanagi* Terayama 2013

既報: 【県北】 北茨城市 小川町 (濱口, 2005).

フタフシアリ亜科 Subfamily Myrmicinae

チャイロムネボソアリ *Temnothorax kubira* (Terayama et Onoyama, 1999) は、寺山 (1994) の都道府県別分布表にはあるが、引用文献内にその記録はなく削除した。

1. アシナガアリ *Aphaenogaster fumelica* (Smith, 1874)

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県北】 大子町 大沢 (萩原, 2007); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1979; 井上, 1981); 水府村 下高倉 / 高萩市 下手綱金成, 高萩市 土岳 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】 桂村 御前山 (井上, 1981); 東海村 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 取手市 (井上, 1981); 【県西】 岩瀬町 (井上, 1981); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009).

2. ヤマトアシナガアリ *Aphaenogaster japonica* Forel, 1911

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】 大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 男体山 (井上, 1979; 井上, 1981); 大子町 / 常陸太田市 / 山方町 / 美和村 (萩原, 2007); 常陸太田市 真弓町 (井上, 2004); 北茨城市 / 高萩市 / 日立市 (萩原, 2004); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 日立市 (井上・豊崎,

1997); 【県央】東海村 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 【県西】真壁町 筑波山 (萩原, 1998); 【その他】桂村/常北町/笠間市/大洗町/難台山/吾国山/旭村 (萩原, 2001).

3. イソアシナガアリ

Aphaenogaster oshimensis Teranishi, 1940

既報: 【県北】高萩市 高戸/日立市 十王町 (井上, 2009).

4. コツノアリ *Carebara yamatonis* (Terayama, 1996)

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 【県北】大子町/里美村/金砂郷町/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市/里美村/常陸太田市/十王町/日立市 (萩原, 2004); 高萩市 横川 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (井上, 1991b); 【県央】那珂市/東海村/ひたちなか市 (萩原, 2007); 勝田市 (井上, 1981, 1984); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 守谷町 (井上, 1981, 1984); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 【その他】七会村/常北町/水戸市/笠間市/友部町/岩間町/大洗町/佐白山/八郷町/岩瀬町/旭村/鉾田町 (萩原, 2001).

5. ハリプトシリアゲアリ

Crematogaster (Crematogaster) matsumurai Forel, 1901

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】高萩市 鳥曾根 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】那珂町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 水戸市 (井上, 1981); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】土浦市 穴塚 (三山ほか, 2007); 新治村/取手市 (井上, 1981); 取手市 寺田 (井上, 1979); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

6. ツヤシリアゲアリ

Crematogaster (Crematogaster) nawai Ito, 1914

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

7. テラニシシリアゲアリ

Crematogaster (Crematogaster) teranishii Santschi, 1930

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】大子町/常陸太田市

(萩原, 2007); 高萩市 上手綱 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 【県央】桂村 皇都 (萩原, 2001); 東海村 南台団地下 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸市 (井上, 1981); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】土浦市 穴塚 (三山ほか, 2007); 取手市 寺田 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009).

8. クボミシリアゲアリ

Crematogaster (Crematogaster) vagula Wheeler, 1928

既報: 【県央】笠間市 佐白山 (萩原, 2001).

9. キイロシリアゲアリ

Crematogaster (Orthocrema) osakensis Forel, 1900

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 (萩原, 2004); 水府村 下高倉 (井上, 1981; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美和村 鷺子山 (村田, 1990); 【県央】桂村 中根 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桂村/常北町/水戸市 (萩原, 2001); 那珂町 水戸農業高校 (井上, 1990); 東海村 南台団地下 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); ひたちなか市 (萩原, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県南】土浦市 穴塚 (三山ほか, 2007); 取手市 寺田 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【県西】岩瀬町 (萩原, 2001; 茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 井上, 1981); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

10. ミゾガシラアリ *Lordomyrma azumai* (Santschi, 1941)

既報: 【県北】大子町/金砂郷町 (萩原, 2007); 金砂郷村 西金砂神社 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美和村 鷺子山 (村田, 1990); 【県央】七会村 小勝/桂村 皇都/笠間市 吾国山 (萩原, 2001); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990).

11. クロナガアリ *Messor aciculatus* (Smith, 1874)

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】高萩市 秋山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 【県央】東海村 南台団地下 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 勝田市 (井上, 1981); 岩間町 (岩間町史編さん資

料収集委員会, 1988); 大洗町 中央 (井上, 2015a); 【県南】千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 取手市 寺田 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 井上, 1981); 境町 (境町史編さん委員会, 2004).

12. ヒメアリ *Monomorium intrudens* Smith 1874

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】高萩市 (井上, 1991b); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】ひたちなか市 (萩原, 2007); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 伊奈村 岡堰 (井上, 1979); 伊奈村 / 取手市 (井上, 1981); 【県西】岩瀬町 (井上, 1981); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

13. イエヒメアリ *Monomorium pharaonis* (Linnaeus, 1758)

既報: 【県南】桜村 筑波大学 (久保田, 1983); 【鹿行】鉾田町 当間, 鉾田町 徳宿 (萩原, 2001).

14. キイロヒメアリ *Monomorium triviale* Wheeler, 1906

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】大子町 / 山方町 / 美和村 (萩原, 2007); 【県央】那珂市 / 東海村 (萩原, 2007); 水戸市 (井上, 1981); 【県南】土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 取手市 (井上, 1981, 1984); 【県西】菅生沼 (井上, 1981, 1984); 【その他】七会村 / 水戸市 / 友部町 / 八郷町 / 岩瀬町 (萩原, 2001).

15. キイロカドフシアリ *Myrmecina flava* Terayama, 1985

既報: 【県北】大子町 男体山 / 美和村 小草 (萩原, 2007); 高萩市 下君田宿 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (萩原, 2004; 井上, 1991b); 【県央】大洗町 大貫 (萩原, 2001); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 【鹿行】旭村 下鹿田 (萩原, 2001); 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009).

16. カドフシアリ *Myrmecina nipponica* Wheeler, 1906

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 男体山 (井上, 1979); 大子町 男体山 / 水府村 下高倉 (井上, 1981); 大子町 / 里美村 / 水府村 / 金砂郷町 / 常陸太田市 / 山方町 / 美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 / 高萩市 / 常陸太田市 / 十王町 / 日立市 (萩原, 2004); 高萩市 横川 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 【県央】那珂市 / 東海村 (萩原, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 【その他】七会村 / 桂村 / 笠間市 / 友部町 / 大洗町 / 吾国山 / 岩瀬町 / 鉾田町 (萩原, 2001).

17. エゾクシケアリ *Myrmica jessensis* Forel, 1901

既報: 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982; 東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 那珂湊市 水戸射爆場跡地 (井上, 1986).

18. ハラクシケアリ *Myrmica ruginodis* Nylander, 1846

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981, 1984); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】大子町 八溝山 (萩原, 2007; 村田, 1990); 八溝山中腹 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 北茨城市 / 高萩市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 金砂郷町 千寿 (井上, 2004); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 友部町 上市原 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998).

シワクシケアリは本種とした。

19. アズマオオズアリ *Pheidole fervida* Smith, 1874

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 初原 / 水府村 下高倉 (井上, 1981); 大子町 / 常陸太田市 / 山方町 / 美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 / 高萩市 / 里美村 / 十王町 / 日立市 (萩原, 2004); 高萩市 横川 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1979); 水府村 和久 (井上, 2004); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 日立市 (井上・豊崎, 1997); 【県央】那珂市 水戸農業高校 (井上, 1991a); 那珂市 / 東海村 (萩原, 2007); 東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 東海村 / 勝田市 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 勝田市 (井上, 1981); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】八郷町 小幡 (井上, 1988); つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 取手市 白山 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 井上, 1981); 真壁町 筑波山 (萩原, 1998); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994); 【その他】七会村 / 常北町 / 笠間市 / 茨城町 / 佐白山 / 岩瀬町 / 旭村 / 鉾田町 (萩原, 2001).

20. アミメアリ *Pristomyrmex punctatus* (Smith, 1860)

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 / 常陸太田市 / 美和村 (萩原, 2007); 北茨城市 / 日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 武生山 (井上, 1979);

- 水府村 下高倉 (井上, 1981); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】桂村 中根 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 那珂町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 東海村/ひたちなか市 (萩原, 2007); 東海村/勝田市 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 勝田市/水戸市/大洗町 (井上, 1981); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 取手市 寺田 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【県西】菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994); 【その他】桂村/常北町/佐白山/岩瀬町/旭村/銚田町 (萩原, 2001).
- 21. トフシアリ *Solenopsis japonica* Wheeler, 1928**
既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981, 1984); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県央】東海村 (萩原, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県南】土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 【県西】岩瀬町 上城 (萩原, 2001); 菅生沼 (井上, 1981, 1984); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).
- 22. ヒメナガアリ**
***Stenamamma nipponense* Yasumatsu et Murakami, 1960**
既報: 難台山 (萩原, 2001); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町/常陸太田市/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市/高萩市/里美村 (萩原, 2004); 高萩市 大能 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (井上, 1991b); 【県央】笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998).
- 23. ハヤシナガアリ *Stenamamma owstoni* Wheeler, 1906**
既報: 【県央】七会村 小勝下宿 (萩原, 2001); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998).
- 24. イガウロコアリ**
***Strumigenys benten* (Terayama, Lin et Wu, 1996)**
既報: 【県北】日立市 水木町 (萩原, 2004).
- 25. ヒラタウロコアリ**
***Strumigenys canina* (Brown et Boisvert, 1979)**
既報: 【県北】大子町/常陸太田市/山方町 (萩原, 2007); 【県央】那珂町/ひたちなか市 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994); 【その他】笠間市/友部町/大洗町/茨城町/岩瀬町/旭村/銚田町 (萩原, 2001).
- 26. ノコバウロコアリ *Strumigenys incerta* (Brown, 1949)**
既報: 【県北】大子町/金砂郷町/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市/高萩市 (萩原, 2004); 【県央】那珂町 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 笠間市 (萩原, 2001); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 岩瀬町 (萩原, 2001); 【鹿行】銚田町 (萩原, 2001).
- 27. キタウロコアリ**
***Strumigenys kumadori* Yoshimura et Onoyama, 2007**
既報: 【県北】大子町/里美村/金砂郷町/常陸太田市/山方町 (萩原, 2007); 北茨城市/高萩市/十王町/日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 【県央】那珂町/東海村/ひたちなか市 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 【その他】七会村/常北町/水戸市/笠間市/友部町/大洗町/茨城町/難台山/吾国山/八郷町/岩瀬町/旭村/銚田町 (萩原, 2001).
- 28. ウロコアリ *Strumigenys lewisi* Cameron, 1887**
既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 北茨城市/日立市 (萩原, 2004); 高萩市 高戸 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 美和村 (萩原, 2007); 【県央】桂村 皇都 (萩原, 2001); 那珂町/東海村/ひたちなか市 (萩原, 2007); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 伊奈村 岡堰 (井上, 1979); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 岩瀬町 (萩原, 2001); 【鹿行】旭村 生子 (萩原, 2001); 銚田町 (萩原, 2001); 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009).
- 29. マナヅルウロコアリ**
***Strumigenys masukoi* (Ogata et Onoyama, 1998)**
既報: 難台山 (萩原, 2001); 【県北】大子町 (萩原, 2007); 北茨城市 関本町, 北茨城市 華川町 (萩原, 2004); 【県央】茨城町 中石崎 (萩原, 2001).
- 30. ヤミゾウロコアリ *Strumigenys terayamai* (Bolton, 2000)**
(ホソノコバウロコアリ *Strumigenys rostrataeformis* とされていた種)
「茨城県産昆虫目録」では, 村田 (1990) の報告をもとにホ

ソノコバウロコアリ *Strumigenys rostrataeformis* (Brown, 1949) を茨城県産のハチ類のひとつとして収録リストアップした。その後、本種は Bolton (2000) により新たに記載されたヤミゾウロコアリ *Pyramica terayamai* (Bolton, 2000) であることが分かった (*Pyramica* 属は *Strumigenys* 属として後に再整理された)(村田私信および村田・寺山準備中)。

なお、ヤミゾウロコアリが記載された経緯は、以下のとおりである(村田和彦, 私信)。村田は「八溝山地のアリ類」(村田, 1990) の報文執筆前に、寺山 守氏に種の確認を依頼したところホソノコバウロコアリと同定された。しかし、その後ウロコアリ族のレビジョンを作成しようとしたイギリスの Bolton からホソノコバウロコアリの標本提供依頼を受けた寺山氏が、本標本を送ったところ新種であることが判明し、記載に至った (Bolton, 2000)。タイプ産地は茨城県笠間市仏頂山、採集者は村田和彦で大英博物館に所蔵されている。

既報：【県央】笠間市 仏頂山 (村田, 1990; Bolton, 2000; 村田私信および村田・寺山準備中); 【県央】つくば市 小田 宝篋山 (篠原ほか, 2023)。

31. オオウロコアリ *Strumigenys solifontis* Brown, 1949

既報：【県北】美和村 鷺子山 (村田, 1990); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990)。

32. ツチクビレハリアリ *Syscia humicola* (Ogata, 1983)

既報：【県北】大子町 金町両安山/美和村 小草 (萩原, 2007); 【県西】岩瀬町 富谷 (萩原, 2001)。

33. ヒメムネボソアリ

Temnothorax animensis (Azuma, 1977)

既報：難台山 (萩原, 2001); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町/水府村/金砂郷町/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市/高萩市/日立市 (萩原, 2004); 【県央】東海村 (萩原, 2007); 七会村/笠間市 (萩原, 2001); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 【県西】真壁町 筑波山 (萩原, 1998)。

34. ムネボソアリ *Temnothorax congruus* (Smith, 1874)

既報：筑波山 (芳賀, 1988); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2004); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】東海村 南台団地下 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東海村/水戸射爆場跡地 (井上, 1986); 水戸射爆場跡地 (茨城県環境局, 1982); 那珂町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 大洗町 大貫 (井上, 1986); 笠間市 池野辺 (萩原, 2001); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】江戸崎町/桜川村 (井上, 1986); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994)。

35. ハリナガムネボソアリ

Temnothorax spinosior (Forel, 1901)

既報：【県央】那珂湊市 水戸射爆場跡地 (井上, 1986); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 大洗町 中央 (井上, 2015a); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015)。

36. トビイロシワアリ

Tetramorium tsushimae Emery, 1925

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 (井上, 1979); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】那珂町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 東海村 (萩原, 2007; 東海村の自然調査会, 2007); 東海村/勝田市/水戸射爆場跡地 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県環境局, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市/大洗町 (井上, 1981); 大洗町 中央 (井上, 2015a); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 新治村/取手市 (井上, 1981); 取手市 (井上, 1979); 【鹿行】大野村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994)。

37. ウメマツアリ *Vollenhovia emeryi* Wheeler, 1906

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 【県北】大子町 (萩原, 2007); 高萩市 上手綱 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 武生山 (井上, 1979); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 美和村 鷺子山 (村田, 1986, 1990); 【県央】那珂町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 那珂市/東海村 (萩原, 2007); 水戸市 (井上, 1981); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 伊奈村 岡堰 (井上, 1979); 伊奈村/取手市 (井上, 1981); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 【鹿行】旭村 子生/鉾田町 当間 (萩原, 2001); 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994)。

カタアリ亜科 Subfamily Dolichoderinae

1. シベリアカタアリ *Dolichoderus sibiricus* Emery, 1889

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 1981); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】阿見町 (井上, 1981); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994)。

1994).

2. ルリアリ *Ochetellus glaber* (Mayr, 1862)

既報：【県央】大洗町 中央 (井上, 2015a); 【鹿行】鹿嶋市 小宮作, 鹿嶋市 平井 (井上, 2012).

3. コヌカアリ *Tapinoma saohime* Terayama, 2013

既報：筑波山 (芳賀, 1988).

4. ヒラフシアリ *Technomyrmex gibbosus* Wheeler, 1906

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 1981, 1984); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県央】那珂町 水戸農業高校 (井上, 1990, 1991a); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 【県南】新治村/取手市 (井上, 1981, 1984); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

ヤマアリ亜科 Subfamily Formicinae

1. クロオオアリ

Camponotus (Camponotus) japonicus Mayr, 1866

既報：茨城県 (日置, 1973; 小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】高萩市 (井上, 1991b); 水府村/常陸太田市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 水府村 (井上, 1979); 水府村 下高倉 (井上, 1981, 2004); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域, 山方地域, 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 日立市 (井上・豊崎, 1997); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】桂村 中根 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 東海村/勝田市/水戸射爆場跡地 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 笠間市 (笠間の自然編集委員会, 1992); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 大洗町 中央 (井上, 2015a); 大洗町 (井上, 1981); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】筑波学園都市 (芳賀, 1976); つくば市 筑波山/阿見町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 取手市 (井上, 1979, 1981); 【県西】岩瀬町 (井上, 1981; 茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015).

2. ムネアカオオアリ

Camponotus (Camponotus) obscuripes Mayr, 1879

既報：茨城県 (日置, 1973; 小川・井上, 1980; 矢野, 1938); 難台山 (萩原, 2001); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 初原/大子町 男体山 (井上, 1979); 大子町 男体山/水府村 下高倉 (井上, 1981); 北茨城市 平潟町 (井上, 2004); 高萩市 秋山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域, 山方地域, 美和地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 日立市 (井上・豊崎, 1997); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】桂村 御前山/笠間市 佐白山 (井上, 1981); 桂村 御前山/笠間市 吾国山, 笠間市 佐白山 (萩原, 2001); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 笠間市 (笠間の自然編集委員会, 1992); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】八郷町 小幡 (井上, 1988); 筑波山 (井上, 1979); つくば市 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

3. イトウオオアリ

Camponotus (Myrmamblys) itoi Forel, 1912

既報：筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1986); 【県北】常陸太田市 (萩原, 2007); 【県央】笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】つくば市 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 新治村 永井/取手市 寺田 (井上, 1986).

4. ナワヨツボシオオアリ

Camponotus (Myrmamblys) nawai Ito, 1914

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 【県北】大子町 男体山 (井上, 1979); 大子町 男体山/水府村 下高倉 (井上, 1981); 美和村 鷺子山 (村田, 1986); 【県央】水戸市 (井上, 1981); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986); 【県南】取手市 寺田 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1986).

5. ウメマツオオアリ

Camponotus (Myrmamblys) vitiosus Smith, 1874

既報：茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県南】土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 取手市 寺田 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

6. ヤマヨツボシオオアリ

Camponotus (Myrmamblys) yamaokai Terayama et Satoh, 1990

既報：【県北】高萩市 上手綱 (ミュージアムパーク茨城県自

然博物館,2001);高萩市(井上,1991b);美和村 鷺子山(村田,1990);【県央】桂村 中根(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);笠間市 仏頂山(村田,1990);【県西】岩瀬町 富谷山(村田,1990);岩瀬町 富谷(萩原,2001).

7. クサオオアリ

Camponotus (Myrmentoma) keihittoi Forel, 1913

既報:筑波山(芳賀,1988);【県央】笠間市 仏頂山(村田,1986,1990);【鹿行】鹿嶋市 鹿島港周辺(井上,2015);鹿嶋町 鹿島神宮(井上,1986).

8. ヨツボシオオアリ

Camponotus (Myrmentoma) quadrinotatus Forel, 1886

既報:茨城県(小川・井上,1980);筑波山(芳賀,1988);【県北】大子町 八溝山(村田,1990);高萩市(井上,1991b);水府村 下高倉(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);【県央】那珂町 水戸農業高校(井上,1991a);水戸市(井上,1981);美野里町 張星(美野里生物の会,2005);【県南】新治村/取手市(井上,1981,1984);江戸崎町 甲(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);【県西】岩瀬町(井上,1981,1984);菅生沼周辺(久松・鈴木,1998).

9. ミカドオオアリ

Camponotus (Paramyrmamblys) kiusiuensis Santschi, 1937

既報:茨城県(小川・井上,1980);筑波山(芳賀,1988);【県北】大子町 初原/水府村 下高倉/日立市 高鈴山(井上,1979;井上,1981);高萩市 秋山(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);高萩市(井上,1991b);【県央】勝田市 多良崎城址(東京電力株式会社・電源開発株式会社,1985);水戸射爆場跡地(茨城県,1982);水戸市/大洗町(井上,1981);東海村(東海村の自然調査会,2007);笠間市 仏頂山(村田,1986,1990);友部町(友部の自然編集委員会,1995);【県南】つくば市 筑波神社(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);土浦市 宍塚(三山ほか,2007);取手市(井上,1981);【県西】岩瀬町 富谷山(村田,1986,1990);岩瀬町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮(山崎ほか,2009).

10. ヒラズオオアリ *Colobopsis nipponicus* (Wheeler, 1928)

既報:筑波山(芳賀,1988).

11. ハヤシクロヤマアリ

Formica hayashi Terayama et Hashimoto, 1996

既報:【県北】大子町/美和村(萩原,2007);高萩市(井上,1991b);日立市(井上・豊崎,1997);【県央】桂村 御前山(萩原,2001);笠間市 仏頂山(村田,1990).

12. クロヤマアリ *Formica japonica* Motschoulsky, 1866

(ヒガシクロヤマアリ *Formica* sp. A)

本種は、近年クロヤマアリ *Formica japonica*(分布:北海道,

本州東北部の日本海側),ヒガシクロヤマアリ *Formica* sp. A(分布:本州東北地方~関東,中部地方),ニシクロヤマアリ *Formica* sp. B(分布:本州中部地方以南,四国,九州の一部),ミナミクロヤマアリ *Formica* sp. C(分布:本州の一部,四国の一部,九州)の4種からなる隠蔽種群であることが判明した.同定は外観上からは判断できないため分布域で判断すると,茨城県産種はヒガシクロヤマアリとなる(寺山ほか,2014).

既報:茨城県(小川・井上,1980);筑波山(芳賀,1988;井上,1981);霞ヶ浦周辺(国土交通省,1996,2004);【県北】大子町 八溝山(村田,1990);大子町 生瀬(細田ほか,1996);大子町 男体山(井上,1979);高萩市(井上,1991b);水府村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);水府村 下高倉(井上,1981);大宮町 富士山(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);常陸大宮市 野中町(井上,2021a);常陸大宮市 大宮地域,山方地域,美和地域,御前山地域(常陸大宮市史編さん委員会,2022);日立市(井上・豊崎,1997);日立市 助川山市民の森(井上,2021a);【県央】那珂町 東木倉(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);那珂町 水戸農業高校(井上,1990,1991a);東海村(東海村の自然調査会,2007);東海村/勝田市/水戸射爆場跡地(東京電力株式会社・電源開発株式会社,1985);水戸射爆場跡地(茨城県,1982;茨城県環境局,1982;茨城県・野村総合研究所,1978);勝田市/水戸市/大洗町(井上,1981);笠間市 仏頂山(村田,1990);笠間市(笠間の自然編集委員会,1992);友部町(友部の自然編集委員会,1995);大洗町 中央(井上,2015a);美野里町 張星(美野里生物の会,2005);【県南】八郷町 小幡(井上,1988);筑波学園都市(芳賀,1976);つくば市 筑波山/牛久市 牛久自然観察の森(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);千代田町(千代田の花・虫・鳥編集委員会,2005);土浦市 宍塚(三山ほか,2007);牛久市 牛久自然観察の森(榎本,1997);牛久市 結束町(藤村ほか,1991);取手市 白山(井上,1979);取手市(井上,1981);【県西】岩瀬町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973;井上,1981);真壁町 筑波山(萩原,1998);菅生沼周辺(久松・鈴木,1998);【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮(山崎ほか,2009);鹿嶋市 鹿島港周辺(井上,2015);潮来町 茨城大学臨湖実験所(Hosoda & Kojima, 1994).

13. エゾアカヤマアリ *Formica yessensis* Wheeler, 1913

既報:茨城県(小川・井上,1980);【県北】北茨城市 和尚山(井上,1981,1984);北茨城市 花園溪谷/北茨城市 和尚山/里美村 岡見(茨城県環境局,1985);北茨城市 華川町花園/里美村 里川岡見湿原(茨城県生活環境部,1995)

14. キイロケアリ *Lasius (Cautolasius) flavus* (Fabricius, 1782)

既報:霞ヶ浦周辺(国土交通省,1996);【県北】高萩市(井上,1991b);美和村 鷺子山(村田,1990);【県央】東海村 豊岡(萩原,2007);勝田市 水戸射爆場跡地(井上,1986);水戸射爆場跡地(茨城県,1982;茨城県環境局,1982);笠間市 仏

頂山 (村田, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】江戸崎町 甲 (井上, 1986).

15. ミナミキイロケアリ

Lasius (Cautolasius) sonobei Yamauchi, 1979

既報: 【県北】大子町/金砂郷町/山方町/美和村 (萩原, 2007); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1986); 美和村 鷺子山 (村田, 1990); 十王町 友部 (萩原, 2004); 【県央】笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県西】岩瀬町 富谷山 (村田, 1990).

16. ヒメキイロケアリ *Lasius (Cautolasius) talpa* Wilson, 1955

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】大子町 生瀬富士 (井上, 1981); 高萩市 (井上, 1991b); 【県央】東海村 豊岡 (萩原, 2007); 東海村 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 勝田市 (井上, 1981); 水戸市 成沢町 (萩原, 2001); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 取手市 (井上, 1979; 井上, 1981; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】岩瀬町 富谷 (萩原, 2001).

17. ヒゲナガアメイロケアリ

Lasius (Chthonolasius) meridionalis (Bondroit, 1920)

既報: 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県北】高萩市 秋山, 高萩市 島名 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 【県央】水戸市/大洗町 (井上, 1981); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995).

18. アメイロケアリ

Lasius (Chthonolasius) umbratus (Nylander, 1846)

既報: 【県北】高萩市 高戸, 高萩市 秋山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 【県央】水戸市/大洗町 (井上, 1981); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】土浦市/取手市 (井上, 1981).

19. フシボソクサアリ

Lasius (Dendrolasius) nipponensis Forel, 1912

既報: 【県北】北茨城市 定波 (井上ほか, 2007); 高萩市 (井上, 1991b).

20. テラニシクサアリ (テラニシケアリ)

Lasius (Dendrolasius) orientalis Karawajew, 1912

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】大子町 金町両安山 (萩原, 2007); 高萩市 下君田大荷田/水府村 下高倉 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (茨城県環境局, 1985; 井上, 1981, 1984; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県南】江戸崎町 佐倉姥神 (茨城県生活環境部, 1995; 茨城県環境局, 1985); 取手市 (井上, 1980, 1981, 1984).

21. ヒラアシクサアリ (クサアリモドキ)

Lasius (Dendrolasius) spathepus Wheeler, 1910

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】北茨城市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県央】友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 大洗町 (井上, 1981); 【県南】阿見町/取手市 (井上, 1981); 取手市 小文間 (井上, 1984); 【鹿行】鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009).

22. クロクサアリ

Lasius (Dendrolasius) sp. A Maruyama, 2014

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】大子町 高柴 (萩原, 2007); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (村田, 1990); 日立市 (井上・豊崎, 1997); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村 村松 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); ひたちなか市 沢田 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 大洗町 (井上, 1981); 【県南】八郷町 小幡 (井上, 1988); つくば市 筑波山神社 (井上, 1984); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 穴塚 (三山ほか, 2007); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991).

23. ハヤシケアリ

Lasius (Lasius) hayashi Yamauchi et Hayashida, 1970

既報: 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 北茨城市/高萩市/日立市 (萩原, 2004); 高萩市 柳沢 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷺子山 (萩原, 2007); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】東海村 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 水戸市 (井上, 1981); 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県南】つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 土浦市 穴塚 (三山ほか, 2007); 【県西】真壁町 筑波山 (萩原, 1998); 【その他】桂村/笠間市/茨城町/佐白山/岩瀬町/旭村 (萩原, 2001).

24. トビイロケアリ *Lasius (Lasius) japonicus* Santschi, 1941

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町/里美村/水府村/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市/高萩市/日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美和村 鷺子山 (村田, 1990); 日立市 (井上・豊崎, 1997); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】那珂

町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 那珂市/東海村/ひたちなか市 (萩原, 2007); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村/勝田市/水戸射爆場跡地 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】 八郷町 小幡 (井上, 1988); つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 土浦市 (井上, 1981); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 取手市 白山 (井上, 1979); 【県西】 岩瀬町 富谷山 (村田, 1990); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 真壁町 筑波山 (萩原, 1998); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994); 【その他】 笠間市/友部町/茨城町/佐白山/八郷町/岩瀬町/鉾田町 (萩原, 2001).

25. ヒゲナガケアリ *Lasius (Lasius) productus* Wilson, 1955

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 難台山 (萩原, 2001); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県北】 大子町 男体山 (井上, 1979); 大子町 (萩原, 2007); 北茨城市 (萩原, 2004); 水府村 下高倉 (井上, 1981); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県央】 笠間市 仏頂山 (村田, 1990); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 取手市 白山/取手市 新取手団地 (井上, 1979).

26. カワラケアリ

Lasius (Lasius) sakagami Yamauchi et Hayashida, 1970

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】 高萩市 秋山/那珂町 後台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 高萩市 (井上, 1991b); 【県央】 東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 東海村 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); 土浦市/取手市 (井上, 1981); 取手市 寺田/取手市 白山 (井上, 1979).

27. アメイロアリ *Nylanderia flavipes* (Smith, 1874)

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】 大子町 八溝山 (村田, 1990); 大子町 男体山 (井上, 1979); 大子町 生瀬 (細田ほか, 1996); 大子町 初原, 大子町 男体山/水府村 下高倉 (井上, 1981); 大子町/里美村/水府村/金砂郷町/常陸太田市/山方町/美和村 (萩原, 2007); 北茨城市/高萩市/里美村/常陸太田市/十王町/日立市 (萩原, 2004); 高萩市 (井上, 1991b); 美和村 鷲子山 (村田, 1986, 1990); 十王町 堅破山頂上 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県央】 那珂市/東海村/ひたちなか市 (萩原, 2007); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東

海村/勝田市 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 勝田市/大洗町 (井上, 1981); 笠間市 仏頂山 (村田, 1986, 1990); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】 つくば市 筑波山 (萩原, 1998); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 土浦市 宍塚 (三山ほか, 2007); 取手市 白山 (井上, 1979); 取手市 (井上, 1981); 【県西】 岩瀬町 富谷山 (村田, 1986, 1990); 真壁町 筑波山 (萩原, 1998); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島神宮 (山崎ほか, 2009); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994); 【その他】 七会村/桂村/常北町/水戸市/笠間市/友部町/岩間町/大洗町/茨城町/難台山/吾国山/佐白山/八郷町/岩瀬町/旭村/鉾田町 (萩原, 2001).

28. サクラアリ *Paratrechina sakurae* (Ito, 1914)

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 【県北】 高萩市 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 1981); 常陸太田市 十国峠 (萩原, 2007); 【県央】 桂村 中根 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 那珂町 水戸農業高校 (井上, 1991a); 東海村/水戸射爆場跡地 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 水戸市 (井上, 1981); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 大洗町 中央 (井上, 2015a); 【県西】 菅生沼 (井上, 1981, 1984); 【鹿行】 鹿嶋市 鹿島港周辺 (井上, 2015).

29. サムライアリ *Polyergus samurai* Yano, 1911

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1981); 【県央】 水戸市 (井上, 1981); 【県南】 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 取手市 (井上, 1981, 1984); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 井上, 1981, 1984).

30. トゲアリ

Polyrhachis (Polyrhachis) lamellidens Smith, 1874

既報: 茨城県 (小川・井上, 1980); 筑波山 (芳賀, 1988; 井上, 1979, 1981); 【県北】 高萩市 赤浜城戸場 (茨城県生活環境部, 1995); 高萩市 (井上, 1991b); 常陸大宮市 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】 常北町/水戸市 田野/水戸市 木葉下/友部町 平野 (茨城県生活環境部, 1995); 水戸市 田野 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 江戸崎町 (佐々木, 2014); 【県西】 岩瀬町 (井上, 1981); 岩瀬町/関城町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

ツチバチ科 Family Scoliidae

1. ヒメハラナガツチバチ

Campsomeriella annulata annulata (Fabricius, 1793)

既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 筑波山 (小菅, 1975); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 山方町 (山根・井上, 1993); 御前山村 (小川, 1980); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 那珂湊市 水戸射爆場跡地/水戸市 (山根・井上, 1993); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 八郷町 仏生寺/つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 旭村/鹿島町/神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

2. オオハラナガツチバチ

Megacampsomeris grossa matsumurai (Betrem, 1941)

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 高萩市 赤浜海岸 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】水戸市 渡里 (山根・井上, 1993); 茨城町/東海村/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

3. キンケハラナガツチバチ

Megacampsomeris prismatica (Smith, 1855)

既報：筑波山 (小菅, 1975); 【県北】高萩市 上宿 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (山根・井上, 1993); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 (久松, 2017c); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995; 山根・井上, 1993); 茨城町/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美野里町 竹原中郷 (美野里生物の会, 2005); 【県南】八郷町 仏生寺/つくば市 高野台/牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 (つくば市, 1999); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 荻崎村/出島村 (山根・井上, 1993); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会

生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

4. シロオビハラナガツチバチ

Megacampsomeris schulthessi (Betrem, 1928)

既報：茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 東海村 村松/那珂湊市 水戸射爆場跡地/水戸市 (山根・井上, 1993); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束 (藤村ほか, 1991; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

5. アカスジツチバチ

Scolia (Carinoscolia) fascinata fascinata Smith, 1873

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 大子町 下野宮/山方町 (山根・井上, 1993); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】桂村 御前山/水戸市/友部町 (山根・井上, 1993); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町/真壁町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

6. コモンツチバチ *Scolia (Discolia) decorata* Burmeister, 1854

既報：【県北】大子町 八溝山 (山根・井上, 1993); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県南】つくば市 (つくば市, 1999); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束 (藤村ほか, 1991); 牛久市 牛久自然観察の森, 牛久市 結束 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【鹿行】北浦村 (山根・井上, 1993); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973)..

7. キオビツチバチ

Scolia (Discolia) oculata (Matsumura, 1911)

既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (山根・井上, 1993); 【県央】桂村 御前山/水戸市/友部町 (山根・井上, 1993); 水戸市/茨城町/東海村/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 (つくば市, 1999); つくば市 高野台/牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結

東町 (藤村, 1992); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【鹿行】北浦村 (山根・井上, 1993); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973)..

8. オオモンツチバチ

Scolia (Scolia) histrionica japonica Smith, 1873

既報: 【中央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2018); 東海村 村松/那珂湊市 水戸射爆場跡地 (山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 【県南】守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 鹿島町/神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

スズメバチ科 Family Vespidae

ドロバチ亜科 Subfamily Eumeninae

1. アトボシキタドロバチ

Allodynerus delphinalis delphinalis (Giraud, 1866)

既報: 【県北】大子町 下野宮 (久松ほか, 1986); 山方町 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】水戸市/内原町/友部町 (久松ほか, 1986); 【県南】八郷町/桜村/美浦村 (久松ほか, 1986); 【鹿行】大洋村/北浦村/大野村/潮来町 (久松ほか, 1986); 麻生町 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

2. ヤマトスジドロバチ

Ancistrocerus japonicus (Schulthess, 1908)

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 山方町/常陸太田市 (久松ほか, 1986).

3. オオフタオビドロバチ

Anterhynchium flavomarginatum mikado (Kirsch, 1873)

既報: 茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 御前山 (Kojima, 1991); 【県北】大子町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 大子町 下野宮/山方町/常陸太田市 (久松ほか, 1986); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】七会村 (小川, 1980); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2018); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸射爆場/水戸市/友部町 (久松ほか, 1986); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 美野里町 竹原中郷 (美野里生物の会, 2005); 【県南】八郷町/筑波山/桜村/土浦市/美浦村 (久松ほか, 1986); つくば市 (つくば市, 1999); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); つくば市 吾妻 吾妻小学校 (久松, 2002b); 出島村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 土浦市 (久松, 2002a); 牛久市 牛

久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 北浦村 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北浦村 次木 (久松, 1999); 潮来町 (久松ほか, 1986); 鹿島町/玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

4. オデコフタオビドロバチ

Anterhynchium gibbifrons Yamane et Murota, 2015

既報: 【県西】下妻市 高道祖 (宮崎ほか, 2022).

5. ハグロフタオビドロバチ

Anterhynchium melanopterum Yamane, 1981

既報: 【県央】友部町 (久松ほか, 1986).

6. フタスジスズバチ *Discoelius zonalis* (Panzer, 1801)

既報: 茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町/山方町/常陸太田市 (久松ほか, 1986); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 (久松ほか, 1986); 水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 【県南】八郷町 (久松ほか, 1986); つくば市 吾妻 吾妻小学校 (久松, 2002b); 土浦市 (久松, 2002a); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 【鹿行】北浦村 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 大野村 (久松ほか, 1986); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

7. キボシトックリバチ

Eumenes fraterculus Dalla Torre, 1894

既報: 茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸市/茨城町/勝田市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県南】筑波学園都市 (芳賀, 1976); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

8. ミカドトックリバチ *Eumenes micado* Cameron, 1904

既報: 茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】大子町 大生瀬 (Van Achterberg & Kojima, 1997); 大子町/大子町 下野宮/八溝山/山方町/常陸太田市 (久松ほか, 1986); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (小川, 1980); 常陸大宮市 野中町

(井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】 那珂町 水戸農業高校 (井上, 1990); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸射爆場/水戸市/友部町/美野里町 (久松ほか, 1986); 水戸市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 水戸市 元吉田町 (久松, 2017c); 笠間市 (小川, 1980); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 八郷町/筑波山/桜村/大穂村/土浦市 (久松ほか, 1986); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】 北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 北浦村/大野村 (久松ほか, 1986); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

9. キアシトックリバチ

Eumenes rubrofemoratus Giordani Soika, 1941

既報: 【県北】 山方町 (久松ほか, 1986); 【県央】 水戸市/水戸射爆場/内原町/美野里町 (久松ほか, 1986); 美野里町 竹原中郷 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 八郷町/出島村/桜村/土浦市/美浦村 (久松ほか, 1986); 土浦市 上大津 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 大洋村/北浦村/大野村/麻生町 (久松ほか, 1986).

10. ムモントックリバチ *Eumenes rubronotatus* Pérez, 1905

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 下野宮/山方町/御前山村 (久松ほか, 1986); 大子町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】 東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 那珂町/水戸市 (久松ほか, 1986); 水戸市 渡里 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県南】 筑波山/出島村/桜村/美浦村 (久松ほか, 1986); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 大野村/北浦村 (久松ほか, 1986).

11. カバオビドロバチ *Euodynerus (Euodynerus) dantici violaceipennis* Giordani Soika, 1979

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 山方町 (久松ほか, 1986); 【県央】 水戸市 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸射爆場/友部町 (久松ほか, 1986); 【県南】 出島村 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 阿見町/美浦村 (久松ほか, 1986); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 北浦村 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 麻生町/潮来町 (久松ほか, 1986).

12. ミカドドロバチ *Euodynerus (Pareuodynerus) nipanicus nipanicus* Schulthess, 1908

既報: 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (久松ほか, 1986); 【県央】 那珂町 (Kojima, 1991); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村 村松/水戸市, 水戸市 渡里 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 (久松ほか, 1986); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 柴高 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 つくば市 吾妻 吾妻小学校 (久松, 2002b); 出島村/桜村/阿見町/美浦村 (久松ほか, 1986); 土浦市 (久松, 2002a); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 北浦村/麻生町/潮来町 (久松ほか, 1986); 玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

13. エントツドロバチ

Orancistrocerus drewseni (Saussure, 1857)

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町/山方町 (久松ほか, 1986); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】 水戸市/美野里町 (久松ほか, 1986); 笠間市 (小川, 1980); 【県南】 つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 桜村 (久松ほか, 1986); 土浦市 (久松, 2002a); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 北浦村 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

[オオカバフスジドロバチやオオカバフドロバチと呼ばれていた.]

14. スズバチ *Oreumenes decotatus* (Smith, 1852)

既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】 大子町 下野宮/山方町 (久松ほか, 1986); 高萩市 下君田 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2018); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸射爆場/水戸市/友部町 (久松ほか, 1986); 水戸市 渡里 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 笠間市 (小川, 1980); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 筑波山/桜村/阿見町 (久松ほか, 1986); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 出島村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 結城市 上山川/境町 浦向 (久松, 2000b); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 鉾田町/潮来町 (久松ほか, 1986); 北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

15. ナミカバドロボチ

Pararrhynchium ornatum (Smith, 1852)

既報：【県北】 大子町 下野宮/常陸太田市 (久松ほか, 1986); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 友部町/美野里町 (久松ほか, 1986); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】 出島村/桜村/美浦村 (久松ほか, 1986); 土浦市 (久松, 2002a); 美浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 北浦村 (久松ほか, 1986); 旭村/玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

16. フカイオオドロバチ

Rynchium quinquecinctum fukaii Cameron, 1911

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】 水戸市 (久松ほか, 1986); 【県南】 出島村 (久松ほか, 1986); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

17. フトカギチビドロバチ

Stenodynerus clypeopictus (Kostylev, 1940)

既報：【鹿行】 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

18. カタグロチビドロバチ

Stenodynerus chinensis kalinowski (Radoszkowski, 1890)

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 下野宮 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 大子町 八溝山 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 山方町/常陸太田市/御前山村 (久松ほか, 1986); 【県央】 水戸射爆場/水戸市/内原町/友部町 (久松ほか, 1986); 水戸市 田野町 (Kojima & Hori, 1994); 【県南】 八郷町/筑波山/出島村/桜村/美浦村 (久松ほか, 1986); 八郷町 小幡 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 【県西】 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 北浦村/潮来町 (久松ほか, 1986); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

19. キオビチビドロバチ

Stenodynerus frauenfeldi (Saussure, 1867)

既報：【県北】 大子町 下野宮 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 中染 (井上, 2003); 山方町/常陸太田市/御前山村 (久松ほか, 1986); 【県央】 水戸市 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸射爆場/美野里町 (久松ほか, 1986); 【県南】 八郷町/出島村/桜村 (久松ほか, 1986); 美浦村 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 潮来町 (久松ほか, 1986).

20. ムナグロチビドロバチ

Stenodynerus tokyanus (Kostylev, 1940)

既報：【県北】 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

21. サイジョウハムシドロバチ

Symmorphus apiciornatus (Cameron, 1911)

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (久松ほか, 1986; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 御前山村 (久松ほか, 1986); 【県央】 水戸市 (久松ほか, 1986); 【県南】 つくば市 古来 (久松, 1999); 【鹿行】 北浦村 (久松ほか, 1986); 北浦村 次木 (久松, 1999).

22. ミツテンハムシドロバチ

***Symmorphus bifasciatus* (Linnaeus, 1758)**

既報:【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

23. ハラナガハムシドロバチ***Symmorphus foveolatus* Gussakovskij, 1933**

既報:【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 山方町 (久松ほか, 1986); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【鹿行】北浦村 (久松ほか, 1986).

アシナガバチ亜科 Subfamily Polistinae**1. ムモンホソアシナガバチ*****Parapolybia crocea* Saito-Morooka, Nguyen et Kojima, 2015**

既報: 御前山 (久松, 2017c); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町/大子町 下野宮 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】小美玉市 花野井 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

2. ヒメホソアシナガバチ *Parapolybia varia* (Fabricius, 1787)

既報: 茨城県 (日置, 1973); 【県北】大子町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021) 【県央】勝田市 多良崎城址 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束 (藤村ほか, 1991); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

トウヨウホソアシナガバチは本種とした。ムモンホソアシナガバチかヒメホソアシナガバチか区別できない文献は削除した。

3. フタモンアシナガバチ***Polistes chinensis antennalis* Pérez, 1905**

既報: 茨城県 (海老原, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】高萩市 上大能 (井上, 1991b); 金砂郷町 (金砂郷の自然編集委員会, 1998); 常陸太田市 (常陸太田の自然調査編集委員会, 1999; 井上, 2003); 山方町 (大藪, 1979); 御前山村/大宮町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】七会村/桂村/瓜連町/常北町/那珂町/笠間市/友部町/岩間町/内原町/水戸市/常澄村/茨城町/勝田市/東海村/那珂湊市/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸射爆場跡地/勝田市 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東

海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 東海村 村松/水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 (大藪, 1979); 大洗町/茨城町/小川町 (銚田二高生物部, 1980); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 小川町 (銚田二高生物部, 1981); 美野里町 竹原 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 (つくば市, 1999); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 筑波町/土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 茎崎町/土浦市 上大津 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町/結城市/関城町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 古河市/岩井市/水海道市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 旭村/銚田町/北浦村 (銚田二高生物部, 1980); 旭村/鹿島町/神栖町/玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 銚田町/北浦村 (銚田二高生物部, 1981); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994; Miyano, 1980; 山根, 1986).

4. セグロアシナガバチ***Polistes jokahamae jokahamae* Radoszkowski, 1887**

既報: 茨城県 (矢野, 1938; 日置, 1973; 海老原, 1981); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】水府村 下高倉/常陸太田市 (井上, 2003); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 大藪, 1979; 山根・井上, 1993); 御前山村 (小川, 1980); 御前山村/大宮町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】七会村/桂村/瓜連町/常北町/那珂町/笠間市/友部町/岩間町/内原町/水戸市/常澄村/茨城町/勝田市/東海村/那珂湊市/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 東海村 阿漕ヶ浦 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村 村松/水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 (久松, 2017c; 大藪, 1979); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 茨城町 (銚田二高生物部, 1981); 小川町 (銚田二高生物部, 1980, 1981); 【県南】石岡市 (銚田二高生物部, 1980); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】

銚田町/旭村/大洋村/鹿島町/北浦村/玉造町 (銚田二高生物部, 1980); 銚田町/大洋村/北浦村/玉造町 (銚田二高生物部, 1981); 旭村/鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

5. ヤマトアシナガバチ

Polistes japonicus japonicus Saussure, 1858

既報: 茨城県 (矢野, 1938); 【県北】 大子町 下金沢 (久松, 2017c); 山方町 (大藪, 1979); 御前山村 (小川, 1980); 大子町/常陸大宮市 (諸岡ほか, 2023); 【県央】 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村 水戸射爆場跡 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 東海村/ひたちなか市/大洗町/水戸市 (諸岡ほか, 2023); 水戸市 (久松, 2017c); 【鹿行】 鹿島町/神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 鹿嶋市/神栖市/潮来市 (諸岡ほか, 2023); 潮来町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

6. キボシアシナガバチ *Polistes nipponensis* Pérez, 1905

既報: 茨城県 (矢野, 1938; 日置, 1973; 海老原, 1981); 【県北】 大子町 大生瀬 (VanAchterberg & Kojima, 1997); 大子町/山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 大子町 男体山 (久松, 2017c); 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (大藪, 1979); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市/笠間市 片庭, 笠間市 仏頂山 (久松, 2017c); 笠間市 (小川, 1980); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 小川町 (銚田二高生物部, 1980, 1981); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 旭村/銚田町/北浦村 (銚田二高生物部, 1980); 旭村/大洋村/北浦村/玉造町 (銚田二高生物部, 1981); 北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

7. キアシナガバチ *Polistes rothneyi iwatai* van der Vecht, 1968

既報: 茨城県 (海老原, 1981); 【県北】 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 大藪, 1979; 山根・井上, 1993); 【県央】 東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 【県南】 八郷町 小幡 (井上, 1988);

つくば市 (つくば市, 1999); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); つくば市 古来 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 大洋村 (銚田二高生物部, 1980); 潮来町 (Kojima, 1993)

8. コアシナガバチ *Polistes snelleni* Saussure, 1862

既報: 茨城県 (日置, 1973; 海老原, 1981); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】 大子町 下金沢 (久松, 2017c); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 金砂郷町 (金砂郷の自然編集委員会, 1998); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 大藪, 1979; 山根・井上, 1993); 御前山村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 【県央】 七会村/桂村/常北町/笠間市/水戸市/勝田市/東海村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 小川町 (銚田二高生物部, 1980); 【県南】 石岡市 (銚田二高生物部, 1981); つくば市 (つくば市, 1999); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】 北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 旭村/玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

スズメバチ亜科 Subfamily Vespinae

1. キオビホオナガスズメバチ

Dolichovespula media (Retzius, 1783)

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (Makino, 2022).

2. コガタスズメバチ *Vespa analis* Fabricius, 1775

既報: 【県北】 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川 (Makino, 2022); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】 那珂市 茨城県林業技術センター (綿引, 2014); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村 村松/水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 茨城町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美野里町 竹原中郷 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 牛

久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町/協和町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】 北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

3. モンスズメバチ *Vespa crabro* Linnaeus, 1758

既報: 茨城県 (日置, 1973); 【県北】 大子町 下野宮 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川 (Makino, 2022); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】 那珂町 水戸農業高校 (井上, 1990); 那珂市 茨城県林業技術センター (綿引, 2014); 小美玉市 小岩戸 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】 つくば市 (つくば市, 1999); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町/協和町 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

4. ヒメスズメバチ *Vespa ducalis* Smith, 1852

既報: 茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】 北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021; Makino, 2022); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】 那珂市 茨城県林業技術センター (綿引, 2014); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 (久松, 2017c); 美野里町 橋場美 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】 北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

5. チャイロスズメバチ *Vespa dybowskii* André, 1884

既報: 【県北】 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川 (Makino, 2022); 常陸大宮市 美和地域, 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】 那珂市 戸 (綿引, 2009); 那珂市 茨城県林業技術センター (綿引, 2014); 【県西】 下妻市 小貝川ふれあい公園 (久松, 2010d); 八千代町 新井 (秋田, 2021); 坂東市 大崎 (久松, 2007a); 坂東市 泉

福寺境内, 坂東市 常総カントリー倶楽部 (久松, 2008a).

6. オオスズメバチ *Vespa mandarinia* Smith, 1852

既報: 茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】 大子町 小生瀬/水府村 下高倉 (井上, 2003); 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021; Makino, 2022); 高萩市 安良川 (井上, 1991b); 金砂郷町 (金砂郷の自然編集委員会, 1998); 常陸太田市 (常陸太田の自然調査編集委員会, 1999); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域, 山方地域, 美和地域, 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 山方町 (山根・井上, 1993); 【県央】 那珂市 茨城県林業技術センター (綿引, 2014); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 内原町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 竹原中郷 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 つくば市 (つくば市, 1999); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 牛久市 結束, 牛久市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

7. キイロスズメバチ *Vespa simillima* Smith, 1868

既報: 茨城県 (日置, 1973); 御前山 (久松, 2017c); 【県北】 大子町 小生瀬/水府村 下高倉/日立市 宮田町 (井上, 2003); 北茨城市 (Totok *et al.*, 2002); 北茨城市 小川 (Makino, 2022); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 高萩市 上君田 (井上, 1991b); 里美村 (里美村の自然調査・編集委員会, 1993); 大宮町 小祝 (久松, 2003b); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 常陸大宮市 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007, 2018); 那珂町 茨城県林業試験場 (小倉, 1995, 1997); 那珂市 茨城県林業技術センター (綿引, 2014); 東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 寺崎 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 八郷町 小幡 (井上, 1988); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守

谷町自然調査会,2000);【県西】岩瀬町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973;小川,1980);坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016);菅生沼周辺(久松・鈴木,1998);境町(境町史編さん委員会,2004);【鹿行】玉造町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);潮来町 茨城大学臨湖実験所(Hosoda & Kojima,1994).

8. クロスズメバチ *Vespula flaviceps* (Smith, 1858)

既報:茨城県(日置,1973);筑波山周辺(久松・山根,1998);霞ヶ浦周辺(国土交通省,2004);【県北】北茨城市(Totok et al.,2002);北茨城市 小川(Makino,2022);北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Makino et al.,2021);水府村 下高倉(井上,2003);山方町(Kojima,1993;ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001;山根・井上,1993);【県央】桂村 御前山(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001;山根・井上,1993);東海村(東海村の自然調査会,1994);水戸射爆場跡地(茨城県,1982;茨城県・野村総合研究所,1978);ひたちなか市/水戸市 見川(久松,2017c);水戸市 千波湖周辺(小倉,1988);友部町(友部の自然編集委員会,1995);岩間町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973;岩間町史編さん資料収集委員会,1988);美野里町 寺崎(美野里生物の会,2005);【県南】つくば市 ふれあいの里(久松・西野,2003);筑波学園都市(芳賀,1976);筑波町/土浦市/千代田村/石岡市(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);千代田町(千代田の花・虫・鳥編集委員会,2005);牛久市 結束町(藤村ほか,1991);谷和原村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);守谷町(守谷町自然調査会,2000);【県西】岩瀬町(小川,1980);岩瀬町/大和村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);水海道市(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);境町(境町史編さん委員会,2004);【鹿行】鹿島町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);潮来町 茨城大学臨湖実験所(Hosoda & Kojima,1994).

9. ツヤクロスズメバチ *Vespula rufa* (Linnaeus, 1758)

既報:【県北】北茨城市(Totok et al.,2002);北茨城市 小川(Makino et al.,2021;Makino,2022).

10. シダクロスズメバチ

Vespula shidai Ishikawa, Yamane et Wagner, 1980

既報:【県北】大子町 八溝山(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001;山根・井上,1993);北茨城市(Totok et al.,2002);北茨城市 小川(Makino,2022);北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Makino et al.,2021).

ミツバチ上科 Superfamily Apoidea

アナバチ科 Family Sphecidae

ジガバチ亜科 Subfamily Ammophilinae

1. フジジガバチ *Ammophila clavus* (Fabricius, 1775)

既報:【県西】下妻市(小川,1980).

2. ヤマジガバチ *Ammophila infesta* Smith, 1873

既報:【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Makino et al.,2021);【県南】つくば市 ふれあいの里(久松・西野,2003);【県西】坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016).

3. サトジガバチ *Ammophila vagabunda* Smith, 1856

既報:茨城県(日置,1973);霞ヶ浦周辺(国土交通省,1996);【県北】高萩市 上大能(井上,1991b);御前山村(小川,1980);【県央】東海村 村松(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);東海村 須和間(東京電力株式会社・電源開発株式会社,1985);水戸射爆場跡地(茨城県,1982;茨城県・野村総合研究所,1978);笠間市(小川,1980);岩間町(岩間町史編さん資料収集委員会,1988);小美玉市 柴高(小美玉生物の会,2018);【県南】つくば市 ふれあいの里(久松・西野,2003);筑波学園都市(芳賀,1976);牛久市 牛久自然観察の森(榎本,1997;ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);牛久市 結束町(藤村ほか,1991);守谷町(守谷町自然調査会,2000);【県西】岩瀬町(小川,1980);坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016);菅生沼(久松・鈴木,1998).

4. ミカドジガバチ *Hoplammophila aemulans* (Kohl, 1901)

既報:【県北】水府村 下高倉(井上,2003);【県南】つくば市(つくば市,1999);守谷町(守谷町自然調査会,2000);守谷市 大柏(久松,2002c);【県西】坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016);菅生沼周辺(久松・鈴木,1998);【鹿行】北浦村(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001;山根・井上,1993).

ドロジガバチ亜科 Subfamily Sceliphrinae

1. ヤマトルリジガバチ

Chalybion (Chalybion) japonicum (Gribodo, 1882)

既報:茨城県(日置,1973);【県北】水府村 下高倉(井上,2003);水府村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);山方町(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001;山根・井上,1993);【県央】東海村 村松(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001;山根・井上,1993);水戸射爆場跡地(茨城県,1978,1982);美野里町 張星(美野里生物の会,2005);【県南】石岡市 大増(久松,2017c);牛久市 結束町(藤村ほか,1991);【県西】大和村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973;小川,1980);坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016);菅生沼周辺(久松・鈴木,1998);【鹿行】鹿島町/神栖町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973).

2. モンキジガバチ

Sceliphron (Hensenia) deforme nipponicum Tsuneki, 1972

既報:茨城県(日置,1973;矢野,1938);筑波山周辺(久松・

山根, 1998); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県西】岩瀬町/大和村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 小川, 1980); 【県北】山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

3. アメリカジガバチ

Sceliphron (Sceliphron) caementarium (Drury, 1773)

既報: 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県南】つくば市松の里 (佐山ほか, 2005); 【県西】水海道市 豊岡町 (南部, 2002); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

4. キゴシジガバチ *Sceliphron (Sceliphron) madraspatanum* madraspatanum (Fabricius, 1781)

既報: 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 小美玉市 江戸 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】桜村 竹園 (芳賀, 1976); 筑波町/土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 土浦市 上大津 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町/大和村 (小川, 1980); 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】旭村/鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

アナバチ亜科 Subfamily Sphecinae

1. アルマンアナバチ *Isodontia harmandi* (Pérez, 1905)

既報: 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

2. コクロアナバチ *Isodontia nigella* (Smith, 1856)

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 大子町 下野宮 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村/大宮町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】七会村/桂村/瓜連町/水戸市/勝田市/東海村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美野里町 先後 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 土浦市 (久松, 2002a); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山

根・井上, 1993); 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

3. クロアナバチ *Sphex argentatus fumosus* Kohl, 1890

既報: 茨城県 (日置, 1973); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】御前山村/大宮町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】七会村/桂村/常北町/笠間市/水戸市/茨城町/勝田市/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 東海村 村松 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007, 2018); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 水戸市 元吉田町 (久松, 2017c); 笠間市 (小川, 1980); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 小美玉市 田木谷 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 出島村 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

ギングチバチ科 Family Crabronidae ハナダカバチ亜科 Subfamily Bembicinae

1. ニッポンツヤアナバチ

Alysson cameroni Yasumatsu et Masuda, 1932

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

2. ニッコウツヤアナバチ *Alysson monticola* Tsuneki, 1977

既報: 【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

3. オオトゲアワフキバチ

Argogorytes mystaceus grandis (Gussakovskij, 1932)

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003).

4. ニッポントゲアワフキバチ

Argogorytes nipponis Tsuneki, 1963

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).

5. ヤマトスナハキバチ

Bembecinus hungaricus japonicus (Sonan, 1934)

既報：【県北】金砂郷町 大方 (久松, 2001a); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】東海村 照沼 (茨城県生活環境部, 1995); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007, 2018); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982); 水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県南】美浦村 大谷小学校 (久松, 2008a); 【県西】岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016);

6. ニッポンハナダカバチ *Bembix niponica* Smith, 1873

既報：【県央】東海村 照沼/東海村 村松海岸 (茨城県生活環境部, 1995); 東海村 水戸射爆場跡 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007, 2018); 東海村/水戸射爆場跡地 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県環境局, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 勝田市 水戸射爆場跡地 (茨城県環境局, 1985); ひたちなか市 ひたち海浜公園 (大山, 2005); 小美玉市 中延 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】つくば市 筑波実験植物園, つくば市 二の宮小学校, つくば市 観音台 (久松, 2016b); 牛久市 南 (久松, 2013); 美浦村 大谷小学校 (久松, 2008a); 【県西】岩井市 岩井 (久松, 2001b); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】鹿島町 平井 (茨城県環境局, 1985).

7. コイケアワフキバチ *Eogorytes fulvohirtus* (Tsuneki, 1963)

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

8. アイヌアワフキバチ *Gorytes aino* Tsuneki, 1963

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

9. ミスジアワフキバチ *Gorytes tricinctus* (Pérez, 1905)

既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003).

10. フタモンアワフキバチ *Lestiphorus bilunulatus* Costa, 1867

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

11. ヤマトドロバチモドキ

Nippononysson rufopictus Yasumatsu et Maidl, 1936

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

12. オオドロバチモドキ *Nysson spinosus* (Förster, 1771)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

13. ヒメドロバチモドキ *Nysson trimaculatus* (Rossi, 1790)

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

ギングチバチ亜科 Subfamily Crabroninae

1. アリミネギングチ *Crossocerus (Ablepharipus) ariminensis* Terayama et Murota, 2016

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

2. ハトガユギングチ

Crossocerus (Ablepharipua) assimilis (Smith, 1856)

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021); 【県南】つくば市 (つくば市, 1999).

3. ガガンボギングチ

Crossocerus (Acanthocrabro) vagabundus (Panzer, 1798)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

4. アイヌギングチ

Crossocerus (Ainocrabro) malaisei (Gussakovskij, 1932)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

5. アタマギングチ

Crossocerus (Blepharipus) capitosus (Shuckard, 1837)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

6. ヒラアシギングチ

Crossocerus (Blepharipus) cetratus (Shuckard, 1837)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

7. ガロアギングチ

Crossocerus (Blepharipus) heydeni Kohl, 1880

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

8. ニッコウギングチ

Crossocerus (Blepharipus) nikkoensis Tsuneki et Tanaka, 1955

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

9. スギハラギングチ

Crossocerus (Blepharipus) styrius (Kohl, 1892)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

10. ハクサンギングチ

Crossocerus (Cuphpteris) hakusanus Tsuneki, 1954

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et

- al., 2021).
11. スズキギングチ
Crossocerus (Cuphpterus) subulatus (Dahlbom, 1845)
既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
12. クララギングチ
Ectemnius (Hypocrabro) rubicola (Dufour et Perris, 1840)
既報：【県央】水戸市 (久松, 2017c); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980).
13. クロコビギングチ
Ectemnius (Cameronitius) nigratarsus (Herrich-Schaeffer, 1841)
既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県西】桜川市 真壁町 (久松, 2007b).
14. ミズホギングチ
Ectemnius (Cameronitius) radiatus (Pérez, 1905)
既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松, 2007b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
15. クボズギングチ
Ectemnius (Clytochrysus) cavifrons (Thomson, 1870)
既報：【県北】北茨城市 花園溪谷 (久松, 2007b); 【県西】桜川市 筑波山中腹 (久松, 2007b).
16. ヒラズギングチ
Ectemnius (Clytochrysus) ruficornis (Zetterstedt, 1838)
既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
17. ナミギングチ
Ectemnius (Hypocrabro) continuus (Fabricius, 1804)
既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
18. イワタギングチ
Ectemnius (Hypocrabro) schletteri (Kohl, 1888)
既報：【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003).
19. シロスジギングチ
Ectemnius (Metacrabro) iridifrons (Pérez, 1905)
既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 高萩市 下君田 (久松, 2007b); 【県西】坂東市 菅生沼周辺 (久松, 2007b).
20. ジョウザンギングチ
Ectemnius (Metacrabro) spinipes (Morawitz, 1866)
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021); 【県西】筑西市 板橋 (久松, 2007b).
21. ニトベギングチバチ
Ectemnius (Spadicocrabro) nitobei (Matsumura, 1912)
既報：【県北】北茨城市 関本町小川 (高野・牧野, 2021); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003).
22. クロケラトリバチ
Larra (Cratolarra) carbonaria (Smith, 1858)
既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003).
23. クビワギングチ
Lestica (Solenius) collaris (Matsumura, 1912)
既報：【県西】桜川市 筑波山中腹 (久松, 2007b).
24. クラマギングチ *Lestica (Solenius) reitleri* (Kohl, 1915)
既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県西】桜川市 筑波山中腹/坂東市茨城県自然博物館 (久松, 2007b).
25. ヒメコオロギバチ *Liris festinans* (Smith, 1859)
既報：【県西】岩瀬町/大和村 (小川, 1980).
26. ナミコオロギバチ *Liris subtessellatus* (Smith, 1856)
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).
27. ヤマトコトガタバチ *Lyroda nigra* (Cameron, 1904)
既報：【県南】美浦村 大谷小学校 (久松, 2008a).
28. ヤスマツヒメアナバチ *Nitela yasumatsui* Tsuneki, 1956
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).
29. ヤマトトゲアナバチ *Oxybelus strandi* Yasumatsu, 1935
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978).
30. ツヤクモカリバチ
Pison (Pison) punctifrons Shuckard, 1838
既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996).
31. クロバネクモカリバチ
Pison (Pison) strandi Yasumatsu, 1935
既報：【県南】土浦市 (久松, 2002a).
32. クロタビギングチ
Rhopalum (Calceorhopalum) pygidiale Bohart, 1976
既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).
33. ワタナベギングチ
Rhopalum (Calceorhopalum) watanabei Tsuneki, 1952

- 既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
34. ニッポンギングチ
Rhopalum (Corynopus) nipponicum (Kohl, 1915)
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).
35. クロホソギングチ
Rhopalum (Latrorhopalum) latronum (Kohl, 1915)
既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
36. ハネダギングチ
Rhopalum (Rhopalum) hanedai Tsuneki, 1973
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).
37. エゾギングチ
Rhopalum (Rhopalum) jessonicum (Bischoff, 1921)
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
38. クワヤマギングチ
Rhopalum (Rhopalum) kuwayamai Tsuneki, 1952
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
39. コシジロギングチ
Rhopalum (Rhopalum) succinecolare Tsuneki, 1952
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
40. コイケギングチ
Rhopalum (Rhopalum) venustum Tsuneki, 1955
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
41. ヤマトヌカダカバチ
Tachysphex nigricolor (Dalla Torre, 1897)
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 高萩市 上手綱滝沢 (井上, 1991b).
42. ニッポンハヤバチ *Tachytes etruscus* (Rossi, 1790)
既報：【県西】坂東市 大谷口 (久松, 2007b).
43. ヒメハヤバチ *Tachytes fruticis* Tsuneki, 1964
既報：【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 【県西】桜川市 真壁町 (久松, 2007b); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).
44. ヒロズハヤバチ *Tachytes latifrons* Tsuneki, 1964
既報：既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021); 【県
央】友部町 (久松, 2007b).
45. アカアシハヤバチ *Tachytes modestus* Smith, 1856
既報：【県南】牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).
46. オオハヤバチ (トガリアナバチ)
Tachytes sinensis Smith, 1856
既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 水府村／常陸太田市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).
47. ケシジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) exiguum Tsuneki, 1956
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).
48. ヤマトジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) frigidum Smith, 1856
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).
49. ヒメジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) fronticorne Gussakovskij, 1936
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
50. ホソジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) imayoshii Yasumatsu, 1938
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
51. オオジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) malaisei Gussakovskij, 1932
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県南】土浦市 (久松, 2002a).
52. ニッポンジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) nipponicum Tsuneki, 1956
既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Makino *et al.*, 2021).
53. コシプトジガバチモドキ
Trypoxylon (Trypoxylon) pacificum Gussakovskij, 1932
既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino *et al.*, 2021).

54. ナミジガバチモドキ

Trypoxylon (Trypoxylon) petiolatum Smith, 1858

既報：【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県南】つくば市 吾妻 吾妻小学校 (久松, 2002b); 土浦市 (久松, 2002a).

55. マダラジガバチモドキ

Trypoxylon (Trypoxylon) rufimaculatum Antropov, 1987

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

56. サップロジガバチモドキ

Trypoxylon (Trypoxylon) sapporoense Tsuneki, 1960

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

57. シモヤマジガバチモドキ

Trypoxylon (Trypoxylon) shimoyamai Tsuneki, 1958

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

58. ミヤマジガバチモドキ

Trypoxylon (Trypoxylon) varipes Pérez, 1905

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

ハエトリバチ亜科 Subfamily Mellininae

1. ハエトリバチ *Mellinus obscurus* Handlirsch, 1888

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県西】真壁町 筑波山 (佐山ほか, 2005).

アリマキバチ亜科 Subfamily Pemphredoninae

1. スジエンモンバチ (オオエンモンバチ, ホソチビアナバチ) *Carinostigmus filippovi* (Gussakovskij, 1934)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980).

小川 (1980) のホソチビアナバチ *Stigmus filippovi* Gussakovskij は本種とした。

2. アシジロヨコバイバチ

Mimumesa littoralis (Bondroit, 1934)

既報：【県西】坂東市 大谷口 (久松, 2007b).

3. ヒメイスカバチ *Passaloecus chypealis* Faester, 1947

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

4. シロシタイスカバチ

Passaloecus insignis (Van der Linden, 1829)

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

5. アバタアリマキバチ *Pemphredon diervillae* Iwata, 1933

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2007b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

6. オオアリマキバチ *Pemphredon japonica* Matsumura, 1912

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

7. エグレアアリマキバチ *Pemphredon krombeini* Tsuneki, 1960

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

8. オオグシアリマキバチ

Pemphredon lethifer (Shuckard, 1837)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

9. ヤマヨコバイバチ *Psen affinis* Gussakovskij, 1937

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

10. カオキンヨコバイバチ *Psen aurifrons* Tsuneki, 1959

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

11. ベットウヨコバイバチ *Psen bettoh* Tsuneki, 1977

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

12. ジンムヨコバイバチ *Psen dzimm* Tsuneki, 1959

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県西】真壁町 加波山 (佐山ほか, 2005).

13. コウライヨコバイバチ *Psen koreanus* Tsuneki, 1959

既報：【県北】常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003).

14. ミヤギノヨコバイバチ *Psen miyagino* Tsuneki, 1983

既報：【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

15. タカミネヨコバイバチ *Psen seminitidus* van Lith, 1965

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

16. シフヨコバイバチ *Pseno exaratus* (Eversmann, 1849)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

17. オオアゴマエダテバチ

Psenulus anomoneurae (Yasumatsu, 1938)

既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et

al., 2021); 【県央】笠間市 片庭 (久松 2011d).

18. クロアシマエダテバチ

Psenulus laevigatus (Schenk, 1857)

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

19. ペレーマエダテバチ *Psenulus lubricus* (Pérez, 1905)

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

20. マダラアシマエダテバチ

Psenulus maculipes Tsuneki, 1959

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

21. ニッコウマエダテバチ *Psenulus nikkoensis* Tsuneki, 1959

既報: 【県北】北茨城市 関本町小川 (久松 2011d); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

22. ヤマトエナシエンモンバチ

Spilomena japonica Tsuneki, 1956

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

23. ヒメエンモンバチ *Stigmus convergens* Tsuneki, 1954

既報: 【県北】北茨城市 小川 (Makino et al., 2021).

フシダカバチ亜科 Subfamily Philanthinae

1. アカアシツチスガリ *Cerceris albofasciata* (Rossi, 1790)

既報: 【県央】水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 友部町 (小川, 1980); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

2. キスジツチスガリ *Cerceris arenaria yanoi* Tsuneki, 1971

既報: 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994); 東海村 村松 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 東海村 村松/水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

3. ヒメツチスガリ *Cerceris carinalis* Pérez, 1905

既報: 【県北】大子町/大子町 八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982).

4. ナミツチスガリ *Cerceris hortivaga* Kohl, 1880

既報: 【県北】大子町 八溝山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 高萩市 上君田/水府村 下高倉 (井上, 2003); 水府村/常陸太田市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】桂村 御前山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 笠間市 (小川, 1980); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

5. マルモンツチスガリ *Cerceris japonica* Ashmead, 1904

既報: 【県北】北茨城市 花園山 (小川, 1980); 山方町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県央】東海村 村松 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972); 旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

6. ニッポンツチスガリ *Cerceris nipponensis* Tsuneki, 1961

既報: 【県北】大子町 八溝山/高萩市 下君田 (久松, 2007b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Makino et al., 2021).

ムカシハナバチ科 Family Colletidae

1. ババムカシハナバチ

Colletes babai Hirashima et Tadauchi, 1979

既報: 【県北】常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013).

2. オオムカシハナバチ *Colletes collaris* Dours, 1872

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩井市 大谷口 (久松, 2003a; Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

3. エサキムカシハナバチ *Colletes esakii* Hirashima, 1958

既報: 【県北】常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013).

4. アシプトムカシハナバチ *Colletes patellatus* Pérez, 1905

既報: 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・

西野, 2003); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 【県西】 岩井市 大谷口 (久松, 2003a; Hisamatsu & Yamane, 2006).

5. コムカシハナバチ *Colletes perforator* Smith, 1869

既報: 【県北】 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

6. ヒメメンハナバチ *Hylaeus (Hylaeus) paulus* Bridwell, 1919

既報: 【県西】 菅生沼周辺 (久松, 2003a; 久松・川相, 2006).

7. ホソメンハナバチ

Hylaeus (Lambdopsis) macilentus Ikudome, 1989

既報: 【県南】 つくば市 宝篋山麓 (久松, 2011b).

8. ツノブトメンハナバチ

Hylaeus (Lambdopsis) pfankuchi (Alfken, 1919)

既報: 【県北】 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

9. スミスメンハナバチ

Hylaeus (Nesoprosopis) floralis (Smith, 1873)

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 [(石井・山根, 1981)の *Hylaeus* sp.1; (久松・山根, 2008)]; 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

10. アルマンメンハナバチ

Hylaeus (Nesoprosopis) globula (Vachal, 1903)

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 北茨城市 花園溪谷 (久松・川相, 2006).

11. マツムラメンハナバチ

Hylaeus (Nesoprosopis) matsumurai Bridwell, 1919

既報: 【中央】 茨城町 下石崎 (久松・川相, 2006); 【県南】 つくば市 小田 (久松・川相, 2006); 【県西】 坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

12. ニッポンメンハナバチ

Hylaeus (Nesoprosopis) transversalis Cockerell, 1924

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】

水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 守谷市みずき野 (久松・川相, 2006); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

13. ヨーロッパメンハナバチ

Hylaeus (Nesoprosopis) pectoralis Forster, 1871

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県西】 菅生沼/岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

14. ヤマノメンハナバチ

Hylaeus (Prosopis) confusus Nylander, 1852

既報: 【県南】 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); つくば市 臼井/土浦市 実塚大池 (久松・川相, 2006); 【鹿行】 鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

15. オモゴメンハナバチ

Hylaeus (Prosopis) submonticola Ikudome, 1989

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・川相, 2006; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b).

ヒメハナバチ科 Family Andrenidae

1. アブラナヒメハナバチ

Andrena (Andrena) aburana Hirashima, 1962

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 【県央】 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

2. ウズキヒメハナバチ

Andrena (Andrena) benefica Hirashima, 1962

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993).

3. アトヒラアシヒメハナバチ

Andrena (Andrena) brevihirtiscope Hirashima, 1962

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

4. カオジロヒメハナバチ

Andrena (Andrena) hondoica Hirashima, 1962

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

5. スネナガヒメハナバチ

***Andrena (Andrena) longitibialis* Hirashima, 1962**

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

6. リンゴヒメハナバチ

***Andrena (Andrena) mali* Tadauchi et Hirashima, 1987**

既報：【県西】菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】麻生町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

7. ミカドヒメハナバチ

***Andrena (Andrena) mikado* Strand et Yasumatsu, 1938**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 日立市 高鈴山 (井上, 2003, 2005); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).

8. ナワヒメハナバチ

***Andrena (Andrena) nawai* Cockerell, 1913**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

9. サカガミヒメハナバチ *Andrena (Andrena) sakagamii* Tadauchi, Hirashima et Matsumura, 1987

既報：【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

10. ウツギヒメハナバチ

***Andrena (Calomelissa) prostomias* Pérez, 1905**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 小美玉市 先後 (小美玉生物の会, 2018).

11. コガタウツギヒメハナバチ

***Andrena (Calomelissa) tsukubana* Hirashima, 1957**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); つくば市 高野台, ミュージアムパーク茨城県自然博物館 (2001); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

12. キバナヒメハナバチ

***Andrena (Chlorandrena) knuthi* Ahlken, 1900**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 筑波山 (小菅, 1975); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013) 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大

学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

13. トゲアシヒメハナバチ

***Andrena (Chlorandrena) taraxaci orienticola* Strand, 1915**

既報：【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】桜川市 真壁町酒寄 (久松, 2008c).

14. ヤヨイヒメハナバチ

***Andrena (Euandrena) hebes* Pérez, 1905**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 【県南】八郷町 西光院 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

15. シロヤヨイヒメハナバチ

***Andrena (Euandrena) luridiloma* Strand, 1915**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

16. アカアシヒメハナバチ

***Andrena (Euandrena) ruficrus rubicrus* Hirashima, 1957**

既報：【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

17. オモゴヒメハナバチ

***Andrena (Habromelissa) omogensis* Hirashima, 1957**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

18. アキツシマヒメハナバチ *Andrena (Hoplendrena) akitsushimaae* Tadauchi et Hirashima, 1984

既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

19. トゲホオヒメハナバチ

Andrena (Hoplendrena) dentata Smith, 1879

既報：筑波山 (小菅, 1975); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県央】 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

20. ミヤモトヒメハナバチ

Andrena (Hoplendrena) miyamotoi Hirashima, 1964

既報：【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992).

21. モモヒメハナバチ

Andrena (Hoplendrena) nudigastroides Yasumatsu, 1935

既報：【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008).

22. クロツヤヒメハナバチ

Andrena (Leucandrena) richardsi Hirashima, 1957

既報：【県北】 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

23. ワタセヒメハナバチ

Andrena (Melandrena) watasei Cockerell, 1913

既報：【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

24. ヤマテマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) falsificissima Hirashima, 1966

既報：【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981).

25. ヒコサンマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) hikosana Hirashima, 1957

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚

(久松, 2011c); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a; 久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

26. カグヤマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) kaguya Hirashima, 1965

既報：【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 八郷町 西光院／つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

27. コマチマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) komachi Hirashima, 1965

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).

28. マメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) minutula (Kirby, 1802)

既報：【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】 ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

29. ムナカタマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) munakatai Tadauchi, 1985

既報：【県北】 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

30. アブラナマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) semirugosa brassicae Hirashima, 1924

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会,

2000); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

31. ツヤマメヒメハナバチ

Andrena (Micrandrena) sublevigata Hirashima, 1966

既報: 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 坂東市 (久松・川相, 2006).

32. ムネアカハラビロヒメハナバチ

Andrena (Melandrena) parathoracica Hirashima, 1957

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

33. アキノヤマテヒメハナバチ

Andrena (Oreomelissa) mitakensis Hirashima, 1963

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

34. ミツクリフシダカヒメハナバチ

Andrena (Plastandrena) japonica (Smith, 1873)

既報: 【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】坂東市 大谷口 (久松・川相, 2006; Hisamatsu & Yamane, 2006); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

35. タカチホヒメハナバチ

Andrena (Ptilandrena) takachihoi Hirashima, 1964

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県西】岩井市 大谷口 (久松, 2003a; 久松・川相, 2006; Hisamatsu & Yamane, 2006).

36. トガシヒメハナバチ

Andrena (Ptilandrena) togashii Hadauchi et Hirashima, 1984

既報: 【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

37. ヤマブキヒメハナバチ

Andrena (Simandrena) kerriae Hirashima, 1965

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981).

38. ナカヒラアシヒメハナバチ

Andrena (Simandrena) opacifovea Hirashima, 1952

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松,

2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013) 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 笠間市 片庭 (久松, 2017b).

39. ヤマトヒメハナバチ

Andrena (Simandrena) yamato Tadauchi et Hirashima, 1983

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 大子町 大円地 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a, 久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

40. コガタホオナガヒメハナバチ

Andrena (Stenomelissa) loniceriae Tadauchi et Hirashima, 1989

既報: 【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 【県西】岩瀬町 御嶽山 (高橋, 2005).

41. ムネアカキアシヒメハナバチ *Andrena (Trachandrena) haemorrhoea japonibia* Hirashima, 1957

既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008).

42. チビヒメハナバチ *Panurginus crawfordi* Cockerell, 1914

既報: 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

コハナバチ科 Family Halictidae

1. アトジマコハナバチ

Halictus (Halictus) tsingouensis Strand

既報: 【県央】水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】菅生沼周辺 (久松・川相, 2006); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

2. キタアトジマコハナバチ

Halictus (Protohalictus) rubicundus (Christ, 1971)

既報: 【県央】水戸市 茨城大学構内 (齊藤, 1992).

3. アカガネコハナバチ

Halictus (Seladonia) aerarius Smith, 1873

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市

- 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).
- 4. プラキストンコハナバチ *Lasioglossum (Ctenonomia) blakistoni* Sakagami et Munakata, 1990**
既報: 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 / 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).
- 5. ズマルコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) affine* (Smith, 1853)**
既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).
- 6. クラカケコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) allodalum* Ebmer et Sakagami, 1985**
既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 / 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).
- 7. ニジイロコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) apristum* (Vachal, 1903)**
既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 / 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).
- 8. シオカワコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) baleicum* (Cockerell, 1937)**
既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 / 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 山根・井上, 1993).
- 9. ヨイヤミコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) caliginosum* Murao, Ebmer et Tadauchi, 2006**
既報: 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b).
- 10. ホクダイコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) duplex* (Dalla Torre, 1896)**
既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 / 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩井市 大谷口, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).
- 11. シモフリチビハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) frigidum* Sakagami et Ebmer, 1996**
既報: 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a).
- 12. ウマヅラチビハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) hirashimae* Ebmer et Sakagami, 1985**
既報: 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 / 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985).
- 13. ニセキオビコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) hoffmanni* (Strand, 1915)**
既報: 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】桜川市 羽鳥 / 坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a).
- 14. ニッポンチビハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) japonicum* (Dalla Torre, 1896)**
既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】八郷町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).
- 15. コウシュウチビハナバチ**

- Lasioglossum (Evylaeus) kiautschouense* (Strand, 1910)**
既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).
- 16. クロシオチビハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) kuroshio* Sakagami et Takahashi, 1993**
既報：【県北】北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 【県南】つくば市 宝篋山麓 (久松, 2011b).
- 17. ツヤコハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) metis* Ebmer, 2002**
既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).
石井・山根 (1981) と 齊藤ほか (1992), 久松・山根 (2008) のツヤチビコハナバチ *Lg. transpositum* は本種とした.
- 18. ミヤベアオコハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) miyabei* Muro, Ebmer et Tadauchi, 2006**
既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b).
- 19. オオエチビハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) ohei* Hirashima et Sakagami, 1966**
既報：【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).
- 20. オバケチビハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) pallilum* (Strand, 1913)**
既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).
- 21. ヒラシマアオコハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) problematicum* (Blüthgen, 1923)**
既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).
- 22. コビトチビハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) pumilum* Sakagami et Tadauchi, 1995**
既報：【県北】北茨城市 (Taki et al., 2013); 【県央】水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).
- 23. キオビコハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) sibiricum* (Blüthgen, 1923)**
既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001).
- 24. ハラアカチビハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) sphecodicolor* Sakagami et Tadauchi, 1995**
既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013).
- 25. オオズナガチビハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) sulcutulum longifacies* Sakagami et Tadauchi, 1995**
既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985).
- 26. ヒラタチビハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) taeniolellum* (Vachal, 1903)**
既報：【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩井市, 岩井市 大崎 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 【鹿行】潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).
- 27. ハネダチビハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) transpositum* (Cockerell, 1925)**
既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).
- 28. ケナガチビハナバチ *Lasioglossum (Evylaeus) villosulum trichopse* (Strand, 1914)**
既報：【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 【県南】つくば市 宝篋山麓 (久松, 2011b).
- 29. ヒゲナゴコハナバチ**
***Lasioglossum (Evylaeus) vulsum* (Vachal, 1903)**

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013) 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b).

30. ヤマネアオコハナバチ *Lasioglossum (Evyllaesus) yamanai* Miyao, Ebmer et Tadauchi, 2006

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b).

31. ズナガチビハナバチ

Lasioglossum (Evyllaesus) zunaga Sakagami et Tadauchi, 1995

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981);

32. エブメルツヤコハナバチ *Lasioglossum (Lasioglossum) ebmerianum* Sakagami et Tadauchi, 1995

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).

33. ミヤマツヤコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) exiliceps (Vachal, 1903)

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010);

34. エゾカタコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) kansuense (Blüthgen, 1934)

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

35. ツヤハラナガコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) laeiventre (Pérez, 1905)

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981);

36. サビヒロカタコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) mutilum (Vachal, 1903)

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 大子町 大円地 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 田野町 (Kojima & Hori, 1994); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】八郷町 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 (つくば市, 1999); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010).

37. ニッポンカタコハナバチ *Lasioglossum (Lasioglossum) nipponicola* Sakagami et Tadauchi, 1995

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 笠間市 片庭 (久松, 2017b).

38. シロスジカタコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) occidens (Smith, 1873)

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 大子町 大円地 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】八郷町/つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩井市 大谷口, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

39. ハルノツヤコハナバチ *Lasioglossum (Lasioglossum) primavera* Sakagami et Maeta, 1990

既報：【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c).

40. ズマルツヤコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) proximum (Smith, 1879)

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 【県南】つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

41. フタモンカタコハナバチ

Lasioglossum (Lasioglossum) scitulum (Smith, 1873)

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市 田野町

(Kojima & Hori, 1994); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 【鹿行】 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

42. ヤスマツコンボウハナバチ

Lipotriches (Lipotriches) yasumatsui (Hirashima, 1961)

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b).

43. アオスジハナバチ

Nomia (Hoplonomia) incerta Gribodo, 1894

既報: 【県央】 ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a; 久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

44. アマクサヤドリコハナバチ

Sphecodes amakusensis Yasumatsu et Hirashima, 1951

既報: 【県央】 ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a).

45. マルヤマヤドリコハナバチ

Sphecodes maruyamanus Tsuneki, 1983

既報: 【県北】 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013).

46. ニッポンヤドリハナバチ *Sphecodes nippon* Meyer, 1922

既報: 【県北】 美和村 (久松・川相, 2006); 【県南】 つくば市 筑波ふれあいの里 (久松・川相, 2006); 【県西】 菅生沼周辺 (久松, 2003a); 【鹿行】 麻生町 鹿行生涯学習センター (久松・川相, 2006).

47. ヤマトヤドリハナバチ

Sphecodes nipponicus Yasumatsu et Hirashima, 1951

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】 真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 真壁町 筑波山/坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 菅生沼周辺/岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

か, 2016).

48. ミズホヤドリコハナバチ

Sphecodes scabricollis Wesmael, 1835

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 茨城県・野村総合研究所, 1978); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c).

49. エサキヤドリコハナバチ

Sphecodes simillimus Smith, 1873

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県南】 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【鹿行】 麻生町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

ケアシハナバチ科 Family Melittidae

1. シロスジフデアシハナバチ

Dasypoda (Dasypoda) japonica Cockerell, 1911

既報: 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 【県南】 土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県西】 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

2. シロアシクサレダマバチ

Macropis (Macropis) tibialis Yasumatsu et Hirashima, 1956

既報: 【県北】 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

3. ヤマトケアシハナバチ

Melitta (Cilissa) japonica Yasumatsu et Hirashima, 1956

既報: 【県北】 高萩市 赤浜海岸 (井上, 1991b); 【県西】 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

ハキリバチ科 Family Megachilidae

これまでヒメトガリハナバチ *Coelioxys acuminata* Nylander と呼ばれていた種には、少なくとも3種のトガリハナバチを含むことがわかった。これらの種の区別を行うことができないため、ヒメトガリハナバチの記録は削除した。また、久松・山根 (2008) のスジボソトガリハナバチ *Coelioxys (Boreocoelioxys) inermis* (Kirby, 1802) は、ミュージアムパーク茨城県自然博物館の収藏品登録データより本種であることが分かり、同じく削除した。

1. トモンハナバチ

Anthidium septemspinum Lepeletier, 1841

既報: 【県南】 つくば市 西平塚 (雛倉・久松, 2009); 【県西】 常総市 小貝川河川敷 (久松, 2012).

2. ホシトガリハナバチ

Coelioxys (Allocoelioxys) formosicola Strand, 1913

既報：【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a).

3. ヒロバトガリハナバチ

Coelioxys (Boreocoelioxys) hiroba Nagase, 2003既報：【県北】北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c).

4. ホソバトガリハナバチ

Coelioxys (Boreocoelioxys) hosoba Nagase, 2003

既報：【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

5. ウロコトガリハナバチ

Coelioxys (Boreocoelioxys) sakamotorum Nagase, 2006

既報：【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a).

6. ヤノトガリハナバチ

Coelioxys (Boreocoelioxys) yanonis Matsumura, 1912既報：御前山 (久松, 2017c); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 筑波山 (小菅, 1975); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川／常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

7. オオトガリハナバチ

Coelioxys (Torridapis) fenestrata Smith, 1873

既報：【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

8. ハラアカヤドリハキリバチ

Euaspis basalis (Ritsema, 1874)

既報：岩瀬町 (小川, 1980); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 千代田町 上志筑 (佐山ほか, 2005); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

9. シロオビキホリハナバチ

Lithurgus (Lithurgus) collaris Smith, 1873

既報：筑波山 (小菅, 1975); 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

新規：【県南】1♀, 4.VIII.2008, つくば市古来, 久松正樹.

10. キバラハキリバチ *Megachile (Amegachile) xanthothrix* Yasumatsu et Hirashima, 1964

既報：【鹿行】鹿島 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

新規：【県南】1♀, 16.VII.2023, 小松崎佑介. 土浦市田村町

11. オオハキリバチ

Megachile (Callomegachile) sculpturalis Smith, 1853既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); 筑波町／土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); つくば市 吾妻 吾妻小学校 (久松, 2002b); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 (久松, 2002a); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村, 1992); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 岩瀬町／大和村 (小川, 1980); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松, 2003a; 久松・鈴木, 1998); 【鹿行】神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973)..

12. ヒメハキリバチ

Megachile (Chelostomoda) spissula Cockerell, 1911

既報：【県南】土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【鹿行】北浦周辺 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1972).

13. キヌゲハキリバチ

Megachile (Eutricharaea) kobensis Cockerell, 1918

既報：【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1978, 1982); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 【鹿行】波崎町 (久松・川相, 2006).

14. キョウトキヌゲハキリバチ

Megachile (Eutricharaea) kyotensis Alfken, 1931

既報：【県南】つくば市 筑波ふれあいの里 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a; 久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

15. クズハキリバチ

Megachile (Megachile) pseudomonticola Hedicke, 1925

既報：【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c).

16. ヒメツツハキリバチ

Megachile (Paracella) subalbata Yasumatsu, 1936

既報：【県南】土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 【鹿行】鹿島町/玉造町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

17. ヤマトハキリバチ

Megachile (Xanthosarus) japonica Alfken, 1903

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 【県西】真壁町 (久松・川相, 2006); 【鹿行】大洋村 武与釜海岸 (久松・川相, 2006).

18. フルカワフトハキリバチ *Megachile (Xanthosarus) lagopoda furukawai* Yasumatsu, 1938

新規：【県央】1メス, 1.VIII. 1980, 水戸市, S.Watahiki.

19. スミヅメハキリバチ *Megachile (Xanthosarus) willughbiella sumizome* Hirashima et Maeta, 1974

既報：【県北】常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 御前山地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】水戸市 田野町 (Kojima & Hori, 1994); 水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 小美玉市 先後 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】つくば市 松代 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】岩井市 大崎, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松, 2004b, 久松・川相, 2006; 久松ほか, 2016).

20. スミスハキリバチ *Megachile humilis* Smith, 1879

既報：御前山 (久松, 2017c); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki et al., 2013); 高萩市 下君田 (久松・川相, 2006); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 筑波ふれあいの里 (久松・川相, 2006); つくば市 高野台/牛久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

21. バラハキリバチ

Megachile nipponica nipponica Cockerell, 1914

既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】桂村/水戸市/勝田市/東海村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 笠間市 (小川, 1980); 小美玉市 外之内 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 土浦市 (久松, 2002a; 茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 菅生沼周辺, 岩井市 大崎, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】神栖町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

22. サカガミハキリバチ

Megachile remota sakagamii Hirashima et Maeta, 1974

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (Taki et al., 2013).

23. ツルガハキリバチ *Megachile tsurigensis* Cockerell, 1924

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】八郷町/つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 土浦市 (久松, 2002a); 土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 岩井市, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 【鹿行】潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

24. マメコバチ (ヒトツバツツハナバチ)

Osmia (Osmia) cornifrons Radoszkowski, 1887

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (Taki et al., 2013); 【県央】

水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】つくば市 山口 (久松, 2000a); つくば市 筑波ふれあいの里, つくば市 山口 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市 茨城県自然博物館 (2003a).

25. シロオビツツハナバチ

Osmia (Osmia) excavata Alfken, 1903

既報: 【県央】岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988).

26. ツツハナバチ *Osmia (Osmia) taurus* Smith, 1873

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【鹿行】北浦町 (久松, 2000a).

ミツバチ科 Apidae

1. スジボソフトハナバチ

Amegilla (Glossamegilla) florea (Smith, 1879)

既報: 【県北】水府村 下高倉 (井上, 2003); 緒川村 (久松・川相, 2006); 【県南】筑波学園都市 (芳賀, 1976); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c).

2. シロスジフトハナバチ

Amegilla (Amegilla) quadrifasciata (Villers, 1789)

既報: 【県央】水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b).

3. ニホンミツバチ *Apis cerana japonica* Radoszkowski, 1887

既報: 茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域, 美和地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 東海村 南台団地下 (東京電力株式会社・電源開発株式会社, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】筑波学園都市 (芳賀, 1976); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); つくば市, 茎崎町/牛

久市 牛久自然観察の森 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 茎崎町 (山根・井上, 1993); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 岩井市 大谷口, 岩井市 茨城県自然博物館, 菅生沼周辺 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

4. セイヨウミツバチ *Apis mellifera* Linnaeus, 1758

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996, 2004); 【県北】常陸太田市 真弓 (井上, 2003); 【中央】東海村 (東海村の自然調査会, 1994, 2007); 笠間市 (小川, 1980); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 美野里町 中台 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997; ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 牛久市 結束町 (藤村, 1992); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩井市 茨城県自然博物館, 菅生沼周辺 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 境町 (境町史編さん委員会, 2004); 【鹿行】潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

5. オオマルハナバチ

Bombus (Bombus) hypocrita hypocrita Pérez, 1905

既報: 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki et al., 2013); 北茨城市 花園神社周辺/日立市 高原 (久松・川相, 2006); 高萩市 上大能 (井上, 1991b); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】小美玉市 小岩戸 (小美玉生物の会, 2018); 【県西】岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【鹿行】鹿島町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973)..

6. クロマルハナバチ *Bombus (Bombus) ignitus* Smith, 1869

既報: 茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 筑波山 (小菅, 1975); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 1996); 【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (小川, 1980); 御前山村/大宮町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】七会村/桂村/笠間市/水戸市/勝田市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 小美玉市中延 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・

鳥編集委員会,2005);【鹿行】鹿島町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973).

7. セイヨウオオマルハナバチ

Bombus (Bombus) terrestris (Linnaeus, 1758)

既報:【中央】笠間市 つつじ公園(久松,2005);【県南】つくば市 高野台/新治村 東城寺(久松,2005);【県西】桜川市 筑波山(久松,2005;Hisamatsu,2010);坂東市 辺田,坂東市 茨城県自然博物館(久松,2005).

8. トラマルハナバチ

Bombus (Megabombus) diversus diversus Smith, 1869

既報:茨城県(日置,1973);筑波山周辺(久松・山根,1998);筑波山(小菅,1975);【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981;久松・山根,2008);北茨城市 小川(久松,2015b);高萩市 上大能(井上,1991b);北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Taki *et al.*, 2013);水府村 下高倉(井上,2003);水府村/御前山村/大宮町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);金砂郷町(金砂郷の自然編集委員会,1998);御前山村(小川,1980);【県央】七会村/桂村/瓜連町/常北町/笠間市/水戸市/茨城町/勝田市/東海村/大洗町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);桂村 赤沢林道(伊宝・山根,1985);水戸射爆場跡地(茨城県,1982;茨城県・野村総合研究所,1978);ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸(久松,2011a);水戸市 田野町(Kojima & Hori,1994);水戸市 茨城大学構内(齊藤ほか,1992);笠間市 片庭(久松,2017b);友部町(友部の自然編集委員会,1995);美野里町 柴高(美野里生物の会,2005);【県南】つくば市 ふれあいの里(久松・西野,2003);筑波町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);美浦村 陸平貝塚(久松,2011c);牛久市 牛久自然観察の森(榎本,1997);牛久市 結束(藤村ほか,1991;ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);守谷町(守谷町自然調査会,2000);【県西】岩瀬町(小川,1980);桜川市 筑波山(Hisamatsu,2010);真壁町 筑波山(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);坂東市 大谷口(Hisamatsu & Yamane,2006);岩井市,岩井市 茨城県自然博物館(久松,2003a);坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016);菅生沼周辺(久松・鈴木,1998);【鹿行】鹿島町(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973)..

9. コマルハナバチ

Bombus (Pyrobombus) ardens ardens Smith, 1879

既報:筑波山周辺(久松・山根,1998);【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981;久松・山根,2008);北茨城市 小川(久松,2015b);北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Taki *et al.*, 2013);高萩市 菅ノ沢(井上,1991b);水府村 下高倉(井上,2003);水府村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);常陸大宮市 野中町(井上,2021a);常陸大宮市 大宮地域,御前山地域(常陸大宮市史編さん委員会,2022);【県央】桂村 赤沢林道(伊宝・山根,1985);水戸射

爆場跡地(茨城県,1982);ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸(久松,2011a);水戸市 茨城大学構内(齊藤ほか,1992);笠間市 片庭(久松,2017b);友部町(友部の自然編集委員会,1995);美野里町 張星(美野里生物の会,2005);【県南】つくば市 ふれあいの里(久松・西野,2003);千代田町(千代田の花・虫・鳥編集委員会,2005);美浦村 陸平貝塚(久松,2011c);牛久市 結束町(藤村ほか,1991);【県西】岩瀬町(小川,1980);岩瀬町/大和村(茨城県高等学校教育研究会生物部,1973);桜川市 筑波山(Hisamatsu,2010);坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016).

10. ミヤママルハナバチ

Bombus (Thoracobombus) honshuensis (Tkalcu, 1968)

既報:【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981;久松・山根,2008);北茨城市 小川(久松,2015b)..

11. エサキツヤハナバチ

Ceratina (Ceratina) esakii Yasumatsu et Hirashima, 1969

既報:【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981;久松・山根,2008);北茨城市 小川(久松,2015b);北茨城市 小川(久松・川相,2006);北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Taki *et al.*, 2013).

12. イワタチビツヤハナバチ

Ceratina (Ceratina) iwataii Yasumatsu, 1936

既報:筑波山周辺(久松・山根,1998);【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981);北茨城市 小川(久松,2015b);北茨城市 小川(Taki *et al.*, 2013);【県央】桂村 赤沢林道(伊宝・山根,1985);ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸(久松,2011a);笠間市 片庭(久松,2017b);【県南】つくば市 高野台(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);【県西】桜川市 筑波山(Hisamatsu,2010);坂東市 大谷口(Hisamatsu & Yamane,2006).

13. クロツヤハナバチ *Ceratina (Ceratina) megastigmata*

Yasumatsu et Hirashima, 1969

既報:【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981);北茨城市 小川(久松,2015b);北茨城市 小川/常陸太田市 里美(Taki *et al.*, 2013).

14. サトウチビツヤハナバチ

Ceratina (Ceratina) satoi Yasumatsu, 1936

既報:【県北】大子町 八溝山腐沢林道(石井・山根,1981);大子町 大円地(ミュージアムパーク茨城県自然博物館,2001);北茨城市 小川(Taki *et al.*, 2013);【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸(久松,2011a);水戸市 茨城大学構内(齊藤ほか,1992);【県西】坂東市 茨城県自然博物館(久松ほか,2016).

15. キオビツヤハナバチ

***Ceratina (Ceratinidia) flavipes* Smith, 1879**

既報：茨城県 (日置, 1973; 矢野, 1938); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

[矢野(1938)には、キオビヒメハナバチとあるが、形態の記述から本種とした。]

16. ヤマトツヤハナバチ***Ceratina (Ceratinidia) japonica* Cockerell, 1911**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 御前山村 (小川, 1980); 【県央】 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】 真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 【県西】 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998).

17. ヤマトムカシハナバチヤドリ***Epeolus japonicus* Bischoff, 1930**

既報：霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 【県央】 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006).

18. シロモンムカシハナバチヤドリ***Epeolus melectiformis* Yasumatsu, 1938**

既報：【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 花園神社周辺 (久松・川相, 2006); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【中央】 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978).

19. シロスジヒゲナガハナバチ***Eucera (Eucera) spurcatipes* Pérez, 1905**

既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山 (小菅, 1975); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】 水府村 下高倉 (井上, 2003); 御前山村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】 七会村/桂村/笠間市/水戸市/茨城町/勝田市/東海村/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 美野里

町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】 つくば市 筑波ふれあいの里 (久松・川相, 2006); 筑波町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 山根・井上, 1993); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩井市 大崎 (久松, 2003a); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016) 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

20. ニッポンヒゲナガハナバチ***Eucera (Synhalonia) nipponensis* (Pérez, 1905)**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 筑波山 (小菅, 1975); 霞ヶ浦周辺 (国土交通省, 2004); 【県北】 大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 水府村/御前山村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】 七会村/桂村/笠間市/水戸市/茨城町/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982; 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018); 【県南】 つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); つくば市 高野台 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】 岩瀬町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973; 小川, 1980); 真壁町 筑波山 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 【鹿行】 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

21. エチゼンキマダラハナバチ***Nomada alboguttata* Herrich-Schaeffer, 1839**

既報：【県北】 北茨城市 小川 (久松, 2015b).

22. エサキキマダラハナバチ***Nomada amurensis* Radoszkowsky, 1876**

既報：【県北】 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県南】 土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006).

23. アソズキマダラハナバチ***Nomada asozuana* Tsuneki, 1975**

既報：【県北】 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

24. アスワキマダラハナバチ

***Nomada aswensis* Tsuneki, 1973**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981; 久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

25. ヤマトキマダラハナバチ

***Nomada calloptera* Cockerell, 1918**

既報：【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

26. ウシヅノキマダラハナバチ

***Nomada comparata* Cockerell, 1911**

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】東海村 村松 (久松, 2017c); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

27. ケーベルキマダラハナバチ *Nomada fervens* Smith, 1873

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981).

28. ヒメキマダラハナバチ

***Nomada flavogutata* (Kirby, 1802)**

既報：常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県南】土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

29. ガロアキマダラハナバチ

***Nomada galloisi* Yasumatsu et Hirashima, 1953**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981).

30. ギンランキマダラハナバチ

***Nomada ginran* Tsuneki, 1973**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】土浦市 大岩田 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

31. ヒゲナガキマダラハナバチ

***Nomada hakonensis* Cockerell, 1911**

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006); 【県西】桜川市 羽鳥/坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006).

32. ハリマキマダラハナバチ

***Nomada harimensis* Cockerell, 1914**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 (久松, 2017c); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 真壁町 裏筑波キャンプ場 (久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

33. イカズチキマダラハナバチ *Nomada icazti* Tsuneki, 1976

既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b).

34. イッシキキマダラハナバチ

***Nomada issikii* Yasumatsu, 1939**

既報：【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).

35. ダイミョウキマダラハナバチ

***Nomada japonica* Smith, 1873**

既報：茨城県 (日置, 1973); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 水府村 下高倉 (井上, 2003); 常陸大宮市 野中町 (井上, 2021a); 常陸大宮市 大宮地域 (常陸大宮市史編さん委員会, 2022); 【県央】東海村 (川島, 1973; 東海村の自然調査会, 2007); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 元吉田町 (久松, 2017c); 水戸市 茨城大学構内 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001; 齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 大洗町 神山町 (久松・川相, 2006); 【県南】土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

36. カグヤキマダラハナバチ

***Nomada kaguya* Hirashima, 1953**

既報：【県央】小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018).

37. カオモンキマダラハナバチ

***Nomada maculifrons* Smith, 1869**

既報：【県西】岩瀬町 (小川, 1980).

38. クロキマダラハナバチ

***Nomada leucophthalma* (Kirby, 1802)**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 石井・山根 (1981) の *Nd. mimensis* Tsuneki は, *Nd. muinensis* Tsuneki (*Nd. leucophthalma* のシノニム) と思われるので本種とした。

39. ミヤマキマダラハナバチ

***Nomada montverna* Tsuneki, 1973**

既報：【県南】つくば市 宝篋山麓 (久松, 2011b).

40. ニッポンキマダラハナバチ***Nomada nipponica* Yasumatsu et Hirashima, 1951**

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (久松・山根, 2008);

【県央】水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 小美玉市 張星 (小美玉生物の会, 2018);

41. コキマダラハナバチ *Nomada okubira* Tsuneki, 1973既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川 (久松・川相, 2006); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013);

【県央】桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006).

42. ヒロハキマダラハナバチ *Nomada pacifica* Tsuneki, 1973

既報：【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981).

43. ナシモンキマダラハナバチ***Nomada pyrifer* Cockerell, 1918**

既報：【県央】水戸市 元吉田町 (久松, 2017c).

44. ミズホキマダラハナバチ***Nomada panzeri orientis* Tsuneki, 1973**

既報：【県南】土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006).

45. アイヌキマダラハナバチ***Nomada roberjeotiana aino* Tsuneki, 1973**既報：【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013).**46. シラキキマダラハナバチ*****Nomada shirakii* Yasumatsu et Hirashima, 1951**

既報：【県央】笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】坂東市 茨城県自然博物館 (久松・川相, 2006); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016).

47. トワダキマダラハナバチ *Nomada towada* Tsuneki, 1973既報：【県北】北茨城市 小川 (久松, 2015b); 北茨城市 小川/常陸太田市 里美 (Taki *et al.*, 2013); 【県央】水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 【県南】土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006).**48. ミツクリヒゲナガハナバチ*****Tetraloniella (Tetraloniella) mitsukurii* (Cockerell, 1911)**

既報：筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 【県北】大子町 八溝山腐沢林道 (石井・山根, 1981); 【県央】ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 【県南】八郷町/つくば市 高野台

(ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 【県西】桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 【鹿行】行方市 宇崎 (久松・川相, 2006).

49. ナミルリモンハナバチ *Thyreus decorus* (Smith, 1852)

既報：【県北】高萩市 下君田 (久松・川相, 2006); 水府村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 【県央】那珂市 県民の森 (荒川, 2012); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 【県南】筑波町 (小川, 1980); 土浦市 宍塚 (久松・川相, 2006); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 真壁町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973).

50. キムネクマバチ *Xylocopa (Alloxylocopa) appendiculata circumvolans* Smith, 1873既報：茨城県 (日置, 1973); 筑波山周辺 (久松・山根, 1998); 筑波山 (小菅, 1975); 【県北】北茨城市 小川 (Taki *et al.*, 2013); 水府村/常陸太田市/御前山村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 里美村 (里美村の自然調査・編集委員会, 1993); 金砂郷町 (金砂郷の自然編集委員会, 1998); 常陸太田市 (常陸太田の自然調査編集委員会, 1999); 日立市 助川山市民の森 (井上, 2021a); 【県央】七会村/桂村/常北町/友部町/内原町/水戸市/茨城町/勝田市/東海村/那珂湊市/大洗町 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 桂村 赤沢林道 (伊宝・山根, 1985); 東海村 (東海村の自然調査会, 2007); 水戸射爆場跡地 (茨城県, 1982); 茨城県・野村総合研究所, 1978); ひたちなか市 阿字ヶ浦海岸 (久松, 2011a); 水戸市 千波湖周辺 (小倉, 1988); 水戸市 田野町 (Kojima & Hori, 1994); 水戸市 茨城大学構内 (齊藤ほか, 1992); 笠間市 片庭 (久松, 2017b); 友部町 (友部の自然編集委員会, 1995); 岩間町 (岩間町史編さん資料収集委員会, 1988); 美野里町 張星 (美野里生物の会, 2005); 【県南】つくば市 ふれあいの里 (久松・西野, 2003); 筑波学園都市 (芳賀, 1976); つくば市 高野台, 牛久市 結束 (ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 2001); 筑波町/土浦市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 千代田町 (千代田の花・虫・鳥編集委員会, 2005); 美浦村 陸平貝塚 (久松, 2011c); 牛久市 牛久自然観察の森 (榎本, 1997); 牛久市 結束町 (藤村ほか, 1991); 江戸崎町 (佐々木, 2014); 谷和原村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 守谷町 (守谷町自然調査会, 2000); 【県西】岩瀬町 (小川, 1980); 岩瀬町/岩井市/水海道市 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 桜川市 筑波山 (Hisamatsu, 2010); 坂東市 大谷口 (Hisamatsu & Yamane, 2006); 菅生沼周辺, 岩井市 大崎, 岩井市 茨城県自然博物館 (久松, 2003a); 坂東市 茨城県自然博物館 (久松ほか, 2016); 菅生沼周辺 (久松・鈴木, 1998); 【鹿行】旭村 (茨城県高等学校教育研究会生物部, 1973); 潮来町 茨城大学臨湖実験所 (Hosoda & Kojima, 1994).

51. タイワンタケクマバチ *Xylocopa (Biluna) tranquebarorum tranquebarorum* (Swederus, 1787)

新規：【県北】1♂, 15.VI.2024, 日立市宮田町, 川瀬啓祐.

文 献

- 秋田浩行. 2021. 八千代町でチャイロスズメバチを採集. るりぼし, (50): 96-97.
- 荒川 正. 2012. 那珂市でルリモンハナバチを採集. るりぼし, (41): 124.
- 荒川 正. 2013. ヒメウマノオバチを常陸大宮市で採集. おけら, (67): 105.
- Bolton, B. 2000. The ant tribe Dacetini part 1. *Memoirs of the American Entomological Institute*, 65: 1-491.
- 千代田の花・虫・鳥 編集委員会(編). 2005. 動植物ガイド 千代田の花・虫・鳥. 286 pp., 千代田町教育委員会.
- 海老原史郎. 1981. 茨城県内のアシナガバチ類. 茨城県高等学校教育研究会生物部 (編)「茨城の生物 第2集」, pp. 233-238, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 海老根翔六. 1982. マツノクロホシハバチに関する研究 (1). 茨城県病虫害研究会報, (21):34-36.
- 榎本友好. 1997. 牛久自然観察の森における昆虫目録. 牛久自然観察の森 (編). 「牛久自然観察の森環境調査報告書 II」. pp. 112-126, 牛久市都市計画部みどり課.
- 藤村俊彦. 1992. 日本植物防疫協会研究所 (茨城県牛久市) 産昆虫目録補遺. 日本植物防疫協会研究所報告, (6): 51-55.
- 藤村俊彦・津谷武樹・於保信彦. 1991. 日本植物防疫協会研究所 (茨城県牛久市) 産昆虫目録. 日本植物防疫協会研究所報告, (5): 56-99.
- 後藤日出人. 2021. 茨城県からウスタビガフシヒメバチを初記録. おけら, (73): 11-13.
- 芳賀 馨. 1976. 筑波学園都市の昆虫I. るりぼし, (7): 11-20.
- 芳賀和夫. 1988. 筑波山の動物. 日本の生物, 2(7): 35-41.
- 萩原康夫. 1998. アリ類. 「茨城県自然博物館 第1次総合調査報告書」, pp. 343-346, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 萩原康夫. 2001. アリ類. 「茨城県自然博物館 第2次総合調査報告書」, pp. 385-389, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 萩原康夫. 2004. アリ類. 「茨城県自然博物館 第3次総合調査報告書」, pp. 416-420, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 萩原康夫. 2007. アリ類. 「茨城県自然博物館 第2次総合調査報告書」, pp. 395-400, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 濱田龍一. 1992. ハスモンヨトウの卵寄生蜂. 応動昆虫誌, 36: 258-259.
- 濱口京子. 2005. キバジュズフシアリ *Anomalomyrma* sp. を茨城県から記録. 蟻, (27): 7.
- 樋野 葵・樋野 遥・樋野夏希・久松正樹・中川裕喜. 2018. アカボシゴマダラの卵および幼虫に寄生するハチ 2 種 (ナガコバチ科・タマゴコバチ科) とハエ 1 種 (ヤドリバエ科). 茨城県自然博物館研究報告, (21): 75-79.
- 樋野夏希・樋野 葵・樋野 遥・久松正樹・中川裕喜. 2016. 2 種の寄生蜂に寄生されたアカボシゴマダラ (チョウ目: タテハチョウ科) の卵および幼虫. 茨城県自然博物館研究報告, (19): 45-47.
- 日置正義. 1973. 茨城のハチ. るりぼし, (1): 16-17.
- 日置正義. 1997. 採集・記載・そして回想. るりぼし, (21): 30-38.
- 廣瀬 誠. 1981. 茨城県の昆虫研究小史. 茨城県高等学校教育研究会生物部 (編)「茨城の生物 第2集」, pp. 22-31, 茨城高等学校教育研究会生物部.
- 廣瀬 誠. 1992. 茨城の昆虫. 茨城県高等学校教育研究会生物部 (編)「茨城の生物 平成4年版」, pp. 183-188, 茨城高等学校教育研究会生物部.
- 久松正樹. 1999. 借坑性ハチ類は巣の中でいかに定位するか. 茨城県自然博物館研究報告, (2): 11-18.
- 久松正樹. 2000a. ツツハナバチ属 (gen. *Osmia*) 2 種の営巣習性. 茨城県自然博物館研究報告, (3): 41-46.
- 久松正樹. 2000b. スズバチ (*Oreumenes decoratus* Smith) の造巣活動. 茨城県自然博物館研究報告, (3): 47-51.
- 久松正樹. 2001a. ヤマトスナハキバチの記録. おとしぶみ, (21): 113-114.
- 久松正樹. 2001b. 茨城県におけるニッポンハナダカバチ (*Bembix niponica*) の新しい生息地. 茨城県自然博物館研究報告, (4): 95-96.
- 久松正樹. 2002a. 茨城県ではじめて記録されたアナバチ科ハチ類3種 (Hymenoptera, Sphécididae). 茨城県自然博物館研究報告, (5): 117-119.
- 久松正樹. 2002b. 筑波研究学園都市中心部に多数生息する管住性ハチ類. おとしぶみ, (22): 14-16.
- 久松正樹. 2002c. ミカドジガバチ *Hoplammophila aemulans* の巣の構造. おとしぶみ, (22): 17-20.
- 久松正樹. 2003a. ミュージアムパーク茨城県自然博物館の敷地内およびその周辺で採集された野生ハナバチ. 茨城県自然博物館研究報告, (6): 55-62.
- 久松正樹. 2003b. ミカン箱につくったキイロスズメバチの巣. るりぼし, (30): 48-49.
- 久松正樹. 2004a. 茨城県で記録されたハチ目昆虫. 茨城県自然博物館研究報告, (7): 125-164.
- 久松正樹. 2004b. ムナカタハキリバチとスミズメハキリバチの記録. るりぼし, (31): 77.

- 久松正樹. 2005. 茨城県における外来昆虫, セイヨウオオマルハナバチ *Bombus terrestris* (Hymenoptera: Apidae). 茨城県自然博物館研究報告, (8): 37-38.
- 久松正樹. 2006a. 茨城県におけるドロバチモドキ科ハチ類 (ハチ目) 2 種の新しい生息地. 茨城県自然博物館研究報告, (9): 27-28.
- 久松正樹. 2007a. 茨城県坂東市におけるチャイロスズメバチ (ハチ目: スズメバチ科) の採集記録. 茨城県自然博物館研究報告, (10): 11-12.
- 久松正樹. 2007b. 茨城県で初記録となるアナバチ類 (Hymenoptera: Spheciformes). 茨城県自然博物館研究報告, (10): 57-59.
- 久松正樹. 2008a. ハチ目. 「茨城県自然博物館 総合調査報告書—2007年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 31-32, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2008b. 城里町におけるウマノオバチの記録. るりぼし, (36): 66.
- 久松正樹. 2008c. トゲアシヒメハナバチを採集. るりぼし, (36): 66.
- 久松正樹. 2009. 茨城県で採集されたウマノオバチの記録. つねきばち, (16): 85-86.
- 久松正樹. 2010a. ハチ目. 「茨城県自然博物館 総合調査報告書—2009年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 35-36, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2010b. ミノオキイロヒラタヒメバチの採集記録. るりぼし, (39): 80.
- 久松正樹. 2010c. ウマノオバチの採集記録. るりぼし, (39): 80.
- 久松正樹. 2010d. チャイロスズメバチの下妻市での採集記録. るりぼし, (39): 80-81.
- Hisamatsu, M. 2010. Species diversity and composition of wild bees observed at Mt. Tsukuba, Ibaraki Prefecture, central Japan. *Jpn. J. Environ. Entomol. Zool.*, **21**: 127-134.
- 久松正樹. 2011a. 茨城県阿字ヶ浦河岸砂丘における野生ハナバチ群集の種構成と花の利用状況. 環動昆誌, **22**: 23-32.
- 久松正樹. 2011b. ハチ目. 「茨城県自然博物館総合調査報告書—2010年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 33-34, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2011c. 茨城県美浦村陸平貝塚における野生ハナバチ群集の種構成. 茨城県自然博物館研究報告, (14): 15-25.
- 久松正樹. 2011d. 茨城県初記録のハチ3種. るりぼし, (40): 64.
- 久松正樹. 2012. ハチ目. 「茨城県自然博物館総合調査報告書—2011年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 41-47, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2013. ハチ目. 「茨城県自然博物館総合調査報告書—2012年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 30, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2015a. ハチ目. 「茨城県自然博物館総合調査報告書—2013年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 41-42, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2015b. 茨城県北茨城市小川地域における野生ハナバチ群集の種構成. 茨城県自然博物館研究報告, (18): 19-32.
- 久松正樹. 2016a. ハチ目. 「茨城県自然博物館総合調査報告書—2014年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 43-44, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2016b. ニッポンハナダカバチの集団営巣の謎. 昆虫と自然, **51**(14): 30-31.
- 久松正樹. 2017a. ハチ目. 「茨城県自然博物館総合調査報告書—2015年 茨城県の昆虫およびその他の無脊椎動物の動向」, pp. 43-44, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 久松正樹. 2017b. 笠間市片庭における野生ハナバチの種構成と茨城県の野生ハナバチ群集の特性の比較. 環動昆誌, **27**: 121-131.
- 久松正樹. 2017c. 国立科学博物館に収蔵されている谷伴夫によって採集されたハチ類標本. 茨城県自然博物館研究報告, (20): 31-34.
- 久松正樹・柄澤保彦・坂本紀之・中川裕喜. 2016. ミュージアムパーク茨城県自然博物館の構内で採集された有剣ハチ類のリスト. 茨城県自然博物館研究報告, (19): 59-66.
- 久松正樹・川相美奈子. 2006. 茨城県におけるハチ目昆虫のいくつかの記録. 茨城県自然博物館研究報告, (9): 19-25.
- 久松正樹・西野優子. 2003. 「筑波ふれあいの里」における昆虫. おとしぶみ, (23): 1-8.
- 久松正樹・押野 浩・加藤剛広. 2003. ウマノオバチ *Eurobracon yokahamae* Dalla Torre の生態. るりぼし, (28): 11-13.
- 久松正樹・鈴木成美. 1998. 菅生沼周辺の昆虫相. 茨城県自然博物館研究報告, (1): 119-139.
- 久松正樹・山根爽一. 1998. ハチ類. 「茨城県自然博物館 第1次総合調査報告書」, pp. 273-275, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- Hisamatsu, M. & Sô. Yamane. 2006. Faunal makeup of wild bees and their flower utilization in a semi-urbanized area in central Japan. *Entomol. Sci.*, **9**: 137-145.
- 久松正樹・山根爽一. 2008. 茨城県八溝山麓における野生ハナバチの種構成と花の利用様式. 昆蟲 (N. S.), **11**: 115-127.
- 久松正樹・山根爽一・綿引昇二. 1986. 茨城県のドロバチ科 (Eumenidae) ハチ類. 茨城大学教育学部紀要 (自然科学), (35): 45-64.

- 難倉正人・久松正樹. 2009. 茨城県つくば市におけるトモンハナバチの記録. 茨城県自然博物館研究報告, (12):15-16.
- 平井一男. 1996. タマゴコバチの人工卵の作製. 関東東山病害虫研究会年報, (43): 183-184.
- 常陸太田の自然調査編集委員会. 1999. 常陸太田の自然 II 一里川流域とその周辺の自然と環境. 199 pp., 常陸太田市教育委員会.
- 常陸大宮市史編さん委員会 (編). 2022. 常陸大宮市史 別編 2 自然 (動植物), 591 pp., 常陸大宮市.
- 銚田二高生物部. 1980. 銚田町周辺のアシナガバチの研究. 鹿行の自然, (2): 19-26.
- 銚田二高生物部. 1981. 銚田町周辺のアシナガバチの研究 (2). 鹿行の自然, (3): 29-32.
- 細田浩司・岸 洋一・小倉健夫. 1997. 林床の状態により大きく変動したマツバノタマバエの羽化消長. 日本林学会誌, 79: 242-245.
- 細田浩司・岸 洋一・小倉健夫. 1998. 茨城県北部におけるスギ・ヒノキを加害するキバチ類の発消長と林分被害率. 茨城県病害虫研究会報, (37): 35-38.
- Hosoda, K. & J. Kojima. 1994. Arthropod faunas on the campus of Itako Hydrobiological Station, Ibaraki University (I) Ground beetles and some aculeates (Insecta: Coleoptera, Hymenoptera). *Publ. Itako Hydrobiol. Stn.*, (7): 1-22.
- 細田浩司・浦山光太郎・米倉竜次・小島純一. 1996. 北関東の萌芽二次林の昆虫相 (1) ピットフォールトラップ採集による徘徊性甲虫類とアリ類. *New Entomol.*, 45: 1-6.
- 茨城県. 1978. 水戸射爆場跡地の動物相実態調査報告書 (昭和 53 年 4 月～6 月追加調査分). 20 pp., 茨城県.
- 茨城県. 1982. 水戸射爆場跡地のに係る自然環境保全調査. 288 pp., 茨城県.
- 茨城県環境局. 1982. 水戸射爆場跡地に係る自然環境保全調査. 32 pp., 茨城県環境局.
- 茨城県環境局. 1985. 特定動植物分布報告書 茨城の特定動植物の分布 (昭和 58・59 年). 532 pp., 茨城県環境局.
- 茨城県高等学校教育研究会生物部. 1972. 昭和 46 年度特別地域自然財分布調査報告書 (霞ヶ浦地区・北浦地区・涸沼地区). 190 pp., 茨城県教育委員会.
- 茨城県高等学校教育研究会生物部. 1973. 昭和 47 年度特別地域自然財分布調査報告書. 564 pp., 茨城県教育委員会.
- 茨城県生活環境部. 1995. 特定動植物分布調査報告書 2 茨城の特定動植物の分布 動物編 (平成 5・6 年). 417 pp., 茨城県生活環境部.
- 茨城県・野村総合研究所. 1978. 水戸射爆場跡地の動物相実態調査報告書. 205 pp., 茨城県.
- 井手竜也・小山明日香・神崎菜摘・久松正樹. 2018. 茨城県におけるタマバチ (ハチ目: タマバチ科) の記録. 茨城県自然博物館研究報告, (21): 61-68.
- 伊宝真理子・山根爽一. 1985. 茨城県御前山山麓における野生ハナバチ相とその生態学的調査. 茨城大学教育学部紀要 (自然科学), (34): 57-74.
- 今村太郎・宮ノ下明大・古井 聡・宮武和史・平井佑佳・田井裕子・中北 宏. 2014. 穀物乾燥調製・貯蔵施設における玄米ベイトトラップによる貯穀害虫およびその天敵相の調査. 食品総合研究所研究報告, (78): 1-9.
- 井上尚武. 1979. 茨城県のアリ類分布資料(1). 蟲の國, 13(1): 1-6.
- 井上尚武. 1980. 取手市のテラニシケアリ. 茨城生物, (8): 7-8.
- 井上尚武. 1981. 茨城県のアリ. 茨城県高等学校教育研究会生物部 (編). 「茨城の生物第 2 集」, pp. 224-232, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 井上尚武. 1984. 茨城県のアリ類分布資料(2). 蟲の國, 14(1): 1-6.
- 井上尚武. 1986. 茨城県のアリ類分布資料(3). おけら, (54): 14-17.
- 井上尚武. 1988. 昭和 62 年度夏季研究大会報告・実習班報告 ② 動物班. 茨城県高等学校教育研究会生物部会誌, (52): 26-33.
- 井上尚武. 1990. 屋内で採集した昆虫の集計結果. 茨城県立水戸農業高等学校紀要, (3): 5-11.
- 井上尚武. 1991a. クリの木に見られるアリとアブラムシ. 茨城県高等学校教育研究会生物部会誌, (58): 2-6.
- 井上尚武. 1991b. ハチ目 (Hymenoptera), アリ科 (Formicidae). 高萩の動物編集委員会 (編). 「高萩の動物」, pp. 325-353, 高萩市.
- 井上尚武. 1997. 茨城県産セイボウ科ハチ類分布資料. るりぼし, (21): 21-25.
- 井上尚武. 2003. 茨城県産ハチ目の分布資料 1. るりぼし, (30): 50-53.
- 井上尚武. 2004. 阿武隈山地のアリ 1992 年までの調査結果より. おけら, (62): 1-14.
- 井上尚武. 2005. 日立市とその周辺の生き物メモ. 多賀高等学校紀要, (17): 39-55.
- 井上尚武. 2009. 日立市とその周辺の生き物メモ 2. 多賀高等学校紀要, (19): 59-76.
- 井上尚武. 2012. 茨城県鹿嶋市でルリアリを採集. るりぼし, (41): 125.
- 井上尚武. 2015a. 大洗町でルリアリを採集. おけら, (68): 118-119.
- 井上尚武. 2015b. 鹿島港周辺のアリ (2014 年の調査結果). 茨城生物, (35): 41-44.
- 井上尚武. 2015c. 助川山市民の森で観察した昆虫. のびる, (25): 31-38.
- 井上尚武. 2021a. 常陸大宮市で記録した昆虫. おけら, (73): 24-34.
- 井上尚武. 2021b. 日立市風神山自然公園のバツタ目およびキイロハナバチほかの記録. るりぼし, (50): 58-60.
- 井上尚武. 2021c. 茨城県初記録を含むハナバチ・キバチ類の分布資料. るりぼし, (50): 63-66.

- 井上尚武. 2022. 訂正. るりぼし, (51): 120.
- 井上尚武・豊崎永英. 1997. 日立市の山火事跡の自然環境調査. 茨城県立多賀高等学校紀要, (13): 1-14.
- 井上大成・濱口京子・久松正樹. 2007. 茨城県においてムモンアカシジミ (チョウ目: シジミチョウ科) 幼虫に随伴していたアリの 1 種. 茨城県自然博物館研究報告, (10): 17-18.
- 石井英世・山根爽一. 1981. 茨城県八溝山麓における野性ハナバチの調査. 茨城大学教育学部紀要 (自然科学), (30): 45-59.
- 岩間町史編さん資料収集委員会. 1988. いわまの自然. 214 pp., 岩間町教育委員会.
- 加賀玲子・川島逸郎・苅部治紀. 2018. ウマノオバチ *Euurobracon yokahamae* (Dalla Torre, 1898) (Insecta: Hymenoptera: Braconidae) の生活史, 特にその寄主について. 神奈川県立博物館研究報告 (自然科学), (47): 59-66.
- 河合諒人・小松崎佑介・David G. Notton. 2024. *Tetramopria tortilis* Notton, 1994 (ハチ目: ハエヤドリクロバチ科) の追加記録と若干の生態情報. 蟻, (45): 58-60.
- 金井節博. 1997. ヒロオビトンボエダシヤクの寄生蜂「キアシプトコバチ」について. 茨城県高等学校教育研究会生物部會誌, (70): 41.
- 金井節博. 2002. アシナガバチヤドリヒメバチの新産地. 茨城県自然博物館研究報告, (5): 123-124.
- 金井節博・山根爽一・榎下町鉦敏. 2001. アシナガバチヤドリヒメバチ (新称), *Latibulus nigrinotum* (Hymenoptera, Ichneumonidae) の寄主の新記録. 茨城県自然博物館研究報告, (4): 97-100.
- 金砂郷の自然編集委員会(編). 1998. 金砂郷の自然. 306 pp., 金砂郷町教育委員会.
- 笠間の自然編集委員会(編). 1992. 笠間の自然. 297 pp., 笠間市教育委員会.
- 鹿島哲郎・宮崎康宏. 1999. 果樹カメムシ類の発生動向. 茨城県病害虫研究会報, (38): 18-21.
- 川瀬啓佑. 2023. 日立市においてホシアシプトハバチの幼虫の発生を確認. るりぼし, (53): 177-178.
- 川島保夫. 1973. 茨城の昆虫の補遺. るりぼし, (1): 23-31.
- 岸 洋一. 1987. 関東・中部地域における森林病虫害ホットニュース 13 年 (II) 害虫. 森林防疫, 36(4): 12-18.
- 岸 洋一. 1991. 県内食葉性害虫の最近 20 年間の異常発生と終息. 茨城県病害虫研究会報, (30): 10-12.
- 小泉 力. 1987. 昭和 60 年に関東・中部地方で発生した森林昆虫. 森林防疫, 36(2): 14-16.
- Kojima, J. 1991. Descriptions of mature larvae of some solitary wasps. *Publ. Itako. Hydrobiol. Stn.*, 5: 5-12.
- Kojima, J. 1993. Old homet nests acting as hibernacula for insects. *Jpn. J. Entomol.*, 61: 589-594.
- Kojima, J & Y. Hori. 1994. Bumblebee pollination of *Melampyrum ciliare* (Scrophulariaceae). *Plant Species Biol.*, 9: 85-90.
- 小久保 醇. 1963. 茨城県鹿島地方におけるマツカレハの卵寄生蜂について. 日本林学会誌, 45: 234-237.
- 小久保醇・松井 均. 1984. 茨城県の海岸地帯におけるマツカレハ卵寄生蜂の種類構成と寄生率の推移. 森林防疫, 33(8): 136-139.
- 国土交通省. 1996. 平成 8 年度 利根川水系 (常陸利根川) 陸上昆虫類等調査報告書. 511 pp., 国土交通省.
- 国土交通省. 2004. 平成 15 年度 霞ヶ浦陸上昆虫類調査業務報告書. 551 pp., 国土交通省.
- 小松 貴. 2022. 茨城県におけるアオスジベッコウの新産地ならびにその子殺し行動の観察. ニッチェ・ライフ, (10): 33-35.
- 米田洋斗. 2021. 扁平な卵寄生蜂, ヒラタタマゴクロバチ *Platyscelio pulchricornis* Kieffer, 1905 (昆虫綱: 膜翅目: タマゴクロバチ科) の日本における記録とその生息環境について. *Fauna Ryukyuna*, (62): 1-4.
- 米田洋斗・久松正樹. 2005. 関東におけるイラガセイボウ (ハチ目: セイボウ科) の寄生率といくつかの新発見. 茨城県自然博物館研究報告, (8): 23-28.
- 近藤秀明. 1968. 茨城県でおこったマツカレハ発生消長調査. 森林防疫ニュース, 17(1): 16-21.
- Konishi, K. 1996. A revision of the subgenus *Paropheltes* Cameron of the genus *Netelia* Gray (Hymenoptera, Ichneumonidae) of Japan. *Jpn. J. Entomol.*, 64: 163-187.
- 小菅次男. 1975. 筑波山の昆虫. 茨城県高等学校教育研究会生物部 (編) 「茨城の生物 第 1 集」, pp. 173-180, 茨城県高等学校教育研究会生物部.
- 小菅次男. 2003. ウマノオバチの産卵行動の観察記録. るりぼし, (30): 54-57.
- 小菅次男. 2015. 桜川市でウマノオバチを目撃. るりぼし, (44): 123.
- 久保田正秀・渡辺 健. 1992. 水戸市上国井町の昆虫. るりぼし, (17): 29-34.
- 久保田政雄. 1983. アリに関する記録 (3). 蟻, (11): 7-8.
- 熊沢岩男. 1969. マツノキノハバチの卵. 森林防疫, 18(4): 15.
- 藏満司夢・山田秀雄・久松正樹. 2019. 茨城県初記録となるタイワンヒラアシキバチ (ハチ目: キバチ科) の採集とそのマイカンギアの観察. 茨城県自然博物館研究報告, (22): 41-44.
- 槇原 寛・加賀谷悦子. 2005. 茨城県初記録のトサヤドリキバチ. 月刊むし, (418): 29.
- Makino, S. 2022. Comparison of capture characteristics between Malaise and bait traps for monitoring vespine wasps (Hymenoptera: Vespidae). *Bulletin of FFPRI*, 21(2): 153-159.
- Makino, S., H. Goto, K. Okabe, T. Inoue & I. Okochi. 2021. Aculeate wasp assemblages in naturally regenerating broad-leaved forests and conifer plantations in temperate Japan (Insecta, Hymenoptera). *Bulletin of FFPRI*, 20(2): 121-128.
- 美野里生物の会. 2005. みのりの自然. 312 pp., 美野里町教育委員会.
- Mita, T. 2021. Taxonomic study of *Baeosega* and its allies, with

- description of a new species of *Nipponosega* (Hymenoptera, Chrysididae, Amiseginae). *ZooKeys*, **1041**: 1-25.
- 水戸昆虫研究会. 1993. 茨城県の昆虫. 355 pp., 水戸市立博物館.
- 三山大輔・山根爽一・菱田晃史・興野俊之・齋藤敬志・桑原隆明・井上尚武. 2007. 茨城県土浦市の宍塚大池周辺里山におけるアリ相. 茨城県自然博物館研究報告, (10): 1-10.
- Miyano, S. 1980. Life tables of colonies and workers in a paper wasps *Polistes chinensis antennalis* in central Japan (Hymenoptera: Vespidae). *Res. Popul. Ecol.*, **22**: 69-88.
- 宮崎歩夢・諸岡歩希・久松正樹. 2022. オデコフタオビドロバチ (ハチ目, スズメバチ科) を茨城県から初記録. 茨城県自然博物館研究報告, (25): 17-20.
- 宮崎康宏・富田恭範・関川 紘・千葉恒夫. 1997. 茨城県におけるクリタマバチの被害推移とその天敵チュウゴクオナガコバチの定着状況. 茨城県農業総合センター園芸研究所研究報告, (5): 7-11.
- 守谷町自然調査会 (編). 2000. もりやの自然誌. 321 pp., 守谷町教育委員会.
- 諸岡歩希・久松正樹・小島純一. 2023. 茨城県におけるヤマトアシナガバチの分布. すがれおい, (4): 60-65.
- 村田和彦. 1986. 八溝山地南部のアリ相—照葉樹林を中心に—. *インセクト*, (37): 11-16.
- 村田和彦. 1990. 八溝山地のアリ類. 栃木県立博物館研究報告書, (8): 86-103.
- ミュージアムパーク茨城県自然博物館. 2001. 茨城県自然博物館収蔵品目録第1集—昆虫 (1). 89 pp., ミュージアムパーク茨城県自然博物館.
- 長坂幸吉・光永貴之. 2018. アブラムシ類の二次寄生蜂の発生に及ぼす防虫ネットと地表被覆シートの影響. 関東東山病害虫研究会報, (65): 103-105.
- 内藤親彦・篠原明彦・原 秀穂・伊藤ふくお. 2020. 日本産ハバチ・キバチ類図鑑. 552 pp., 北海道大学出版会.
- 南部敏明. 2002. アメリカジガバチ茨城県からの記録. 埼玉動物研通信, (39): 25.
- 納谷典明・渡辺恭平・藏満司夢. 2023. ウジキコモリグモ (コモリグモ科) の卵囊から羽化したハネナシヒメバチ属 *Gelis* の一種 (ヒメバチ科:チビトガリヒメバチ亜科). すがれおい, (4): 24-25.
- 日本昆虫目録編集委員会 (編). 2019. 日本昆虫目録 第9巻 第1部 膜翅目広腰亜目. 158 pp., 日本昆虫学会 (権歌書房).
- 日本昆虫目録編集委員会 (編). 2020a. 日本昆虫目録 第9巻 膜翅目第2部 細腰亜目寄生蜂類. 693 pp., 日本昆虫学会 (権歌書房).
- 日本昆虫目録編集委員会 (編). 2020b. 日本昆虫目録 第9巻 膜翅目第3部 細腰亜目有剣類. 434 pp., 日本昆虫学会 (権歌書房).
- 新里達也. 1981. 茨城県下のセイボウの記録. 月刊むし, (124):38
- 日塔正俊・小久保 醇. 1961. 茨城県鹿島地方におけるマツカレハの年変動. 日本林学会誌, **43**: 198-202.
- 野田隆志. 1989. 数種のマメ科植物上におけるホソヘリカメムシの卵寄生蜂の季節的発生消長. 日本応用動物昆虫学会誌, **33**: 257-259.
- Notton, D. G. 1994. New Eastern Palaearctic myrmecophile *Lepidopria* and *Tetramopria* (Hymenoptera, Proctotrupoidea, Diapriidae, Diapriini). *Ins. Koreana*, **11**:64-74.
- 小川 宏. 1973. 茨城のハチ. るりぼし, (1): 16-17.
- 小川 宏. 1980. 膜翅目. おけら, (50): 294-298.
- 小川 宏・井上尚武. 1980. 膜翅目・アリ科 Formicidae. おけら, (50): 298-299.
- 小倉建夫. 1988. 水戸市千波湖周辺の昆虫. るりぼし, (12): 8-14.
- 小倉建夫. 1995. ハチの大発生. るりぼし, (19): 46.
- 小倉健夫. 1997. 粘着トラップによるキロスズメバチの駆除. 茨城県病害虫研究会報, (36): 32-35.
- 小美玉生物の会. 2018. 小美玉市の生物. 212 pp., 小美玉生物の会.
- 大山保夫. 2005. ひたち海浜公園の昆虫2種について. 茨城生物, (25): 79.
- 小山田浩一. 2017. ワタアブラムシを寄主としたナケルクロアブラバチの生存と発育. 関東東山病害虫研究会報, (64): 94-97.
- 押野 浩・久松正樹. 2002. 茨城県ではじめて記録されたウマノオバチ *Euuobracon yokahamae* Dalla Torre, 1898 (Hymenoptera, Braconidae). 茨城県自然博物館研究報告, (5): 121-122.
- 大内正典. 2016. スカシバガ 4種とウマノオバチ. おけら, (69): 49-52.
- 大内正典. 2016. 日立市近辺におけるセイボウの記録. おけら, (69): 81.
- 大藪 猛. 1979. 茨城におけるアシナガバチの生活. 鹿行の自然, (1): 24-29.
- 朴 春樹・守屋成一. 1992. チュウゴクオナガコバチとクリマモリオナガコバチ成虫の生存期間と産卵数. 日本応用動物昆虫学会誌, **36**: 113-118.
- 齊藤法子・山根爽一・松村 雄. 1992. 茨城大学水戸キャンパスにおけるハナバチの季節消長と訪花選好性. 茨城大学教育学部紀要 (自然科学), (41): 153-172.
- 境町史編さん委員会. 2004. 下総 境の生活史 地誌編 自然・動植物. 308 pp., 境町.
- 桜井達之. 2003. 大洗町でクロバネセイボウを採集. るりぼし, (30): 70.
- 里美村の自然 調査・編集委員会. 1993. 里美の自然. 278 pp., 里美村教育委員会.
- 佐々木泰弘. 2014. 古図鑑「三省堂原色昆虫図譜」の茨城県産昆虫データ. るりぼし, (43): 74-76.
- 佐山勝彦・久松正樹・寺山 守. 2005. 茨城県で採集された

- ハチ類 8 種の記録. 茨城県自然博物館研究報告, (8): 41-43.
- 関谷鏡造. 1969. アメリカシロヒトリ第1世代蛹の羽化と寄生性天敵. 関東東山病虫害研究会年報, (16): 133-134.
- 嶋田知英. 1998. アザミウマ類寄生蜂2種の発生消長. 関東東山病虫害研究会年報, (45): 225-226.
- Shinohara A., M. Wei & G. Niu. 2013. Revision of *Siobla* (Hymenoptera, Tenthredinidae) from Japan. *Zootaxa*, **3746**: 1-40.
- 鈴木幹男・井上尚武. 1979. クリオオアブラムシの寄生蜂に関する研究. 茨城大学農学部学術報告, (27): 1-9.
- 鈴木成美. 1959. 松毛虫の卵に寄生する微小な数種のハチのこと. 茨城県高等学校生物学会会誌, (2): 2-4.
- 鈴木成美. 1964. キイロタマゴバチとフタスジタマゴバチの生活史断片. 採集と飼育, **26**: 108-109.
- 鈴木成美. 2007. クスギエダイガタマバチの産卵に出会う. 茨城生物, (27): 64.
- 鈴木成美. 2008. アケビコンボウハチの産卵に出会う. 茨城生物, (28): 70.
- 立川 博. 1976. クリタマバチの研究. 蟲の國, (47): 4-5.
- 高橋 秀男. 2005. 関東地方のウグイスカグラヒメハナバチ. 埼玉動物研通信, (49): 7.
- 高野 勉・牧野俊一. 2021. 北茨城においてニトベギングチを採集. るりぼし, (50): 97.
- 竹内博昭・平井一男. 1996. ツマグロヨコバイの卵寄生蜂2種の寄生消長. 関東東山病虫害研究会年報, (43): 167-170.
- Taki, H., I. Okochi, K. Okabe, T. Inoue, H. Goto, T. Matsumura & S. Makino. 2013. Succession influences wild bees in a temperate forest landscape: the value of early successional stages in naturally regenerated and planted forests. *PLoS ONE*, **8**(2): e56678. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0056678>.
- 寺山 守・久保田敏・江口克之. 2014. 日本産アリ類図鑑. 278 pp., 朝倉書店.
- 遠田暢男. 1978. マツノクロホシハチによるアカマツ幼齢林の被害. 森林防疫, **27**(7): 1.
- 東海村の自然調査会. 1994. 東海村の自然. 337 pp., 東海村教育委員会.
- 東海村の自然調査会. 2007. 東海村の自然誌. 350 pp., 東海村教育委員会.
- 東海村の自然調査会. 2018. 東海村の自然誌 II. 340 pp., 東海村教育委員会.
- 東京電力株式会社・電源開発株式会社. 1985. 水戸地点陸生動物調査報告書. 133 pp., 東京電力株式会社・電源開発株式会社.
- 友部の自然編集委員会. 1995. 友部の自然. 260 pp., 友部町教育委員会.
- Totok, M. U., S. Makino & H. Goto. 2002. Species compositions and seasonal changes in the number of social wasps collected with malaise traps in natural deciduous forests in and near the Ogawa Research Forests, northern Kanto, Japan (Hymenoptera, Vespidae). *Bull. Forestry Forest Products Res. Inst.*, (383): 135-139.
- つくば市. 1999. つくば市環境基本計画基礎調査報告書. 315 pp., つくば市.
- 内田 満. 1993. 県北の水生昆虫について. 茨城県立日立第二高等学校紀要, (12): 24-28.
- 上野高敏・平井一男. 1999. アワノメイガの幼虫および蛹期の捕食寄生性天敵. 日本応用動物昆虫学会誌, **43**(3): 135-137.
- Uesugi R. & K. Nagasaka. 2017. Mitochondrial COI sequences to identify species of primary and secondary parasitoid wasps of aphids in the agricultural environment in Japan. *Annual Report of the Kanto-Tosan Plant Protection Society*, (64): 143-145.
- 氏家 武・足立 礎. 1995. 日本及び台湾におけるミカンハモグリガの寄生蜂. 果樹試験場報告, (27): 79-102.
- Van Acherberg, C. & E. Altenhofer. 1997. *Xyeloblaeus* gen nov parasitoid of Xyelinae, *Zool. Med.* **71**(25): 291-298.
- Van Acherberg, K. & J. Kojima. 1997. Insect faunas in coppice forests in northern Kanto, central Japan (II) Braconids and vespids collected by malaise trapping (Insecta: Hymenoptera). *Publ. Itako. Hydrobiol. Stn.*, (9): 41-44.
- 綿引建夫. 2009. 那珂市でチャイロスズメバチを採集. るりぼし, (38): 76.
- 綿引建夫. 2014. ペットボトルトラップを用いたスズメバチの調査. 茨城県病虫害研究会会報, (53): 9-12.
- 渡辺 健. 2012. 常陸太田市 (旧水府村) でリンネセイボウを採集. るりぼし, (41): 124.
- 渡辺 健. 2017. 水戸市加倉井におけるセイボウ2種の記録. るりぼし, (46): 111-112.
- 渡辺 健・桜井達之. 1997. 茨城県のセイボウ採集記録. るりぼし, (21): 20-23.
- 渡辺匡彦・平井剛夫. 2005. オオタコゾウムシ幼虫の寄生蜂, *Bathyplectes* sp. (ハチ目:ヒメバチ科) の寄生率の年次変動. 昆虫 (N. S.), **8**: 15-19.
- 山根爽一. 1986. 日本の昆虫③フタモンアシナガバチ. 172 pp., 文一総合出版.
- 山根爽一・井上尚武. 1993. ハチ目 Hymenoptera. 水戸昆虫研究会 (編)「茨城県の昆虫」, pp.197-215, 水戸市立博物館.
- 山崎悠于・山根爽一・菱田晃史・桑原隆明・井上尚武. 2009. 茨城県鹿島神宮境内におけるアリ相 (ハチ目, アリ科). 茨城県自然博物館研究報告, (12): 5-14.
- 山口卓宏・小西和彦・水谷伸夫・守谷成一. 2008. 茨城県南部で確認されたアルファルファタコゾウムシの捕食寄生性天敵. 昆虫 (N. S.), **11**: 179-184.
- 矢野宗幹. 1938. 茨城県の蜂と蟻 (1). 茨城博物同好会会誌, (11): 1-5.
- 屋良佳緒利・下田武志・日本典秀・長坂幸吉・守谷成一. 2013. 土着寄生蜂コナガサムライコマユバチの簡易捕獲法および遺伝子診断法. 関東東山病虫害研究会報, (60): 131-

134.

横須賀知之. 2009. カメムシ類の合成集合フェロモンによる卵寄生蜂の誘因とそのカメムシ卵に対する寄生に及ぼす影響. 関東東山病害虫研究会報, (56): 91-93.

横須賀知之・米山一海・土田康郎. 1998. 茨城県北部におけるクモヘリカメムシの卵寄生蜂の種類. 関東東山病害虫

研究会年報, (45): 165-166.

張 桂芬・平井一男. 1997. ズイムシアカタマゴバチの増殖に及ぼす殺虫剤の影響. 関東東山病害虫研究会年報, (44): 201-204.

茨城県産昆虫目録－採集データを含む詳細版 (VII)
Catalogue of Insects of Ibaraki Prefecture - Including Collection Data (VII)
ハチ目 (膜翅目) Order Hymenoptera

発行日 2025 年 (令和 7 年) 4 月 30 日

編集者 茨城陸生無脊椎動物研究会
発行者 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
